

年報

第54号 令和7年度

No. 54

鳥取県立博物館 年報

Annual Report of the Tottori Prefectural Museum



鳥取県立博物館
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM

目 次

■令和7年度の鳥取県立博物館

1 総 論	1
2 各課の概況	3

■管理運営の概況

1 組 織	5
2 博物館協議会	6
3 予算・決算	8
4 利用状況	9

■事業の概要

1 調査研究	11
(1) 調査研究	11
(2) 研究報告等の刊行	11
2 資料収集・保管	12
(1) 博物館資料保有状況	12
(2) 購入(製作)資料	12
(3) 寄贈資料	12
(4) 採集・拾得等資料	13
(5) 保管換え	13
3 展 示	13
(1) 通常展示	13
(2) 企画展	28
4 教育普及活動	35
5 博物館交流事業	42
6 ボランティア活動	43
7 県民との連携・地域への貢献	44
8 その他の事業	50
9 学芸員の業績	52

◎附録

1 沿革	62
2 施設の概要	65
3 昭和47年度～令和7年度利用統計	68
4 昭和47年度～平成18年度催物展(企画展)開催状況	80
5 条例・規則	83

令和7年度の鳥取県立博物館

1 総 論

鳥取県立博物館は、昭和47年の開館以来、自然、歴史・民俗、美術の3分野を有する総合博物館として活動が続けてきたが、令和7年3月30日の県立美術館開館に伴い、令和7年度からは自然史、歴史、民俗、美術工芸の総合博物館として新たな体制での運営が本格的に始まった。美術分野の機能は県立美術館へ移管された一方、当館においても多様な企画展や教育普及活動を継続し、「見える収蔵庫」として収蔵品を公開するなど、県民に親しまれる博物館としての役割を果たすよう努めた。

令和7年度は、企画展4本を開催し、幅広い分野・世代に向けた展示活動を展開した。新体制のスタートに合わせて開催した企画展「とっとりの藩と城」では、第1期（5月1日（木）～6月29日（日））から第5期（1月14日（水）～3月8日（日））までを通じ、鳥取藩や鳥取城の歴史・文化に加え、久松山の自然についても紹介した。

夏の企画展「とことん！昆虫展（7月12日（土）～9月15日（月・祝））」では、子どもから大人まで人気の高い昆虫をテーマに、県内外の多様な標本や生態展示を通して、昆虫の不思議や生物多様性について紹介した。夏休み期間中の開催ということもあり、多くの家族連れでにぎわい、自然科学への関心を高める機会となった。また、当館の歴代企画展の中で4番目に多い33,618人の来場者数を記録した。

秋の企画展「大カプコン展(10月19日(日)～12月7日(日))」では、日本を代表するゲームメーカーであるカプコンの創造の歴史やゲーム文化の広がりを紹介した。ゲーム制作の背景やデザイン原画、映像資料などを展示し、若年層をはじめ幅広い年代の来館者を集めた。これまで博物館を利用する機会の少なかった層の来館も多く見られ、博物館活動の新たな可能性を示す展覧会となった。

冬の企画展「江戸絵画からブリロ・ボックスまで（2月28日（土）～3月22日（日））」は、県立美術館主催・博物館共催で開催したもので、江戸時代の絵画から現代美術まで多様な表現を紹介し、美術表現の変遷や価値観の広がりについて考える機会を提供した。県立美術館開館後においても、県東部で優れた美術作品に触れられる機会を継続的に提供する展覧会の第一弾となった。

年間の博物館利用者数は、企画展、通常展示、普及活動、研究相談等を合わせて約10万9千人となり、多くの県民や県外来館者に利用いただいた。特に「とことん！昆虫展」及び「大カプコン展」では、休日を中心に家族連れや若年層の来館が目立ち、企画展全体の来館者数増加に大きく寄与した。また、学校団体による利用や県外からの来館も見られ、交流人口の拡大にも一定の成果があった。

施設面では、開館から半世紀以上が経過し、耐震化や設備更新、展示環境の改善など多くの課題を抱えている。これまで実施してきた調査では、改修に多額の費用と長期休館が必要となることが明らかとなっており、今後の博物館の在り方や改修の方向性について、県民理解を深めながら引き続き検討を進めていく必要がある。

【収集・保存する資料】

自 然 史	鳥取県に関連する自然界の歴史の証左となる岩石、化石、生物などの標本や写真などの資料
歴 史	鳥取県に関連する考古遺物(出土品、伝世品など)や中世から近代までの史資料(古文書、古典籍、公文書、図書、写真、映像など)
民 俗	鳥取県および周辺地域で伝承されてきた有形・無形の民俗事象(衣・食・住、農具・漁具・製紙用具、芸能、儀礼・信仰など)

美術工芸	鳥取県に関連する歴史的または芸術的価値の高い作品(宗教美術、武具甲冑、刀剣など、ならびに鳥取藩ゆかりの絵師の作品や当時の美術工芸品、鳥取市ゆかりの民芸品や近現代の工芸品など)
------	---

【使命】

収集・保存	鳥取県の過去(自然史、歴史、民俗、美術工芸の資料)を、県民一人一人の財産として収集し、適切かつ安全な環境の下で、保存します。
調査研究	資料の調査研究を継続するとともに、館内外で円滑・適切な調査研究活動が展開できる機能や環境の整備に取り組みます。また、調査研究の成果については、積極的に県民に還元します。
展示活動	資料を専門分野ごとに詳しく、分かりやすく解説することはもとより、異なる分野が融合した博物館として、多面的な考察や視座を提供します。また、学芸員や研究者等との対話や交流を通じて、学びが深まるよう努めるとともに、資料は、いつでも誰でも活用できるようにし、県民の主体的な学びに貢献します。
学習支援	「ふるさとキャリア教育」の推進や「教育DX」への対応など、新たな社会的ニーズに確実に対応するとともに、博物館から離れた地域でも、学習の機会が提供できるよう努めます。
地域連携	資料の利活用により、鳥取県の新たな価値と魅力を見だし、国内外へ発信し、交流と発展を進めます。また、県民・地域との共同連携による「魅力ある県立博物館」となることで、文化観光やまちづくりなど、多様な地域の活力向上に貢献します。

(1) 組 織

- ・学芸課「自然担当」を「自然史担当」に、「人文担当」を「歴史・民俗担当」に改称。
- ・美術振興課が、知事部局地域社会振興部美術館に移り、学芸課内に「美術担当」を設置して、美術館学芸課職員を併任配置。

(2) 資料の収集・調査研究

自然史部門では鳥取県産の動物、植物、化石などの標本の寄贈や、学芸員による採集などにより、様々な貴重な資料を収集するとともに、仮保管されていた動物遺体などを標本化した。また、これらの標本の整理や鳥取県の自然史に関する調査研究を実施した。

歴史・民俗部門では、田中稲月（旧県無形文化財保持者）制作棗作品 10 点の寄贈を受け、鐔・武信家文書・錦絵を購入した。

美術部門では、企画展や通常展示に係る調査研究や、鳥取藩ゆかりの絵師の作品等に関する調査を継続して行い、美術館で開催した収集評価委員会を経て、土方稻嶺 2 点、片山楊谷 2 点、島田元旦 3 点、黒田稻臯 1 点、小畑稻升 1 点、沖一峨 1 点、根本幽峨 9 点の美術作品を新たに収集した。

(3) 展 示

企画展 3 本（自然史分野 1 本、歴史・民俗分野 1 本、美術分野（県立美術館主催）1 本）を開催した。
〈企画展の概要〉

自然史分野：企画展「とことん！昆虫展」（7月12日（土）～9月15日（月・祝））では、全生物種のほぼ半数を占める昆虫について、大型模型やハイスピードカメラによる高精細映像、体験型展示で昆虫のおもしろさを体感するとともに、当館や県内の専門家が所有する日本や世界各地の昆虫標本、さらには生きた昆虫の生体展示を通してその多様性を紹介した。加えてテレビ等への出演でも有名な丸山宗利 准教授（九州大学総合研究博物館）による講演会も行い、昆虫についてより深い学びの場を提供した。来場者は 33,618 人となり、当館歴代企画展で第 4 位の記録となった。

歴史・民俗分野：企画展「大カプコン展 ―世界を魅了するゲームクリエイション―」（令和 7 年 10 月 19 日（日）～12 月 7 日（日））では、日本を代表するゲームメーカーであるカプコンのゲーム制作の歴史と最新技術について紹介した。40 年以上の歴史があるカプコンのゲーム制作は、日本のデジタルゲームの歩みとも重なるものであり、文化史・技術史の視点からみたデジタルゲームについて来館者に理解を深める機会を提供した。

美術分野：美術部門では、鳥取県がこれまで 50 年以上の歳月をかけて収集してきた美術コレクションについて、美術館の主催、博物館の共催により、博物館の第 1・第 2 特別展示室を会場に「江戸絵画から《ブリロ・ボックス》まで 鳥取県があつめた美術コレクションのバリエーション！」（2 月 28 日（土）～3 月 22 日（日））を開催し、鳥取藩絵師の作品からアンディ・ウォーホルの《ブリロ・ボックス》までの幅広い分野から選りすぐった作品を展示した。来場者は 2,622 人であった。

（4）学習支援

普及関係では、県民の生涯学習を支援するため、移動博物館などのアウトリーチ事業のほか、館内外で講演会・観察会・各種講座・ワークショップなどを開催した。

移動博物館（出前展示）は、27 回実施し延べ 4,427 人が参加した。また学芸員派遣は、年間を通して 94 回開催し、延べ 4,383 人の参加、各種講座や講演は 47 回開催し、1,614 人の参加があった。

広報に関しては、Facebook、Instagram、X（旧 Twitter）にて、企画展の告知や普及講座の開催前後に随時情報発信して、ファン層の拡大に努めた。

併せて、各種広報系 Web ページにも登録して、幅広い情報発信を行った。Web 以外のメディアについても、対象年代や広報手段について検討し、より効果的な広報を実施するとともに、県民の方へより広く博物館について知っていただくために、「鳥取県立博物館ニュースレター 宝蔵」を年 4 回発行した。

（5）来館者サービス

県民の来館機会の拡大を図るため、平成 21 年度から期間を限定して開館時間を延長している。令和 7 年度は企画展「とことん！昆虫展」の会期中（7 月 12 日（土）～9 月 15 日（月・祝））の土曜日に、午後 7 時まで開館時間を延長した。

2 各課の概況

（1）総 務 課

・博物館の運営に関して館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関である鳥取県立博物館協議会を 2 回開催した。

(2) 学 芸 課

●自然史担当

- ・通常展示室を大きく更新し、県民協力等対象団体のメンバー等が当館学芸員と共に標本作製や標本整理、調査研究活動、普及活動等を行う場として「活動ラボ」を新設した。
- ・企画展「とことん！昆虫展」（令和7年7月12日（土）～9月15日（月・祝））を開催し、世界各地の昆虫標本をはじめ生体展示や体験型展示、ハイスピードカメラによる高精細映像等を通して、昆虫の多様性や魅力を紹介した。
- ・収蔵資料等の整理事業として、「植物標本整理事業（2年目／5か年事業）」を実施した。
- ・その他、教育普及活動として自然講座や観察会、移動博物館、学芸員派遣等を実施し、調査研究活動として研究成果を『鳥取県立博物館研究報告』や鳥取県生物学会会誌『山陰自然史研究』等に発表した。

●歴史・民俗担当

- ・企画展「大カブコン展―世界を魅了するゲームクリエイション―」（令和7年10月19日（日）～12月7日（日））を開催した。
- ・三ノ蔵「とっとりの藩と城」を新設し、6回の展示替えを行った。
- ・藩政資料整備事業（第3次32か年計画）の5年目。
- ・「鳥取藩政資料」解説事業〈御目付日記〉を推進した。
- ・その他、教育普及活動として歴史講座、出前展示、学芸員派遣等を実施した。

●学習支援担当

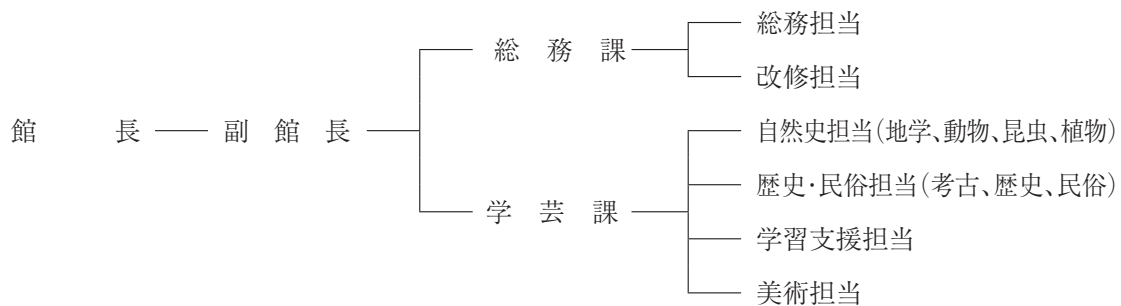
- ・県民の生涯学習や学校教育を支援するために、各種の講座や体験学習会、移動博物館や出前展示、学芸員派遣等の事業を実施した。
- ・情報発信では、SNSの活用や民間等の運営するWebサイト、情報誌等への情報提供に積極的に取り組んだ。また、普及誌「博物館ニュースレター宝蔵」令和7年の春、夏、秋、冬の各号、リーフレット「2026.4－2027.3 展覧会・イベントのご案内」を発行した。
- ・県立4館合同のデジタルアーカイブシステム「とっとりデジタルコレクション」については、データベース管理者と、システムの変更に向け調整などを行った。

●美術担当

- ・美術部門では、企画展として、鳥取県がこれまで50年以上の歳月をかけて収集してきた美術コレクションについて、美術館の主催、当館の共催により、当館の第1・第2特別展示室を会場に「江戸絵画から《ブリロ・ボックス》まで 鳥取県があつめた美術コレクションのバリエーション！」（令和8年2月28日（土）～3月22日（日））を開催した。
- ・当館1階に新たに設置された展示室「とっとりの藩と城」において、鳥取藩絵師等の作品を所蔵品や寄託品から展示紹介した。
- ・美術作品の修復について、当館が所蔵する鳥取藩絵師・土方稲嶺の《林和靖図》（三幅対）の修復を実施した。
- ・その他、当館および美術館が所蔵する美術作品を相互に展示するため、令和7年度内に3回、美術品専用車両による当館と美術館の間の資料輸送展示作業を実施した。

管理運営の概況

1 組織（令和8年3月31日現在）



職員名簿（令和8年3月31日現在）

職名	氏名	職名	氏名	職名	氏名
館長 (理事監兼務)	片山 暢博	副館長 (参事監兼務・ 総務課長兼務・ 美術館参事併任)	藤原 浩		

総務課

職名	氏名	職名	氏名	職名	氏名
総務課長	藤原 浩			会計年度任用職員 (事務)	山本 暁
総務課長補佐	山本 哲慎			会計年度任用職員 (事務)	田中 佳代子
総務課長補佐	桑本 英明			会計年度任用職員 (事務)	石井 桃子
改修課長補佐 (特別支援教育課併任)	諸遊 祐介	係長	福井 健太郎		
		主事	安住 鈴香		

学芸課

職名	氏名	職名	氏名	職名	氏名
学芸課長	福代 宏	自然史担当員 自主任学芸員	田邊 佳紀	会計年度任用職員 (植物標本専門員)	清水 道代
自然史担当員 自主幹学芸員	一澤 圭	自然史担当員 自主学芸員	鶴 智之	会計年度任用職員 (資料管理専門員)	本庄 孝行
		自然史担当員 自主学芸員	宮澤 研人		
		自然史担当員 自主学芸員	清末 幸久		

職 名		氏 名		職 名		氏 名							
		山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館総括専門員 (自然史担当併任)		安 藤 和 也									
		山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館学芸員 (自然史担当併任)		小 矢 野 悠 造									
		山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館学芸員 (自然史担当併任)		金 山 恭 子									
歴史・民俗担当 主 幹 学 芸 員		来 見 田 博 基		歴史・民俗担当 専門員兼主任学芸員		酒 井 雅 代		会計年度任用職員 (考古資料整理員)		八 峠 興			
		歴史・民俗担当 主 任 学 芸 員		大 嶋 陽 一		歴史・民俗担当 主 任 学 芸 員		山 本 隆 一 朗		会計年度任用職員 (史料補修専門員)		齋 江 仁 美	
								会計年度任用職員 (史料補修専門員)		山 田 や よ い			
								会計年度任用職員 (史料補修専門員)		青 目 佐 保 子			
学習支援担当 専 門 員 兼 主 幹 学 芸 員		樫 村 賢 二						会計年度任用職員 (史料補修専門員) (複写機オペレータ)		清 水 信 生			
								会計年度任用職員 (広報・普及専門員)		植 村 明 美			
								会計年度任用職員 (事務補助)		木 村 康 子			
美 術 担 当 事 (本務美術館)		三 浦 努		美 術 担 当 主 任 学 芸 員 (本務美術館)		藤 卷 和 恵							
		美 術 担 当 主 任 学 芸 員 (本務美術館)		赤 井 あ ず み									
		美 術 担 当 主 任 学 芸 員 (本務美術館)		友 岡 真 秀									
		美 術 担 当 学 芸 員 (本務美術館)		山 田 修 平									
		美 術 担 当 学 芸 員 (本務美術館)		杉ノ原 朋加									
		美 術 担 当 専 門 員 (本務美術館)		佐 藤 真 菜									
		美 術 担 当 専 門 員 (本務美術館)		外 村 文									
		美 術 担 当 専 門 員 (本務美術館)		山 本 亮									

2 博物館協議会

鳥取県立博物館協議会は、「鳥取県立博物館協議会に関する条例」に基づき設置され、博物館の運営に関して館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関である。

委員 15 名で構成し、全体会のほか、運営・教育・研究の各部会を設けている。

(1) 協議会開催状況（令和7年度）

全体会（第1回） 令和7年6月26日

報告事項 ①美術分野移転後の再スタートについて

②博物館事業の実施状況について

- ③博物館事業に係る令和6年度決算及び令和7年度予算について
 ④鳥取県立美術館の開館、事業実施状況等について
 ⑤令和7年度鳥取県立博物館の組織体制及び人事異動に伴う事務局職員の変更について

全体会（第2回） 令和8年2月4日

- 報告事項 ①博物館登録について
 ②令和7年度博物館事業の実施状況について
 ③令和8年度博物館事業の計画案について
 ④博物館改修に係る県議会の動向について
 ⑤鳥取県立美術館の運営状況等について

（2）鳥取県立博物館協議会委員名簿（任期 令和6年4月1日～令和8年3月31日）

氏 名	団体名及び職名	所属部会		区 分	備考
谷 口 博 繁	元鳥取県立博物館館長	運営	議 部 会 長	社会教育	
浅 沼 政 誌	元鳥根県教育庁文化財課古代文化センター主任研究員			社会教育	
碓 京 子	高梁市成羽美術館化石担当学芸員			社会教育	
内 池 英 樹	岡山県立博物館副館長			社会教育	
浅 井 美 和	鳥取市立宝木小学校校長	教育	部 会 長	学校教育	
井 島 真 知	東京動物園協会教育普及センターセンター員			社会教育	
宮 崎 百 合	鳥取短期大学幼児教育保育学科准教授			幼児教育	
山 口 朝 子	鳥取県家庭教育アドバイザー			家庭教育	
井 上 雅 仁	鳥根県立三瓶自然館副館長	研究	部 会 長	学識経験者	
矢田貝 繁 明	大山自然歴史館館長			学識経験者	
岸 本 覚	鳥取大学副学長			学識経験者	
佐々木 孝 文	鳥取市教育委員会文化財課課長			学識経験者	
森 本 良 和	鳥取歴史振興会会長			社会教育	
中 尾 廣太郎	鳥取洋画家協会会長			学識経験者	
山 下 真由美	大谷大学歴史学科講師			学識経験者	

※部会順、五十音順。団体名及び職名は、令和7年度時点のもの。

3 予 算 ・ 決 算

(一般会計 現年)

(単位：千円)

(目 名)	事 業 名	予 算 額				決算額	決算額の財源内訳						備 考	
		当初予算	補 正 額	流 用 額	計		国	庫	使 用 料	財産収入	諸 収 入	起 債		繰 越 金
(博物館費)	企画展開催費	62,240			62,240	62,070				16,155			45,915	
	「とことん！昆虫展 とつとりの藩と城 大カブコン展	26,836			26,836	26,836				7,148			19,688	
		6,101			6,101	5,931							5,931	
		29,303			29,303	29,303				9,007			20,296	
	博物館運営費	122,206	△ 3,290	902	119,818	116,888			2,289	145	848	16,000	97,606	
	自然史事業費 (旧自然事業費)	8,090		1,298	9,388	9,064							9,064	
	歴史・民俗事業費 (旧人文事業費)	11,252			11,252	8,340							8,340	
	博物館学習支援事業費	6,633			6,633	5,547							5,547	
	美術事業費	9,006			9,006	8,082							8,082	
	小 計	219,427	△ 3,290	2,200	218,337	209,991	0	2,289	145	17,003	16,000	0	174,554	

(一般会計 通次)

(単位：千円)

(目 業 名)	予 算 額				決算額	決算額の財源内訳							備 考	
	当初予算	補正額	流用額	計		国	庫	使用料	財産収入	諸収入	起債	繰越金		一般財源
(博物館費)														
博物館運営費	9,294			9,294	9,180						8,000	1,180	0	
小 計	9,294	0	0	9,294	9,180	0	0	0	0	0	8,000	1,180	0	

4 令和7年度利用状況

(1) 利用者数

常設展示	企画展	普及活動		研究 相談	小計	許可利用			カフェ・ レストラン	合計
		館内	館外			展示室	講堂 会議室	小計		
32,858	54,042	[87] 1,785	4,472	645	[87] 93,802	7,509	1,801	9,310	10,718	[87] 113,830

※〔 〕は通常展・企画展におけるギャラリートーク参加者数(内数)であり、記載欄においては外数(通常展又は企画展の入館者数中に含まれる。)

(2) 通常展示入館者数

(単位：人)

月別	開館 日数	幼 児			小中学生			高 校 生			学 生			一 般			合 計			1 日 当 た り の 入 館 者 数
		個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	0
5月	27	134	0	134	293	199	492	55	0	55	102	0	102	(961) 2,530	(6) 808	(967) 3,338	(961) 3,114	(6) 1,007	(967) 4,121	152
6月	26	107	0	107	130	197	327	46	0	46	55	0	55	(670) 1,545	(34) 525	(704) 2,070	(670) 1,883	(34) 722	(704) 2,605	100
7月	27	677	161	838	853	88	941	96	0	96	71	0	71	(1,436) 1,932	(1) 213	(1,437) 2,145	(1,436) 3,629	(1) 462	(1,437) 4,091	151
8月	28	873	0	873	1,202	9	1,211	102	0	102	166	0	166	(2,355) 2,974	(1) 314	(2,356) 3,288	(2,355) 5,317	(1) 323	(2,356) 5,640	201
9月	26	477	55	532	531	98	629	65	80	145	166	4	170	(746) 2,026	(3) 268	(749) 2,294	(746) 3,265	(3) 505	(749) 3,770	145
10月	28	109	83	192	186	232	418	59	113	172	59	34	93	(1,058) 1,690	(0) 329	(1,058) 2,019	(1,058) 2,103	(0) 791	(1,058) 2,894	103
11月	26	248	0	248	513	246	759	81	110	191	149	0	149	(1,717) 2,297	(35) 345	(1,752) 2,642	(1,717) 3,288	(35) 701	(1,752) 3,989	153
12月	24	88	16	104	112	186	298	28	0	28	80	0	80	(527) 945	(3) 241	(530) 1,186	(527) 1,253	(3) 443	(530) 1,696	70
1月	26	37	0	37	82	14	96	28	0	28	37	0	37	(138) 481	(3) 147	(141) 628	(138) 665	(3) 161	(141) 826	31
2月	24	58	0	58	94	2	96	33	0	33	110	0	110	(246) 702	(1) 210	(247) 912	(246) 997	(1) 212	(247) 1,209	50
3月	26	96	54	150	177	6	183	50	2	52	156	0	156	(753) 1,260	(0) 216	(753) 1,476	(753) 1,739	(0) 278	(753) 2,017	77
合計	288	2,904	369	3,273	4,173	1,277	5,450	643	305	948	1,151	38	1,189	(10,607) 18,382	(87) 3,616	(10,694) 21,998	(10,607) 27,253	(87) 5,605	(10,694) 32,858	114

※()は入館料減免者で内数。

(3) 企画展入館者数

(単位：人)

区分 展覧会名	期間	開館 日数	幼 児			小・中学生			高 校 生			学 生			一 般			合 計			1 日 当 た り の 入 館 者 数
			個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	
とことん！ 昆虫展	07.12～ 09.15	58	7,138	642	7,780	7,822	297	8,119	316	633	949	564	4	568	(2,647) 15,435	(57) 767	(2,704) 16,202	31,275	2,343	33,618	579
大カプコン 展	10.19～ 11.30	43	958	26	984	2,843	376	3,219	521	226	747	650	34	684	(1,763) 10,618	(7) 1,550	(1,770) 12,168	15,590	2,212	17,802	414
江戸絵画から《プリロ ボックス》 まで	02.28～ 03.22	23	72	0	72	126	0	126	58	2	60	177	0	177	(814) 2,081	(71) 106	(885) 2,187	2,514	108	2,622	114
合 計			8,168	668	8,836	10,791	673	11,464	895	861	1,756	1,391	38	1,429	28,134	2,423	30,557	49,379	4,663	54,042	433

※()は入館料減免者で内数。

(4) 館外主催展

展 覧 会 名	期 間	内 容	入館者数	主 催 者
第 64 回 麒麟のまち展 鳥 取 市 美 術 展	6 月 1 日～6 月 8 日	絵画・書道・ 写真等	2,096	鳥取市 (文化交流課)
第 69 回 鳥取県美術展覧会	9 月 27 日～9 月 30 日 10 月 3 日～10 月 6 日	絵画・書道・ 写真等	2,534	鳥取県 (文化政策課)
第 23 回 鳥取県ジュニア会 美 術 展 覧 会	11 月 28 日～12 月 7 日	絵画・書道・ 写真等	1,477	鳥取県 (文化政策課)
あいさぽーと ア ー ト と つ と り 展 東 部 巡 回 展	1 月 23 日～2 月 1 日	絵画・書道・ 写真等	1,063	鳥取県 (障がい福祉課)
第 49 回 鳥取書道連盟展	2 月 5 日～2 月 8 日	書道	339	鳥取書道連盟
合 計			7,170	

事業の概要

1 調査研究

(1) 調査研究

分野	事項
地 学	鳥取県の地形地質と化石に関する調査研究
動 物	鳥取県の動物相および動物の分類に関する調査研究 鳥取県沿岸の漂着動物に関する調査研究
昆 虫	鳥取県の昆虫相および昆虫の分類に関する調査研究
植 物	鳥取県の植物相(地衣類・菌類・変形菌類・藻類を含む)に関する調査研究
考 古	館蔵品の調査研究 鳥取県内の原始・古代の遺跡に関する調査研究
歴 史	鳥取県の歴史に関する調査研究 収蔵資料の調査研究
民 俗	鳥取県内の妖怪・幻獣に関する調査研究 鳥取県の民俗に関する調査研究
美 術	鳥取藩絵師等に関係した美術資料、作家や作品等に関する調査研究 令和7年度企画展「江戸絵画から《ブリロ・ボックス》まで」等に関する調査研究
学習支援	教育プログラムの開発に関わる研究

(2) 研究報告等の刊行

刊行物の名称(発行時期)	発行部数	規 格
鳥取県立博物館年報 No. 53(令和7年11月)	300部	A4 90ページ
研究報告 No. 63(令和8年3月)	300部	A4 172ページ
鳥取県立博物館ニュースレター宝蔵(年4回発行) No. 2(令和7年6月) No. 3(令和7年9月) No. 4(令和7年12月) No. 5(令和8年3月)	4回 各500部 計2,000部	A4 各2ページ

2 資料収集・保管

(1) 博物館資料保有状況

部 門	前年度末 保有点数	本 年 度 中 増 加 点 数					本年度中 減少点数	本年度末 保有点数
		購 入	寄 贈	採 集	保管換	分類換		
地 学	8,634			3				8,637
動 物	9,332	2	12	8				9,354
昆 虫	27,299	74		20	3,939			31,332
植 物	59,515		839	550			18	60,886
歴 史	62,851	9	102					62,962
近 現 代	8,414		159					8,573
民 俗	4,449		66					4,515
考 古	8,295	1	1					8,296
美 術	929		19					948
合 計	189,718	86	1,198	581	3,939	0	18	195,504

(2) 購入（製作）資料

部 門	資 料 名
地 学	エディアカラ動物化石（実物）1点、恐竜類の足跡化石（実物）2点
動 物	ヒシクイ本剥製および分離骨格標本計2点
昆 虫	世界の昆虫74点
植 物	なし
歴 史	牧野常建「諸画貼交屏風」六曲一双、鏝 因州住駿河卓重 鷹に草木図透鏝1点、朱塗頭形兜1点、武信家文書一式、豊原国周「明治座新狂言 児雷也豪傑譚」1点、歌川豊国（三代）「役者東海道 京 石川五右衛門」1点、歌川豊国（三代）「豊国揮毫奇術競 天竺徳兵衛」1点、豊原国周筆「豪傑奇術競 中村芝翫 大蛇丸」1点、歌川豊国（初代）「仁木弾正 松本幸四郎」1点
近 現 代	なし
民 俗	なし
考 古	[製作] 土器パズル
美 術	なし

(3) 寄贈資料

部 門	資 料 名
地 学	東郷池ボーリングコア試料7箱、珪化木2点（岡山県産、アメリカ産）、岩石・鉱物コレクション 約1,000点（調査・研究後に登録）
動 物	ライオン（オス）本剥製1点、キツネ本剥製1点、ミドリビル液浸標本1点、ホラアナミジンコ液浸標本3点、ヒメヒラマキミズマイマイ液浸標本3点、ツバサコハクカノコ液浸標本3点 ヤマネ冷凍遺体1点（標本化後に登録予定）、動物標本（マカク属サル本剥製ほか）53点（整理後に登録予定） アオウミガメ本剥製2点（登録外）、タイマイ本剥製2点（登録外）、カブトガニ乾燥標本1点（登録外）
昆 虫	なし
植 物	ウンラン1点、クロチク2点（開花個体）、コウボウムギ1点、チガヤ1点、ナガバノイタチシダ1点、ネザサ15点（開花個体13点、実生2点）、ハチク2点（開花個体）、メダケ6点（開花個体） （このほか、過去に寄贈された維管束植物標本等810点を整理・登録した。）
歴 史	真田家資料（書画）6点、八上郡東長瀬村田畑地続字限図1点、東館家臣高峰家資料7点、三朝町穴鴨幸能鶴神社神主山崎家資料78点、田中稲月製作藁作品10点
近 現 代	故畑中少佐関係資料148点、木村悦子氏寄贈資料4点、岩美町荒金加納俊生氏寄贈資料7点

民俗	米袋 60 点、野辺送り道具一式 1 点、座棺 1 点、旅館環境衛生同業組合員証 1 点、自転車 1 点、桑切包丁 1 点、陶製定錘 1 点
考古	石鏃 1 点
美術	土方稲嶺《牡丹孔雀図》等 2 点、島田元旦《花鳥図》等 3 点、片山楊谷《龍虎図屏風》2 点、黒田稲皐《群鯉図》1 点、小畑稲升《群鯉図》1 点、沖一峨《勿来関図》1 点、根本幽峨《紫式部・清少納言図》等 9 点

(4) 採集・拾得等資料

部 門	資 料 名
地 学	鳥取市国府町宮下の植物化石 2 点（過年度採集資料を登録） 日野郡日南町多里のサメ類化石 1 点（過年度採集資料を登録） 日野郡日南町産化石 30 点（調査・研究後に登録）
動 物	ホンドギツネ分離骨格標本等 6 点（過年度収集の遺体を標本化）、シャコ類液浸標本 2 点
昆 虫	ムネアカハラビロカマキリ 18 点、ケンランアリスアブ 1 点、イシハラカメムシ 1 点
植 物	維管束植物 329 点、コケ植物 45 点、地衣類 63 点、藻類 6 点、菌類 33 点、変形菌類 74 点
歴 史	なし
近 現 代	なし
民 俗	なし
考 古	なし
美 術	なし

(5) 保管換え

部 門	資 料 名
昆 虫	昆虫標本 3,939 点（鳥取県林業試験場から保管換）

3 展 示

(1) 展示活動室（通常展示）

通常展示を構成する資料

（単位：点）

区 分	実物資料・標本	ジオラマ・ 模型・機器	計
自 然 史	9,921	124	10,045
歴 史・民 俗	(考古469) (古代中世17) 近世(30) 近代(57) 藩と城(217)	(考古27) (古代中世9) 近世(3) 藩と城(1)	830 (民俗資料 を除く)
合 計	10,711	164	10,875

■一ノ蔵 とっとりの自然史 (515㎡)

〈とっとりの地形・地質〉 ※令和7年5月から大幅更新

- 鳥取県の大地の私たちの岩石・化石標本とパネルで紹介
- 日本地質学会選「鳥取県の“県の石”」、日本鉱物科学会選「日本の“国の石”」を展示
- 鳥取県の地質地形を模型で紹介

〈鉱物と岩石〉 ※令和7年5月から大幅更新

- 岩石の分類と特徴を標本とパネルで紹介
- 鉱物の分類と特徴・性質を標本とパネルで紹介
- 鳥取県内に存在した鉱山を標本とパネルで紹介

〈とっとりの化石〉 ※令和7年5月から大幅更新

- 実物化石やレプリカ、使用する道具などを展示し、化石とは何かを解説
- 鳥取市国府町宮下の魚類化石、佐治町辰巳峠の植物・昆虫化石、三朝町成地域の植物化石などを展示

〈地球の歴史と生物の進化〉

- 古生代、中生代、新生代の化石などを展示 〈鳥取砂丘〉
- 鳥取砂丘の地形と形成過程を剥ぎ取り標本、地形模型、映像などで紹介

〈山陰沖海底産の哺乳類化石〉 ※令和7年5月から大幅更新

- 山陰沖から産出したナウマンゾウやセイウチなどの化石を展示

〈鳥取砂丘の生物・大山の生物・中国山地の生物〉

- 鳥取砂丘、大山および中国山地に生息する生物について、それぞれ標本・ジオラマとパネルで紹介

〈鳥取県の漂着動物〉

- 鳥取県沿岸に漂着した海洋動物の標本を展示（ダイオウイカ、リュウグウノツカイ、クジラ類、マンボウ類、ウミガメ類など）

〈鳥取県における動物の地理的変異〉

- 鳥取県において地理的分化のみられる動物を標本とパネルで紹介（カワトンボ類、フキバッタ類、ザトウムシ類など）

〈人間活動と野生生物〉

- 鳥取県の外来種問題や環境問題を標本とパネルで紹介

〈鳥取の植物〉 ※令和7年5月から大幅更新

- 鳥取県にみられる植物の押し葉標本と写真、レプリカを展示

〈海藻のなかま〉

- 海藻類をアクリル封入標本とパネルで紹介

〈キノコの世界〉

- 菌類をアクリル封入標本、乾燥標本、レプリカ、パネルで紹介

〈変形菌のなかま〉

- 代表的な変形菌について実物標本と拡大模型および映像で解説

〈昆虫〉

- 昆虫の体のつくりや生息環境ごとの代表的な種類を解剖標本や乾燥標本で解説 ※令和7年11月から新設
- 寄贈されたチョウ類コレクションの一部を壁面展示（三島寿雄氏蝶コレクション 3,759点、田村豊賓氏蝶コレクション 4,491点） ※令和7年5月から新設

〈オオサンショウウオ・コーナー〉

- 国の特別天然記念物オオサンショウウオ（メス1個体）の飼育展示
- オオサンショウウオの標本展示、映像およびクイズ・コーナー

〈動物の分類展示〉

- 甲殻類、イカ・タコ類、貝類、魚類、両生類、爬虫類、鳥類、哺乳類を標本とパネルなどで紹介

〈鳥の羽標本〉 ※令和7年5月から新設

- 身近な鳥類について羽標本と剥製を展示

〈ホネの小部屋〉 ※令和7年5月から新設
 ●脊椎動物の代表的な種類の骨格標本を展示

「今月の誕生石」コーナー ※令和7年8月から新設

展 示 タ イ ト ル	展 示 期 間
8月「ペリドット」	令和7年8月9日～31日
9月「クンツァイト」	令和7年9月1日～30日
10月「トルマリン」	令和7年10月1日～31日
11月「トパーズ」	令和7年11月1日～30日
12月「ラピスラズリ」	令和7年11月30日～12月26日
1月「ガーネット」	令和8年1月6日～31日
2月「クリソベリル・キャッツアイ」	令和8年2月1日～28日
3月「アクアマリン」	令和8年3月1日～31日

「活動ラボ」利用状況 ※令和7年5月から新設

※「県民協力等対象団体」（鳥取地学会、鳥取県生物学会等）をおもな対象とし、当館学芸員と共に標本作製や標本整理、調査研究活動、普及活動等を行う場として利用。

※上記利用がない時は一般来館者がハンズオン展示や配架図書の閲覧等に利用。

	鳥取地学会 「化石部」*1	鳥取県生物学会 「蟲部」*1	骨格標本作製 活動*2	その他	合計	
					回数	人数
5月	2回／8人		1回／10人	1回／12人	4	30
7月	1回／1人	6回／36人			7	37
8月		14回／82人			14	82
9月		4回／17人			4	17
10月				1回／5人	1	5
11月	7回／10人	2回／11人	1回／6人		10	27
12月			2回／10人		2	10
1月			1回／8人		1	8
2月	2回／22人				2	22
3月	1回／11人		1回／12人	1回／2人	3	25

*1 県民協力等対象団体

*2 鳥取大学・鳥取環境大学の学生らと共に脊椎動物遺体の標本化作業を行う活動

■二ノ蔵 とっとりの歴史と民俗（515㎡）

〈鳥取県のあけぼの〉

- 重要文化財子持勾玉の展示
- 旧石器時代～縄文時代草創期のナイフ形石器・有舌尖頭器などを展示
- 縄文時代の石器・木器・骨角器等、生活の道具の展示
- 智頭枕田遺跡をはじめとする県内出土の縄文土器を時期順に解説展示

〈弥生時代〉

- 稲作文化の伝来を伝える農具、県内出土の弥生土器の展示
- 農耕のまつりに使われた青銅器や土製品の紹介

- 青谷上寺地遺跡出土の木製品・鉄器・土器・石器・骨角器の展示
- 「弥生の国邑」妻木晩田遺跡の出土土器の展示
- 日本海を介した交流による県内出土品の紹介
- 山陰独特の墓「四隅突出型墳丘墓」とその出土土器の紹介
- ◆土器パズルコーナー

〈古墳時代〉

- 古郡家1号墳等、県内の主要古墳出土資料の展示
- 重要文化財三角縁神獣鏡をはじめとする県内古墳出土銅鏡の紹介
- 鉄刀、鉄鏃、馬具等、様々な古墳副葬品の展示
- ◆短甲着用体験コーナー
- 重要文化財伯耆長瀬高浜遺跡出土埴輪など、県内の代表的な埴輪の展示
- 山陰に特徴的な土師器と須恵器の展示
- 様々な玉類や子持勾玉の紹介
- 古墳時代終末期の梶山古墳および横穴墓の出土遺物の展示

〈古代～中世〉

- 因幡・伯耆国府出土資料の展示、古代寺院に関する資料の展示
- 県内の古代寺院出土軒丸瓦、鬼瓦の展示
- 上淀廃寺彩色壁画、山陰型鴟尾の復元レプリカの展示
- 大山寺と三仏寺の紹介
- 三徳山三仏寺投入堂模型の展示
- 平安時代末から鎌倉時代の因幡・伯耆国の武士の紹介
- 東郷庄と「東郷庄下地中分図」の紹介
- 県内の経塚出土の経筒、瓦経などの展示
- 梵鐘（廃網代寺・国英神社）・宝篋印塔の展示
- 鎌倉時代～南北朝期の因幡・伯耆
- 因幡・伯耆の守護大名山名氏の勢力を示す資料の展示
- 戦国時代の尼子氏・毛利氏の新出についての展示
- 鳥取県内の城郭についての紹介
- 中世の寺院の権益についての展示

〈近世〉

- 豊田秀吉による鳥取城攻めの紹介と、山名豊国肖像（複製）、吉川経家文書（複製）など関連資料の展示
- 近世初頭の因幡・伯耆の大名に関する事績の紹介
- ◆領地パズルコーナー
- 鳥取・米子・倉吉の城下町絵図と現代地図とを対比させた床面展示
- 元禄の因幡・伯耆国絵図レプリカの展示
- 近世の支配体制と年貢の仕組みに関する展示
- 鳥取を代表する産物である鉄・紙・木綿に関する資料の展示
- 大山寺略絵図など、近世の大山寺に関する展示
- 鳥取藩と竹島との関わりの展示
- 参勤交代の展示

〈近現代〉

- 島根県に併合されていた時代の地券、卒業証書などの展示

- 小学読本・教科書など、明治期の教育に関する展示
- 歩兵第四十連隊と日露戦争の関わりに関する展示
- 山陰線の開通など、鳥取県の近代化に関する展示

〈民俗〉

- 復元民家による昔の暮らしの紹介
- ◆ランプ・行灯の明るさ体験
- 鳥取県独自のキリン獅子舞を装束一式と映像で紹介
- 「かすり」を作る道具の展示と、かすりの製作工程の紹介
- はこた人形・土天神など、鳥取県の郷土玩具の展示
- サネモリさん・荒神さんとクチナワさん・サイノカミさんなどの民間信仰の解説展示（実物・映像）
- ◆棹ばかりを実際に使ってみる体験コーナー
- 紙すき
- 因幡錠
- 漁船
- 磯見漁
- 魚伏籠漁

〈歴史の窓〉

展示タイトル	展示期間
「ちげのもん大集合」	5月1日(木)～8月17日(日)
「次世代に残したい米袋」	8月19日(火)～10月27日(日)
「石にこめられた願いー因幡の礫石経ー」	11月26日(火)～令和8年3月1日(日)
「それゆけ！木器探偵団～何の道具か推理してみよう～」	3月3日(火)～4月5日(日)

■とっとりの藩と城(260㎡)

- 令和7年5月より開室。年に6回の展示替えを行う。
 - 第1期 5月1日(木)～6月29日(日) ※企画展扱い
 - 第2期 7月9日(水)～8月31日(日)
 - 第3期 9月10日(水)～11月3日(月・祝)
 - 第4期 11月13日(木)～令和8年1月4日(日)
 - 第5期 1月14日(水)～3月8日(日)
 - 第6期 3月18日(水)～5月10日(日)
- 内容
 - 第1章 鳥取城・久松山をめぐる歴史と自然史
 - 第2章 鳥取藩と藩主池田家の230年
 - 第3章 とっとりの美

● 展示リスト

再スタート記念企画 とつとりの藩と城 展示目録

No.	資料名	時代	形態	数量	寸法 (cm)	所蔵
1	鳥取新府久松金城	宝永・正徳頃 (1710 年頃)	折本 (紙本著色)	1 鋪	28.5 × 34.1	当館蔵
2	鳥取城修復願図	延宝 8 年 (1680 年)	絵図	1 鋪	154 × 165	当館蔵
3	鳥取城三ノ丸絵図	万延元年 (1860 年)	絵図	1 鋪	172.0 × 192.0	当館蔵
4	鳥取城模型	現代	模型	1 点	H150.5 × W135.5 × D141.5	当館蔵
5	鳥取城鬼瓦	江戸後期	瓦	1 点	30.2 × 33.3	当館蔵
6	花崗岩 (久松山産)	新生代古第三紀	標本	1 点	H30.0 × W30.0 × D30.0	当館蔵
7	ヒサマツミドリシ ジミ (若桜町春米 陣鉢山採集)	1960 年または 1985 年 5 月 15 日	標本	1 点	H42.5 × W32.0 × D55.5	当館蔵
8	ハイトカ (鳥取市 尚徳町採集)	1996 年 1 月 28 日	剥製	1 点	H70.0 × W50.0 × D20.0 (※吊り)	当館蔵
9	ホンDIGツネ (鳥 取市洞谷採集)	1984 年 1 月 30 日	剥製	1 点	H100.0 × W40.0 × D70.0	当館蔵
10	慶蔵坊人形	現代	人形	1 点	H80 × W55 × D40	当館蔵
11	サンインサンショ ウウオ (レプリ カ)		レプリカ	1 点	H10.0 × W3.0 × D2.0	当館蔵
12	スダジイ (久松山 採集)	2007 年 10 月 29 日	アクリル封入標本	1 点	H30.0 × W20.0 × D4.0	当館蔵
13	アラカシ (久松山 採集)	2007 年 10 月 29 日	アクリル封入標本	1 点	H30.0 × W20.0 × D5.0	当館蔵
14	シロダモ (久松山 採集)	1933 年 10 月 30 日	押し葉標本	1 点	A3	当館蔵
15	シロダモ (鳥取市 江津で撮影)	2017 年 4 月 15 日	写真	1 点	A4	当館蔵
16	徳川家綱領知判物 写 (池田光仲宛)	寛文 4 年 (1664 年)	縦紙	1 枚	46.0 × 64.5	当館蔵
17	池田輝政画像	寛永 4 年 (1627 年)	絹本著色	1 幅	112.0 × 55.0	当館蔵
18	初代藩主池田光仲 画像	元禄 6 年 (1693 年)	絹本著色	1 幅	97.0 × 57.0	当館蔵
19	11 代藩主池田慶 栄画像	嘉永 3 年 (1850 年)	絹本著色	1 幅	93.0 × 54.0	当館蔵
20	県指定保護文化財 牡丹獅子文金唐 革包腰取二枚胴具 足 (池田慶栄所 用)	江戸後期	具足	1 領	123.1 × 70.2	当館蔵
21	伝池田慶徳所用陣 羽織	幕末	陣羽織	1 枚	94.5 × 67.5	当館蔵
22	伝桂香院肖像	江戸後期	一紙物	1 枚	38.5 × 27.5	長谷寺蔵 (当館寄 託)
23	梅唐草蝶文蒔絵女 乗物	江戸後期	駕籠	1 台	136.9 × 93.8	当館蔵
24	武者人形 (池田侯 爵家下賜品)	明治 ~ 大正	人形	2 体	武者 52.0 × 30.2、従者 25.0 × 15.2	当館蔵
25	知行宛行状 (池田 斉訓判物)	天保 9 年 (1838 年)	折紙	1 枚		当館蔵
26	判物箱 (鳥取藩土 岡崎家)	江戸後期	漆塗箱	1 箱	H25.5 × W29.5 × D16.0	当館蔵
27	組帳 (天保 9 年)	天保 9 年 (1838 年)	横帳	1 冊	14.6 × 21.4	当館蔵

No.	資料名	時代	形態	数量	寸法 (cm)	所蔵
28	御支配帳 (天保9年)	天保9年 (1838年)	横帳	1冊	14.6 × 21.4	当館蔵
29	二御支配帳 (天保9年)	天保9年 (1838年)	横帳	1冊	14.6 × 21.4	当館蔵
30	銀札場図	江戸後期	絵図 (墨書)	1鋪	43.0 × 58.0	当館蔵
31	銀札場御用箱	安政7年 (1860年) 5月	漆塗箱	1箱	H8.8 × W12.7 × D26.4	当館蔵
32	銀札 (1分、2分、3分、1匁、5匁、10匁、50匁札)	安政3年 (1856年)、明治元年 (1868年)	紙幣	7枚		当館蔵
33	鳥取藩土佐野増蔵倚像	文久元年 (1861年)	木像	1軀	H48.0 × W43.0 × D28.0	当館蔵
34	蠟座看板	幕末	看板	1枚	65.0 × 95.6	当館蔵
35	米子城修復願図	元禄3年 (1690年)	絵図	1鋪	128 × 105	当館蔵
36	倉吉陣屋絵図	幕末	絵図	1鋪	103 × 129	当館蔵
37	癸丑墨夷入津図	幕末	絵図	1冊	33.3 × 20.4	当館蔵
38	坂本龍馬書状 (河田左久馬宛)	(慶応3年 (1867年)) 2月14日	卷子本	1通	16.4 × 78.4	個人蔵 (当館寄託)
39	狩野探幽筆 鷹絵	慶安3年 (1650年)	額装	1面	84.2 × 56.0	鳥取東照宮蔵 (当館借用)
40	洪基筆 涅槃図	中国清・康熙61年 (1722年)	掛軸	1幅	300.0 × 255.0	鳥取市・興禅寺蔵 (当館寄託)
41	色絵丸に揚羽蝶紋付松竹梅菊皿 (御菩薩池焼)	江戸前期	皿	1枚	口径14.3 × 高さ4.0	当館蔵
42	色絵丸に揚羽蝶紋付松竹梅文皿 (肥前磁器 (仁清手))	江戸前期	皿	1枚	口径20.9 × 高さ3.5	当館蔵
43	太刀 銘安綱	平安時代後期	太刀	1口	刃長77.2	当館蔵
44	短刀 銘備前國長船次郎左衛門尉勝光 同左京進宗光 魚住修理亮能安於御前作之 永正七年八月吉日	永正7年 (1510年)	短刀	1口	刃長18.5	当館蔵
45	軍神像 (摩利支天・毘沙門天・弁財天)	天保12年 (1841年) 以前	掛軸	3幅対	70.3 × 28.3	当館蔵
46	黒漆塗切付碁石頭伊予札二枚胴具足	江戸後期	当世具足	1領	115.2 × 40.2	当館蔵
47	刀 銘信濃大掾藤原忠国	江戸中期	刀	1口	刃長60.6	当館蔵
48	脇差 銘信濃大掾藤原忠国	江戸中期	脇差	1口	刃長31.8	当館蔵

通常展示「とっとりの藩と城」(第2期) 展示目録

会期：令和7年7月9日～令和7年8月31日

No.	資料名	時代	形態	数量	寸法 (cm)	所蔵
1	旧壘鑿覧 二 (岡島正義著)	天保4年 (1833)	縦帳	1冊	27.2 × 18.7	当館蔵
2	鳥府志 上巻上 (岡島正義著)	文政12年 (1829)	縦帳	1冊	25.8 × 18.7	当館蔵
3	鳥取御城内手配之図	天明3～享和2年 (1783～1802)	絵図	1鋪	201.0 × 195.0	当館蔵

No.	資料名		時代	形態	数量	寸法 (cm)	所蔵
4	鳥取城二ノ御丸古 絵図写		延享4～天明 3年 (1747～ 83)	絵図	1 鋪	105.0 × 130.0	当館蔵
5	御医師日記		寛政13年 (1801)	竖帳	1 冊	29.1 × 21.6	当館蔵
6	鳥取城模型		現代	模型	1 点	H150.5 × W135.5 × D141.5	当館蔵
7	鳥取城鬼瓦		江戸後期	瓦	1 点	30.2 × 33.3	当館蔵
8	花崗岩 (久松山産)		新生代古第三 紀	標本	1 点	H30.0 × W30.0 × D30.0	当館蔵
9	ヒサマツミドリシ ジミ (若桜町春米陣鉢 山採集)		1960 年または 1985 年 5 月 15 日	標本	1 点	H42.5 × W32.0 × D55.5	当館蔵
10	ハイトカ (鳥取市 尚徳町採集)		1996 年 1 月 28 日	剥製	1 点	H70.0 × W50.0 × D20.0 (※吊 り)	当館蔵
11	ホンドギツネ (鳥 取市洞谷採集)		1984 年 1 月 30 日	剥製	1 点	H100.0 × W40.0 × D70.0	当館蔵
12	慶蔵坊人形		現代	人形	1 点	H80 × W55 × D40	当館蔵
13	サンインサンショ ウウオ (レプリカ)		現代	レプリカ	1 点	H10.0 × W3.0 × D2.0	当館蔵
14	スタジイ (久松山 採集)		2007 年 10 月 29 日	アクリル封入標本	1 点	H30.0 × W20.0 × D4.0	当館蔵
15	アラカシ (久松山 採集)		2007 年 10 月 29 日	アクリル封入標本	1 点	H30.0 × W20.0 × D5.0	当館蔵
16	シロダモ (久松山 採集)		1933 年 10 月 30 日	押し葉標本	1 点	A3	当館蔵
17	シロダモ (鳥取市 江津で撮影)		2017 年 4 月 15 日	写真	1 点	A4	当館蔵
18	因幡国伯耆国郷村 高辻帳 (控)		嘉永7年 (1854)	竖帳	1 点	32.0 × 23.0	当館蔵
19	池田信輝 (恒興) 画像 (雲居希膺賛・狩 野元信画)	県保護文	江戸初期	絹本着色	1 幅	81.0 × 37.0	当館蔵
20	初代藩主池田光仲 画像 (複製)		原本・元禄6 年 (1693)	絹本着色	1 幅	97.0 × 57.0	当館蔵
21	池田光仲書「大摩 利支天」		江戸前期	紙本墨書	1 幅	81.2 × 29.3	当館蔵
22	5代藩主池田重寛 画像 (藤田万右衛 門画)		天明3年 (1783)	絹本着色	1 幅	112.0 × 53.5	当館蔵
23	金小札朱糸威胴丸 具足 (池田光仲奉 納甲冑)		江戸前期	具足	1 領		鳥取東照宮蔵 (当 館寄託)
24	良正院書状		慶長18～元和 元年 (1613～ 15)	紙本墨書	1 幅	32.5 × 46.0	当館蔵
25	梅唐草蝶文蒔絵挟 箱		江戸後期	挟箱	1 対	W59.0 × D41.5 × H36.0	当館蔵
26	黒蠟色塗異形張懸 兜 (伝・池田恒興 所用)		江戸前期	兜	1 頭		当館蔵
27	知行宛行状 (池田 綱清判物)		元禄2年 (1689)	折紙	1 通	42.7 × 55.8	当館蔵
28	判物箱 (鳥取藩土 香河家)		江戸後期	漆塗箱	1 箱	H32.7 × W36.0 × D14.5	当館蔵
29	青貝微塵塗刀拵 (香河家所用)		江戸後期	刀拵	1 振		当館蔵

No.	資料名	時代	形態	数量	寸法 (cm)	所蔵
30	池田光政・池田輝興連署状（荒尾志摩、和田飛騨、乾兵部宛）	寛永11年（1634）か	折紙	1通	36.5 × 52.5	当館蔵
31	家老日記（嘉永6年6月14日条）	嘉永6年（1853）	縦帳	1冊	30.4 × 22.0	当館蔵
32	鶴殿大隅諫言録	原本・享保10年（1725）	縦帳	1冊	24.5 × 19.2	当館蔵
33	岡崎平内可之夫婦座像	明治時代	座像	2軀	夫 H13.0 × W13.5 × D12.0、 婦 H13.5 × W14.0 × D13.0	当館蔵
34	算盤（岡崎平内所用）	江戸後期	算盤	1点	H2.0 × W72.2 × D11.1	当館蔵
35	（藩債に関する書上）御借財増減	元治元年（1864）	継紙	1点	15.0 × 82.0	当館蔵
36	岡崎平内可観像（遠藤董画）	明治時代	紙本着色	1幅	116.2 × 77.4	当館蔵
37	米子城修復願図	元禄15年（1702）	絵図	1鋪	60.0 × 47.0	当館蔵
38	米子城御天守東北側破損絵図	弘化2年（1845）	絵図	1鋪	73.0 × 43.0	当館蔵
39	泥絵（因州藩江戸上屋敷）	幕末	紙本着色	1幅	34.0 × 47.2	当館蔵
40	江戸上屋敷表御門両出番所前面妻起絵図	幕末	起絵	1点	W127.8 × D77.5	当館蔵
41	甲寅亜夷入津図	幕末	絵図	1冊	34.0 × 20.5	当館蔵
42	由良台場之図	幕末	絵図	1枚	33 × 49	当館蔵
43	火縄式銃砲「銘因島府居源美則作之」	江戸後期	火縄銃	1挺	銃身長105.5	当館蔵
44	業平・草花耕作図（沖一峨画）	県保護文 江戸後期	絹本着色	5幅	各 115.0 × 50.3	個人蔵(当館寄託)
45	河渡布袋鎮子（因久山焼・勘蔵作）	江戸後期	陶器	1点	H12.0 × W13.5 × D20.0	当館蔵
46	笠形鉢（因久山焼・勘助作）	江戸後期	陶器	1点	口径 25.8 × H4.8	当館蔵
47	皿（因久山焼）	明治	陶器	1点	口径 21.8 × H8.4	当館蔵
48	刀 銘 因州住藤原兼先	江戸前期	刀	1口	刃長 64.6	当館蔵
49	刀 銘 兼先	江戸中期	刀	1口	刃長 66.5	当館蔵
50	刀 銘 因幡住藤原兼先	江戸中期	刀	1口	刃長 70	当館蔵
51	刀 銘 日置藤原兼次作	慶応3年（1867）	刀	1口	刃長 71	当館蔵
52	短刀 銘兼次作	幕末	短刀	1口	刃長 19.4	当館蔵

通常展示「とっとりの藩と城」（第3期）展示目録

会期：令和7年9月10日～令和7年11月3日

No.	資料名	時代	形態	数量	寸法 (cm)	所蔵
1	因幡国鳥取城図（岸田倉之助氏寄贈）	元和5年（1619）頃か	絵図	1鋪	55.8 × 81.3	当館蔵
2	鳥取城郭図	延宝8年（1680）か	絵図	1鋪	160.0 × 160.0	当館蔵

No.	資料名	時代	形態	数量	寸法 (cm)	所蔵
3	二ノ丸并御三階下 通り御絵図面	弘化4年(1847)以降	絵図	1 鋪	127.0 × 213.0	当館蔵
4	御小姓長屋之図	江戸後期	絵図	1 鋪	57.0 × 63.0	当館蔵
5	鳥取城模型	現代	模型	1 点	H150.5 × W135.5 × D141.5	当館蔵
6	鳥取城瓦	江戸後期	瓦	1 点		当館蔵
7	花崗岩(久松山産)	新生代古第三紀	標本	1 点	H30.0 × W30.0 × D30.0	当館蔵
8	ヒサマツミドリシ ジミ (若桜町春米陣鉢 山採集)	1960年または1985年5 月15日	標本	1 点	H42.5 × W32.0 × D55.5	当館蔵
9	ハイタカ (鳥取市 尚徳町採集)	1996年1月28日	剥製	1 点	H70.0 × W50.0 × D20.0(※吊り)	当館蔵
10	ホンドギツネ (鳥 取市洞谷採集)	1984年1月30日	剥製	1 点	H100.0 × W40.0 × D70.0	当館蔵
11	慶蔵坊人形	現代	人形	1 点		当館蔵
12	サンインサンショ ウウオ(レプリカ)	現代	レプリカ	1 点	H10.0 × W3.0 × D2.0	当館蔵
13	スダジイ (久松山 採集)	2007年10月29日	アクリル封入標本	1 点	H30.0 × W20.0 × D4.0	当館蔵
14	アラカシ (久松山 採集)	2007年10月29日	アクリル封入標本	1 点	H30.0 × W20.0 × D5.0	当館蔵
15	シロダモ (久松山 採集)	1933年10月30日	押し葉標本	1 点	A3	当館蔵
16	シロダモ (鳥取市 江津で撮影)	2017年4月15日	写真	1 点	A4	当館蔵
17	徳川綱吉領知判物 写	原本：貞享元年(1684)9 月21日	堅紙	1 点	46.8 × 65.6	当館蔵
18	池田忠雄画像	江戸初期	絹本着色	1 幅	110.0 × 60.0	当館蔵
19	初代藩主池田光仲 画像(複製)	原本・元禄6年(1693)	絹本着色	1 幅	97.0 × 57.0	当館蔵
20	9代藩主池田斉訓 画像	天保12年(1841)	絹本着色	1 幅	90.2 × 53.2	当館蔵
21	金切付小札朱糸威 胴丸具足(伝・9 代池田斉訓所用)	江戸後期	具足	1 領		当館蔵
22	池田斉訓一行書 「花満錦城春」	江戸後期	紙本墨書	1 幅	135.0 × 47.5	当館蔵
23	梅唐草蝶文蒔絵養 箱	江戸後期	塗箱	1 対	幅84.0 × 奥行 39.5 × 高さ31.0 cm	当館蔵
24	黒漆塗葵蝶文蒔絵 書見台	江戸時代	道具	1 点	46.0 × 44.5 × 24.5cm	当館蔵
25	知行宛行状(池田 輝政判物)	天正18年(1589年)	折紙	1 通	30.0 × 46.7	当館蔵
26	岡島正潔家譜	明治20年(1887)	堅帳	1 冊	26.8 × 19.5	当館蔵
27	被仰渡書(岡嶋勘 之丞御側御用人被 仰付)	元治元年(1864)	切紙	1 通	14.6 × 42.6	当館蔵
28	組帳	元治2年(1865)	横半帳	1 冊	15.5 × 22.4	当館蔵
29	御用部屋日記	元治元年(1864)	堅帳	1 冊	28.0 × 21.0	当館蔵
30	揚羽蝶定紋付御用 部屋文箱	江戸時代後期	木箱	1 点	H22.7 × W14.0 × D29.5	当館蔵
31	因府年表	弘化3年(1846)	堅帳	1 冊	23.5 × 16.2	当館蔵

No.	資料名	時代	形態	数量	寸法 (cm)	所蔵
32	因府歴年大雑集 12 巻	天保元～12 (1830～41)	竖帳	1 冊	31.6 × 22.0	当館蔵
33	鳥府志 上巻/中		竖帳	1 冊	25.6 × 18.1	当館蔵
34	大坂御屋敷絵図	幕末	紙本著色	1 点	109.0 × 159.0	当館蔵
35	京都油小路御屋敷 御絵図	幕末	紙本著色	1 点	137.0 × 122.0	当館蔵
36	甲寅亜夷入津図	幕末	絵図	1 冊	34.0 × 20.5	当館蔵
37	赤崎台場之図	幕末	絵図	1 枚	33 × 49	当館蔵
38	火縄式銃砲「銘 半巻撰州住榎並佐 兵衛作」	江戸後期	火縄銃	1 挺	銃身長 109	当館蔵
39	「四季花鳥図」右 隻 (小畑稻升画)	明治 14 年 (1866)	6 曲 1 双屏風、紙 本著色	5 幅	132.0 × 53.0	個人蔵 (当館寄 託)
40	丸に揚羽蝶文猪口 (京都・御菩薩池 焼)	江戸時代中期	陶器	1 点	口径 9.2 × H6.5	当館蔵
41	葵丸に揚羽蝶文茶 碗 (京都・粟田口 焼)	江戸後期	陶器	1 点	口径 11.0 × H7.4	当館蔵
42	刀 銘 出羽大掾 藤原国路	江戸前期	刀	1 口	刃長 71.2	当館蔵
43	刀 銘 信濃大掾 藤原忠国	江戸前期	刀	1 口	刃長 70	当館蔵
44	脇差 銘 信濃大 掾藤原忠国	江戸前期	脇差	1 口	刃長 33.1	当館蔵
45	刀 銘 信濃大掾 藤原忠国	江戸中期	刀	1 口	刃長 61.8	当館蔵
46	刀 無銘	江戸中期	刀	1 口	刃長 63.7	当館蔵

通常展示「とっとりの藩と城」(第4期) 展示目録

会期：令和 7 年 11 月 12 日～令和 8 年 1 月 4 日

No.	資料名	時代	形態	数量	寸法 (cm)	所蔵
1	旧壘鑿覧画図二	天保 4 年 (1833)	絵図	1 鋪	74.0 × 108.0	当館蔵
2	鳥取城破損御修復 願図	天和 3 年 (1683)	絵図	1 鋪	130.0 × 90.0	当館蔵
3	鳥取城御城内御住 居之画図	文久 2 年 (1862) 頃	絵図	1 鋪	153.0 × 116.0	当館蔵
4	松御殿之図	文久 2 年 (1862) 頃	絵図	1 鋪	50.0 × 33.0	当館蔵
5	鳥取城模型	現代	模型	1 点	150.5 × 135.5 × 141.5	当館蔵
6	鳥取城瓦	江戸後期	瓦	1 点		当館蔵
7	花崗岩 (久松山産)	新生代古第三紀	標本	1 点	30.0 × 30.0 × 30.0	当館蔵
8	ヒサマツミドリシ ジミ (若桜町春米陣鉢 山採集)	1960 年または 1985 年 5 月 15 日	標本	1 点	42.5 × 32.0 × 55.5	当館蔵
9	ハイタカ (鳥取市 尚徳町採集)	1996 年 1 月 28 日	剥製	1 点	70.0 × 50.0 × 20.0 (※吊り)	当館蔵
10	ホンドギツネ (鳥 取市洞谷採集)	1984 年 1 月 30 日	剥製	1 点	100.0 × 40.0 × 70.0	当館蔵
11	慶蔵坊人形	現代	人形	1 点		当館蔵

No.	資料名	時代	形態	数量	寸法 (cm)	所蔵
12	サンインサンシヨウウオ(レプリカ)	現代	レプリカ	1 点	10.0 × 3.0 × 2.0	当館蔵
13	スダジイ (久松山採集)	2007 年 10 月 29 日	アクリル封入標本	1 点	30.0 × 20.0 × 4.0	当館蔵
14	アラカシ (久松山採集)	2007 年 10 月 29 日	アクリル封入標本	1 点	30.0 × 20.0 × 5.0	当館蔵
15	シロダモ (久松山採集)	1933 年 10 月 30 日	押し葉標本	1 点	A3	当館蔵
16	シロダモ (鳥取市江津で撮影)	2017 年 4 月 15 日	写真	1 点	A4	当館蔵
17	徳川家宣領知判物写	原本：正徳 2 年 (1712) 4 月 11 日	縦紙	1 点	46.6 × 63.9	当館蔵
18	池田恒利画像	元治元年 (1864)	絹本着色	1 幅	85.2 × 52.2	当館蔵
19	初代藩主池田光仲画像 (複製)	原本・元禄 6 年 (1693)	絹本着色	1 幅	97.0 × 57.0	当館蔵
20	2 代藩主池田綱清画像	正徳元年 (1711) か	絹本着色	1 幅	90.2 × 53.2	当館蔵
21	池田綱清筆「鷹図」	江戸前期	紙本墨書	1 幅	66.6 × 25.2	当館蔵
22	黒漆塗浅葱糸素懸威胸取二枚胴具足	江戸後期	具足	1 領		当館蔵
23	梅唐草蝶文蒔絵銀茶弁当	江戸後期	塗箱	1 点		当館蔵
24	漆塗揚羽蝶文銚子 (付揚羽蝶文塗盃)	江戸後期	漆器	4 点		当館蔵
25	知行宛行状 (池田慶徳判物)	嘉永 5 年 (1852) 8 月 14 日	折紙	1 通	45.0 × 57.8	当館蔵
26	御判物写差出・判物頂戴之次第写	天保 9 年 (1838)	縦紙	1 点	60.0 × 31.0	当館蔵
27	達書 (佐橋銀馬之丞へ跡式相違なく)	寛保元年 (1741) 12 月 19 日	切紙	1 通	16.2 × 34.0	当館蔵
28	武士たらんもの常に心得ある事	寛政 8 年 (1796) 8 月 3 日	縦紙	1 通	32.4 × 54.5	当館蔵
29	焼絵図 (大工町頭屋敷絵図文化九年焼失時)	文化 9 年 (1812)	墨書	1 点	57.0 × 40.0	当館蔵
30	因府歴年大雑集 10 卷	文化 9 年 (1812)	縦帳	1 冊	31.6 × 22.0	当館蔵
31	達書 (御目付役仰付)	安政 3 年 (1856) 7 月 11 日	切紙	1 通	14.5 × 52.6	当館蔵
32	池田慶徳御目付心得書	安政 4 年 (1857) 1 月 20 日	継紙	1 通	16.5 × 114.0	当館蔵
33	御目付日記 (安政 4 年 7~9 月)	安政 4 年 (1857)	縦帳	1 冊	27.2 × 19.5	当館蔵
34	町目付日記 (安政 4 年正月)	安政 4 年 (1857) 5 月 16 日	縦帳	1 冊	26.0 × 19.5	当館蔵
35	淳光院境内本堂厨惣図	明治元年 (1877) 10 月	紙本墨書	1 鋪	87.0 × 165.0	当館蔵
36	興禅寺再建絵図	江戸後期	紙本墨書	1 鋪	86.0 × 142.0	当館蔵
37	甲寅亜夷入津図	幕末	絵図	1 冊	34.0 × 20.5	当館蔵
38	加路台場略図控	幕末	絵図	1 枚	41.0 × 56.0	当館蔵
39	火縄式銃砲 銘 津山住江口傳次郎作	江戸後期	火縄銃	1 挺	銃身長 109.0	当館蔵
40	青磁 瓢箪文 輪花三足皿 (肥前有田焼)	17 世紀後半	磁器	1 点	口径 23.6 × 9.5	当館蔵

No.	資料名	時代	形態	数量	寸法 (cm)	所蔵
41	若菜摘図角鉢（出雲布志名焼）	19 世紀	陶器	1 点	26.0 × 39.5 × 4.0	当館蔵
42	【県指定保護文化財】土方稲嶺「雲龍図」	江戸後期（19 世紀）	紙本墨画	2 幅		当館蔵
43	【県指定保護文化財】沖探容「富士見西行図」	天保 7 年（1836）	絹本着色	3 幅		個人蔵（当館寄託）
44	刀 銘 浜部美濃守藤原寿格 寛政六年甲寅八月日	寛政 6 年（1794）	刀	1 口	刃長 64.5cm、反り 1.2cm	当館蔵
45	刀 銘 美濃守藤原朝臣寿格 寛政八年丙辰十一月於武州以伯州印賀鋼鉄造之	寛政 8 年（1796）	刀	1 口	刃長 63.5cm、反り 1.0cm	当館蔵
46	脇差 銘 因州住寿実	江戸後期	脇差	1 口	刃長 40.8cm、反り 0.4cm	当館蔵
47	脇差 銘 眠龍子寿実 / 文政四年八月日	文政 4 年（1821）	脇差	1 口	刃長 48.9cm、反り 1.0cm	当館蔵
48	短刀 銘 伯州住寿綱 / 文政六年二月日	文政 6 年（1823）	脇差	1 口	刃長 29.1cm、反り 0.3cm	当館蔵

通常展示「とっとりの藩と城」（第 5 期）展示目録

会期：令和 8 年 1 月 14 日～令和 8 年 3 月 8 日

No.	資料名	時代	形態	数量	寸法 (cm)	所蔵
1	旧壘鑿覧 二	江戸後期	縦帳	1 鋪	27.3 × 18.5	当館蔵
2	鳥取御城絵図	天和 3 年（1683）頃	絵図	1 鋪	136.0 × 104.0	当館蔵
3	鳥府久松山御積間図	文化 9 ～天保 7 年（1812～36）	絵図	1 鋪	119.0 × 171.0	当館蔵
4	御天守御台石垣損シノ処御絵図面（北側）	文久 2 年（1862）頃	絵図	1 鋪	42.0 × 28.0	当館蔵
5	鳥取城模型	現代	模型	1 点	150.5 × 135.5 × 141.5	当館蔵
6	鳥取城瓦	江戸後期	瓦	1 点		当館蔵
7	花崗岩（久松山産）	新生代古第三紀	標本	1 点	30.0 × 30.0 × 30.0	当館蔵
8	ヒサマツミドリシジミ（若桜町春米陣鉢山採集）	1960 年または 1985 年 5 月 15 日	標本	1 点	42.5 × 32.0 × 55.5	当館蔵
9	ハイタカ（鳥取市尚徳町採集）	1996 年 1 月 28 日	剥製	1 点	70.0 × 50.0 × 20.0（※吊り）	当館蔵
10	ホンドギツネ（鳥取市洞谷採集）	1984 年 1 月 30 日	剥製	1 点	100.0 × 40.0 × 70.0	当館蔵
11	慶蔵坊人形	現代	人形	1 点	高さ 4.2	当館蔵
12	サンインサンショウウオ（レプリカ）	現代	レプリカ	1 点	10.0 × 3.0 × 2.0	当館蔵
13	スダジイ（久松山採集）	2007 年 10 月 29 日	アクリル封入標本	1 点	30.0 × 20.0 × 4.0	当館蔵
14	アラカシ（久松山採集）	2007 年 10 月 29 日	アクリル封入標本	1 点	30.0 × 20.0 × 5.0	当館蔵
15	シロダモ（久松山採集）	1933 年 10 月 30 日	押し葉標本	1 点	A3	当館蔵

No.	資料名	時代	形態	数量	寸法 (cm)	所蔵
16	シロタモ (鳥取市江津で撮影)	2017 年 4 月 15 日	写真	1 点	A4	当館蔵
17	池田氏家譜集成	享和元年 (1801)	竖帳	一括	27.7 × 19.5	当館蔵
18	狩野永温 池田恒興画像	享保 2~15 年 (1717~30)	紙本著色	1 幅	78.0 × 35.8	当館蔵
19	初代藩主池田光仲画像 (複製)	原本・元禄 6 年 (1693)	絹本著色	1 幅	97.0 × 57.0	当館蔵
20	3 代藩主池田吉泰画像	元文 4 年 (1739)	絹本著色	1 幅	103.5 × 53.5	当館蔵
21	3 代藩主池田吉泰筆和歌色紙「位山飛驒」	江戸中期	紙本墨書	1 幅	32.0 × 24.7	当館蔵
22	色々威胴丸具足 (3 代藩主池田吉泰所用)	江戸中期	具足	1 領		当館蔵
23	梅唐草蝶文蒔絵薙刀拵	江戸後期	拵	1 点		当館蔵
24	銀箔押投頭巾形兜 (伝・池田恒興所用)	江戸前期	兜	1 点		当館蔵
25	旌旗	幕末	竖帳	1 冊	25.9 × 19.2	当館蔵
26	御国日記 (鹿毛 5 歳金 12 両で買上)	嘉永元年 (1848) 4 月 7 日条	竖帳	1 冊	30.5 × 24.0	当館蔵
27	鳥府志 上ノ上 (御馬洗初之図)	江戸後期	竖帳	1 冊	25.6 × 18.1	当館蔵
28	毬杖 (8 代藩主池田斉稷所用)	文政 9 年 (1826)	杖	1 点	全長 78.1cm	当館蔵
29	手綱之秘伝書 四	享保 8 年 (1723) 2 月	粘葉装	1 冊	30.5 × 24.0	当館蔵
30	新八條流馬術伝書	江戸後期	折紙他	一括		当館蔵
31	馬医書	江戸後期	箆笥等	一括		当館蔵
32	牧場絵図	幕末	紙本著色	1 鋪	86.0 × 178.0	当館蔵
33	米子御城絵図	安政 2 年 (1855) 9 月	絵図	1 鋪	88.0 × 96.0	当館蔵
34	甲寅亜夷入津図	幕末	絵図	1 冊	34.0 × 20.5	当館蔵
35	会見郡上道村御台場図	幕末	絵図	1 鋪	29 × 61	当館蔵
36	火縄銃 (馬上筒) 銘 刃金鍛巻張榎並屋作兵衛正吉	江戸後期	火縄銃	1 挺	全長 43.9	個人蔵
37	獅子伏香炉 (鳥取・因久山焼、勘助)	江戸後期	陶器	1 点	高 32.8	当館蔵
38	家型大香炉 (倉吉・伯尾山焼)	幕末~明治	陶器	1 点	高 26.5	当館蔵
39	土方稲嶺 旧興国寺書院障壁画「竹林七賢図襖」	寛政 8 年 (1796)	紙本墨画	八面のうち四面	各 171.4 × 92.4	当館蔵
40	薙刀 銘 因幡国住包先 / 文化十年二月吉日	文化 10 年 (1813)	なぎなた	1 口	刃長 38.8	当館蔵
41	刀 銘 兼先	江戸後期	刀	1 口	刃長 71.3	当館蔵
42	脇差 銘 因州鳥取住兼先	江戸前期	脇差	1 口	刃長 54.5	当館蔵
43	刀 銘 兼常 / 大永三年八月日	大永 3 年 (1523)	刀	1 口	刃長 71.5	当館蔵

No.	資料名	時代	形態	数量	寸法 (cm)	所蔵
44	刀 銘 越前国住兼法	江戸前期	刀	1 口	刃長 70.3	当館蔵

通常展示「とっとりの藩と城」(第6期) 展示目録

会期：令和8年3月18日～5月10日

No.	資料名	時代	形態	数量	寸法 (cm)	所蔵
1	若桜鬼ヶ城古城跡 (因伯古城跡図志)	江戸後期	絵図	1 鋪	28.8 × 42.0	当館蔵
2	鳥取御城全図	寛文・貞享 (1661 ～ 88)	絵図	1 鋪	151.0 × 151.0	当館蔵
3	二ノ丸惣御絵図	嘉永2年 (1849) 以降	絵図	1 鋪	131.0 × 179.0	当館蔵
4	小沢甚太郎系譜	明治40年 (1907)	縦帳	1 鋪	27.5 × 19.0	当館蔵
5	鳥取城模型	現代	模型	1 点	150.5 × 135.5 × 141.5	当館蔵
6	鳥取城瓦	江戸後期	瓦	1 点		当館蔵
7	花崗岩 (久松山産)	新生代古第三紀	標本	1 点	30.0 × 30.0 × 30.0	当館蔵
8	ヒサマツミドリシジミ (若桜町春米陣鉢山採集)	1960年または1985年5月15日	標本	1 点	42.5 × 32.0 × 55.5	当館蔵
9	ハイタカ (鳥取市尚徳町採集)	1996年1月28日	剥製	1 点	70.0 × 50.0 × 20.0 (※吊り)	当館蔵
10	ホンドギツネ (鳥取市洞谷採集)	1984年1月30日	剥製	1 点	100.0 × 40.0 × 70.0	当館蔵
11	慶蔵坊人形	現代	人形	1 点	高さ 4.2	当館蔵
12	サンインサンショウウオ (レプリカ)	現代	レプリカ	1 点	10.0 × 3.0 × 2.0	当館蔵
13	スダジイ (久松山採集)	2007年10月29日	アクリル封入標本	1 点	30.0 × 20.0 × 4.0	当館蔵
14	アラカシ (久松山採集)	2007年10月29日	アクリル封入標本	1 点	30.0 × 20.0 × 5.0	当館蔵
15	シロダモ (久松山採集)	1933年10月30日	押し葉標本	1 点	A3	当館蔵
16	シロダモ (鳥取市江津で撮影)	2017年4月15日	写真	1 点	A4	当館蔵
17	側用人奉書 (松平右衛門督宛)	(元禄年間) 正月 26 日	縦紙	1 点	40.6 × 56.0	当館蔵
18	岡山藩主池田忠継画像	江戸前期	絹本着色	1 幅	104.0 × 52.5	当館蔵
19	初代藩主池田光仲画像 (複製)	原本・元禄6年 (1693)	絹本着色	1 幅	97.0 × 57.0	当館蔵
20	10代藩主池田慶行画像 (沖一峨筆)	嘉永元年 (1848)	絹本着色	1 幅	85.6 × 52.6	当館蔵
21	池田冠山七言絶句	江戸中期	紙本墨書	1 幅	122 × 28.4	当館蔵
22	金鍔革包胸取二枚胴具足 (東館・池田仲律所用)	江戸中期	具足	1 領		当館蔵
23	赤地宝尽文錦筒守	江戸後期	婚礼道具	1 点		当館蔵
24	山海里 (初編・上)	文政8年8月	縦帳	1 冊		当館蔵
25	黒漆塗木瓜に蝶文蒔絵陣笠	江戸前期	笠	1 点		当館蔵

No.	資料名	時代	形態	数量	寸法 (cm)	所蔵
26	鳥取藩史 鹿奴藩	近代	縦帳	1 冊	24.5 × 17.5	当館蔵
27	鳥取支藩史 若桜藩	近代	縦帳	1 冊	24.5 × 16.4	当館蔵
28	鳥府志 上ノ中	江戸後期	縦帳	1 冊	25.6 × 18.1	当館蔵
29	(西館)分限帳	文政5年(1822)	横帳	1 冊	14.4 × 22.0	当館蔵
30	松平沓岐守仲澄書 状(新田分知拝領 之祝儀礼状)	貞享2年(1685)	折紙	1 通	37.0 × 51.6	当館蔵
31	池田仲央遺書	寛延4年(1751)	巻紙	1 点		当館蔵
32	東館御絵図	江戸後期	絵図	1 鋪	179.0 × 182.0	当館蔵
33	三田御屋敷絵図	江戸後期	絵図	1 鋪	109.0 × 125.0	当館蔵
34	甲寅亜夷入津図	幕末	絵図	1 冊	34.0 × 未計測	当館蔵
35	赤碓御台場図	幕末	絵図	1 鋪	33 × 49cm	当館蔵
36	火矢筒	江戸後期	筒	1 挺	全長 80.0	当館蔵
37	鉄地石灯籠透鏝	江戸後期	鏝	1 点	6.4 × 6.2	当館蔵
38	鉄地笹透鏝	江戸後期	鏝	1 点	7.5 × 7.3	当館蔵
39	黒田稲阜「花鳥図」	江戸後期	絹本着色	六曲一双のうち右 隻	本紙 123.5 × 51.2	当館蔵
40	太刀 銘 帝室技芸 員菅原包則八十八 翁作 / 為梅原家 大正六年五月吉日	大正6年	太刀	1 口	刃長 68.8	当館蔵
41	短刀 銘 兼次作	江戸後期	短刀	1 口	刃長 19.5	当館蔵
42	短刀 銘 備前長 船住横山祐包 / 嘉 永二年八月日	嘉永2年(1849)	短刀	1 口	刃長 28.3	当館蔵
43	短刀 銘 備前國長 船次郎左衛門尉勝 光 同左京進宗光 魚住修理亮能安 於御前作之 永正 七年八月吉日	永正7年(1510)	短刀	1 口	刃長 18.5	当館蔵
44	刀 銘 備前国 之住長船十郎左右 衛門尉春光 元龜三年壬申三月 吉日	元龜3年(1572)	刀	1 口	刃長 75.0	当館蔵

(2) 企 画 展

●企画展「とことん！昆虫展」

会 期 令和7年7月12日(土)～9月15日(日)〔66日間〕
 休館日：7月14日(月)、7月22日(火)、7月28日(月)、8月4日(月)、8月18日(月)、
 8月25日(月)、9月1日(月)、9月8日(月)

会 場 鳥取県立博物館 第1・第2特別展示室

入場者数 33,618 人

主 催 昆虫展実行委員会(鳥取県立博物館、日本海テレビジョン放送株式会社)・読売新聞社

協 力 大阪市立自然史博物館、伊丹市昆虫館、橿原市昆虫館、箕面公園昆虫館、北九州市立自

	然史・歴史博物館、倉敷市立自然史博物館、島根県立三瓶自然館サヒメル、アース製薬、三菱ケミカル、モンベル、GEO ソリューションズ、ひごペットフレンドリー
協 賛	日本通運株式会社、株式会社モリックスジャパン、株式会社吉備総合電設、三和商事株式会社、株式会社鳥取県情報センター
入 館 料	一般 700 円（団体・前売 500 円） ※大学生以下、70 歳以上、学校教育活動での引率者、障がいのある方・難病患者の方・要介護者等及びその介護者は無料
内 容	全生物種のほぼ半数（世界から 110 万種以上）という驚異的な多様性をもつ昆虫について、大型模型やハイスピードカメラによる高精細映像、体験型展示で昆虫のおもしろさを体感することのできる展示を行った。さらに当館や地域の専門家が所有する日本や世界各地の昆虫標本を 1 万点以上展示するとともに、ヘラクレスオオカブトムシなど生きた昆虫の生体展示を通して、昆虫の多様性や不思議さを様々な角度から紹介した。

〈展 示〉

[1 章：昆虫の進化と多様性] 昆虫化石（メガネウラ、イナバテナガコガネ、イナバムカシアブラゼミなどのレプリカや標本 22 点）／昆虫の進化（多足類、甲殻類、鋏角類など節足動物の標本 24 点）／多様な昆虫（アレキサンドラトリバネアゲハやヨロイモグラゴキブリなど世界の珍虫・奇虫の標本約 90 点）[2 章：ようこそ！巨大昆虫の森へ] 巨大昆虫模型（ミンミンゼミ、オオムラサキ、オオムラサキ幼虫ベンチ）／ハイスピードカメラによる昆虫高精細映像（海野和男氏、栗林 慧氏、高嶋清明氏）／日本の昆虫（鳥取県内の昆虫標本約 3,000 点）／体験型展示（セミになろう！！）／3D デジタル昆虫図鑑／鳴く虫の声をきいてみよう（アオマツムシ、コオロギ、マツムシの音声と標本 6 点）[3 章：奇想天外！熱帯ジャングルの昆虫たち] 世界の昆虫標本・生体展示（標本約 1,000 点、生体 8 個体）／熱帯ジャングルの昆虫調査（スラウエシ島昆虫標本約 1,000 点、マレーズトラップなど調査道具）[4 章：昆虫の体の不思議] 昆虫の形の不思議（角と触角の模型）／昆虫の成長の不思議（卵、幼虫、蛹、成虫などの模型や映像）／羽ばたきの不思議（ヘラクレスオオカブトなど羽ばたく昆虫の標本 4 点）[5 章：あなたの知らない G の世界] 日本と世界のゴキブリ（標本約 100 点）／巨大ホイホイに入ってみよう！（ごきぶりホイホイの巨大模型）[6 章：ロマン「新種」発見！] 新種発見物語マンガ／鳥取県で発見された新種の昆虫「ヒョウノセンヒメハナノミ」（パラタイプ標本 2 点、原著論文）[7 章：収集家が集めた昆虫コレクション] 田村昭夫氏の昆虫コレクション（約 6,000 点）[8 章：虫を捕ろう！ これぞ君も昆虫博士] 昆虫博士の調査アイテム（網やライトトラップなど）／昆虫の採り方（パネルや動画）[第 9 章：絶滅の危機にある昆虫] 鳥取県の絶滅危惧昆虫（標本約 40 点、カワラハンミョウ生体 8 個体）[第 10 章：鳥取県生物学会「蟲部」の活動] 活動内容／部員 12 名の活動紹介

〈関連行事〉

（１）講演会「昆虫博士にきいてみよう♪ 図鑑づくりや昆虫調査のこと」

日 程 8 月 11 日（月・祝）
会 場 鳥取県立博物館 講堂
講 師 丸山宗利（九州大学総合研究博物館 准教授）
参加人数 約 200 人

（２）世界のクワガタ・カブトムシ生体 おさわりタイム

日 程 企画展開催期間中に不定期開催（30 回程度実施）
会 場 企画展会場

講 師 鶴智之（当館学芸員）、蟲部部員
参加人数 約 300 人

（3）クイズラリー

日 程 企画展開催期間中に常時実施
会 場 企画展会場
参加人数 約 10,000 人

●企画展「大カプコン展 ―世界を魅了するゲームクリエイション―」

会 期 令和7年10月19日（日）～12月7日（日）〔43日間〕
会 場 鳥取県立博物館 第1・第2特別展示室
入場者数 17,802 人
主 催 大カプコン展実行委員会（鳥取県立博物館・日本海テレビジョン放送株式会社）・読売新聞社
入 館 料 一般 1,000 円（前売・団体：800 円）
※大学生以下、70 歳以上、学校教育活動での引率者、障がいのある方・難病患者の方・要介護者等及びその介護者は無料
内 容 日本を代表するゲームメーカーであるカプコンのゲーム制作の歴史と最新技術について紹介した。40 年以上の歴史があるカプコンのゲーム制作は、日本のデジタルゲームの歩みとも重なるものであり、文化史・技術史の視点からみたデジタルゲームについて来館者に理解を深める機会を提供した。

〈関連行事〉

「特別先行公開！大カプコン展ギャラリートーク」
日 程 10月18日（土）
会 場 企画展会場
参加者 27 人

●企画展「江戸絵画から《ブリロ・ボックス》まで 鳥取県があつめた美術コレクションのバリエーション！」

会 期 令和8年2月28日（土）～3月22日（日）〔23日間／会期中の月曜日は休館〕
会 場 鳥取県立博物館 第1・第2特別展示室
入場者数 2,622 人
主 催 鳥取県立美術館
共 催 鳥取県立博物館
入 館 料 一般：400 円（前売・団体：300 円）
※大学生以下、70 歳以上、学校教育活動での引率者、障がいのある方・難病患者の方・要介護者等及びその介護者は無料
内 容 鳥取県がこれまで50年以上の歳月をかけて収集してきた美術コレクションについて、鳥取県立博物館の特別展示室を会場に、鳥取藩絵師の作品からアンディ・ウォーホルの《ブリロ・ボックス》まで、幅広い分野から選りすぐった作品を展示した。

〈関連行事〉

(1) 尾崎信一郎・鳥取県立美術館館長によるギャラリートーク

日 程 3月7日(土)
 会 場 企画展会場
 講 師 尾崎 信一郎
 参加人数 合計 25 人

(2) 大人も子どもも一緒に！ おしゃべりしながら学芸員とめぐるギャラリーツアー

日 程 2月28日(土)、3月14日(土)、3月21日(土)
 会 場 企画展会場
 参加人数 15 人(2月28日)、23 人(3月14日)、23 人(3月21日)

〈出品目録〉 ◎は鳥取県指定保護文化財

No.	作者名	資材名	制作年	技法	材質	所蔵先	寸法(縦×横×奥)
1	土方 稲嶺	興国寺書院襖絵 ◎	江戸後期	墨画	紙本	鳥取県立博物館	171.2×5×88.6 ～92.8
2	黒田 稲皐	群鯉游泳図 ◎	1824 年	墨画	紙本	鳥取県立博物館	各 160.0×375.5
3	黒田 稲皐	群鯉図 ◎	1836 年	著色	絹本	鳥取県立博物館(安富コレクション)	146.0×55.2
4	沖 一峨	花鳥図	江戸後期	著色	絹本	鳥取県立博物館	各 102.4×42.4
5	沖 一峨	花杲方円図	江戸後期	著色	絹本	鳥取県立博物館	44.5×62.4
6	与謝 蕪村	風竹図屏風	江戸後期	墨画	紙本	鳥取県立美術館(石谷コレクション)	155.0×56.2
7	曾我 蕭白	月夜山水図襖	江戸後期	墨画	紙本	鳥取県立美術館(石谷コレクション)	171.0×91.5 (本紙一面)
8	円山 応挙	楚蓮香図	江戸中期	著色	絹本	鳥取県立美術館	94.2×38.2
9	酒井 抱一	楓に百舌鳥図	江戸後期	著色	絹本	鳥取県立美術館	140.0×50.5
10	伊藤 若冲	乗興舟	江戸中期	拓版	卷子・紙本	鳥取県立美術館	28.1×1157.4
11	菅 椿彦	阪都四つ橋	1946 年	着色	絹本	鳥取県立美術館	68.2×75.5
12	大島 松谷	砂丘之図	明治後期～昭和初期	墨画	絹本	鳥取県立美術館	21.0×104.5
13	小早川 秋聲	天下和順	1956 年	金地着色金泥(一文字は描き表装)	絹本	鳥取県立美術館	56.4×129.0
14	八百谷 冷泉	短日(ごくろ)	1925 年頃	着色	絹本	鳥取県立美術館	239.5×196.0
15	濱田 台兒	花容	1976 年	著色	紙本	鳥取県立美術館	178.0×128.5
16	前田 直衛	京祇園	1975 年	著色	紙本(パネル張)	鳥取県立美術館	222.4×162.6
17	寺島 節朗	潮	1994 年	着色	紙本	鳥取県立美術館	130.0×194.0
18	芹沢 銑介	落葉文藍地縮緬着尺	1953 年	型染	絹	鳥取県立美術館	幅 36.0
19	芹沢 銑介	女人俑のれん	1979 年	型染	木綿	鳥取県立美術館	91.0×120.0
20	濱田 庄司	青釉白十字掛紋打角皿	1960 年代前半		陶器	鳥取県立美術館	7.5×33.0
21	濱田 庄司	塩釉鉄絵面取水指	1960 年代前半		陶器	鳥取県立美術館	16.0×14.7

No.	作者名	資材名	制作年	技法	材質	所蔵先	寸法（縦×横×奥）
22	濱田 庄司	白釉鉄絵方壺	1970 年頃		陶器	鳥取県立美術館	22.0 × 17.0
23	河井 寛次郎	青葉花食籠	1930 年代		陶器	鳥取県立美術館	(高)13.8 × (径)15.9/ (高台高)1.3 × (高台径)9.3
24	河井 寛次郎	練上茶碗	1955 年頃		陶器	鳥取県立美術館	(高)7.9 × (径)16.9
25	バーナード・リー チ	扁壺	1973 年		陶器	鳥取県立美術館	34.0 × 28.0 × 8.0
26	岡村 吉右衛門	臙脂疎菜図	1950 年頃	型絵染め	麻	鳥取県立博物館	49.5 × 69.5
27	岡村 吉右衛門	卯に烏	1975 年	染め 刺繍	木綿	鳥取県立博物館	132.0 × 90.0
28	前田 昭博	白瓷面取壺	1991 年		磁器	鳥取県立博物館	38.1 × 35.3
29	辻 晉堂	沈黙	1957 年		陶彫	鳥取県立美術館	115.0 × 86.0 × 25.0
30	八木 一夫	墨の本	1972 年		陶彫	鳥取県立美術館	7.8 × 22.0 × 14.4
31	辻 晉堂	ポーシをかぶるオンナ	1975 年		陶彫	鳥取県立美術館	31.0 × 40.0 × 19.4
32	安岡 信義	雪景	1916 年	油彩	カンヴァス	鳥取県立美術館	60.0 × 80.0
33	長谷川 塊記	ポーズ	1924 年頃 / 1982 年鑄造		ブロンズ	鳥取県立美術館	107.0 × 58.0 × 88.0
34	伊谷 賢蔵	公園の一隅	1931 年	油彩	カンヴァス	鳥取県立美術館	193.0 × 193.0
35	伊谷 賢蔵	コムポジション	1937 年	油彩	カンヴァス	鳥取県立美術館	187.0 × 240.0
36	尾崎 悌之助	お堀雪景 (B)	1970 年	油彩	カンヴァス	鳥取県立美術館	145.0 × 112.5
37	橋本 興家	鳥取城	1947 年	多色木版	紙	鳥取県立美術館	36.0 × 41.0
38	橋本 興家	白い城 姫路城	1955 年	多色木版	紙	鳥取県立美術館	39.0 × 55.0
39	亀田 正一	雪木立	1979 年	油彩	カンヴァス	鳥取県立美術館	181.8 × 227.3
40	笹鹿 彪	櫻島	昭和期	油彩	カンヴァス	鳥取県立美術館	145.5 × 113.0
41	山本 恵三	一隅（海の近く I）	1995 年	油彩	カンヴァス	鳥取県立美術館	162.0 × 194.0
42	山本 兼文	少年像（少年（茎里）の像）	1960 年頃		セメント	鳥取県立美術館	高 120.0
43	國頭 繁次郎	十字架より降すキリスト	1954 年頃	油彩	カンヴァス	鳥取県立美術館	130 × 161.5
44	斎鹿 逸郎	Untitled Continuous File- 1986 I	1986 年	鉛筆・膠・ 胡粉・白亜 粉	和紙 （手漉き）	鳥取県立美術館	219.7 × 166.5
45	藤原 晴彦	DAY DREAM '91-8	1991 年	アクリル	カンヴァス	鳥取県立美術館	97.3130.2
46	フナイタケヒコ	アシュラ（光）	1998 年	油彩	カンヴァス	鳥取県立美術館	194.0 × 162.0
47	ニシオ トミジ	輪廻 -855	1985 年	油彩	カンヴァス	鳥取県立美術館	130.5 × 194.0
48	ギュスターヴ・ クールベ	まどろむ女（習作）	1852 年頃	油彩	カンヴァス	鳥取県立美術館	71.5 × 98.0
49	モーリス・ド・ヴ ラマンク	赤い屋根	1912-14 年 頃	油彩	カンヴァス	鳥取県立美術館	59.5 × 71.5
50	佐伯 祐三	オーヴェールの教会	1924 年	油彩	カンヴァス	鳥取県立美術館	58.9 × 71.0

No.	作者名	資材名	制作年	技法	材質	所蔵先	寸法（縦×横×奥）
51	前田 寛治	横臥裸婦	1927 年	油彩	カンヴァス	鳥取県立美術館	110.5 × 162.0
52	前田 寛治	棟梁の家族	1928 年	油彩	カンヴァス	鳥取県立美術館	131.0 × 162.5
53	古賀 春江	失題（Untitled）	1926 年頃	油彩	カンヴァス	鳥取県立美術館	73.0 × 53.5
54	ジョルジュ・ル オー	版画集「流れる星のサーカス」 より I-扉絵 見世物小屋の 呼び込み	1934 年	アクアチント	紙	鳥取県立美術館 （垣田堅二郎コレクション）	30.0 × 19.5
55	ジョルジュ・ル オー	版画集「流れる星のサーカス」 より II-黒いピエロ	1935 年	アクアチント	紙	鳥取県立美術館 （垣田堅二郎コレクション）	30.2 × 20.1
56	ジョルジュ・ル オー	版画集「流れる星のサーカス」 より III-苦いレモン	1935 年	アクアチント	紙	鳥取県立美術館 （垣田堅二郎コレクション）	30.5 × 20.7
57	ジョルジュ・ル オー	版画集「流れる星のサーカス」 より IV-こびと	1934 年	アクアチント	紙	鳥取県立美術館 （垣田堅二郎コレクション）	30.2 × 20.4
58	ジョルジュ・ル オー	版画集「流れる星のサーカス」 より V-曲芸師	1934 年	アクアチント	紙	鳥取県立美術館 （垣田堅二郎コレクション）	30.5 × 19.8
59	ジョルジュ・ル オー	版画集「流れる星のサーカス」 より VI-小さな女曲馬師	1935 年頃	アクアチント	紙	鳥取県立美術館 （垣田堅二郎コレクション）	29.7 × 20.3
60	ジョルジュ・ル オー	版画集「流れる星のサーカス」 より VII-レイゾン夫人	1935 年	アクアチント	紙	鳥取県立美術館 （垣田堅二郎コレクション）	30.2 × 20.6
61	ジョルジュ・ル オー	版画集「流れる星のサーカス」 より VIII-悲しげな瘦った骨	1934 年	アクアチント	紙	鳥取県立美術館 （垣田堅二郎コレクション）	30.5 × 20.0
62	ジョルジュ・ル オー	版画集「流れる星のサーカス」 より IX-カルメンシータ夫人	1935 年	アクアチント	紙	鳥取県立美術館 （垣田堅二郎コレクション）	30.5 × 20.5
63	ジョルジュ・ル オー	版画集「流れる星のサーカス」 より X-親代々の旅芸人	1935 年	アクアチント	紙	鳥取県立美術館 （垣田堅二郎コレクション）	30.0 × 20.0
64	ジョルジュ・ル オー	版画集「流れる星のサーカス」 より XI-アーサー親方	1934 年	アクアチント	紙	鳥取県立美術館 （垣田堅二郎コレクション）	29.8 × 19.8
65	ジョルジュ・ル オー	版画集「流れる星のサーカス」 より XII-苦い甘さ	1934 年	アクアチント	紙	鳥取県立美術館 （垣田堅二郎コレクション）	30.2 × 19.5
66	ジョルジュ・ル オー	版画集「流れる星のサーカス」 より XIII-気むずかし屋	1935 年	アクアチント	紙	鳥取県立美術館 （垣田堅二郎コレクション）	31.0 × 20.0
67	ジョルジュ・ル オー	版画集「流れる星のサーカス」 より XIV-ピエロ	1935 年	アクアチント	紙	鳥取県立美術館 （垣田堅二郎コレクション）	30.4 × 20.5
68	ジョルジュ・ル オー	版画集「流れる星のサーカス」 より XV-バレリーナたち	1934 年	アクアチント	紙	鳥取県立美術館 （垣田堅二郎コレクション）	30.4 × 19.8
69	ジョルジュ・ル オー	版画集「流れる星のサーカス」 より XVI-オーギュスト	1935 年	アクアチント	紙	鳥取県立美術館 （垣田堅二郎コレクション）	29.8 × 20.7
70	ジョルジュ・ル オー	版画集「流れる星のサーカス」 より XVII-眠れ、よい子よ	1935 年	アクアチント	紙	鳥取県立美術館 （垣田堅二郎コレクション）	30.5 × 20.8
71	川俣 正	Project on Roosevelt Island Plan 18 (model)	1990 年		ベニヤ板、 バルサ材他	鳥取県立美術館	207.0 × 91.0 × 35.0
72	アンディ・ウォー ホル	ブリロ・ボックス	1968 年	シルクスク リーン	木	鳥取県立美術館	43.2 × 43.2 × 35.6
73	アンディ・ウォー ホル	ブリロ・ボックス	1968 年 / 90 年	シルクスク リーン	木	鳥取県立美術館	43.2 × 43.2 × 35.6
74	西野 達	The Merlion Hotel	2011 年	インクジェッ トプリント	印画紙	鳥取県立美術館	140.0 × 200.0
75	リクリット・ティ ラヴァニ	Untitled 2024 (small droplets of water makes a beautiful ocean, Nihonkai, March 24, 2024)	2024 年	油彩	カンヴァ ス・新聞紙	鳥取県立美術館	160.0 × 152.0
76	井上 有一	月	1983 年	墨書	紙本	鳥取県立美術館 （垣田堅二郎コレクション）	67.0 × 63.5
77	手島 右卿	歩	1981 年	墨書	紙本	鳥取県立美術館	81.0 × 95.0
78	柴山 抱海	日華	1985 年	墨書	紙本	鳥取県立美術館	84.0 × 164.0
79	塩谷 定好	静物（エリカボウレヤ）	1929 年	ゼラチン・シル バー・プリント	印画紙	鳥取県立美術館	25.2 × 29.1

No.	作者名	資材名	制作年	技法	材質	所蔵先	寸法（縦×横×奥）
80	塩谷 定好	龍巻	1929 年	ゼラチン・シル バー・プリント	印画紙	鳥取県立美術館	27.5 × 44.7
81	塩谷 定好	まんま	1929 年	ゼラチン・シル バー・プリント	印画紙	鳥取県立美術館	18.5 × 17.8
82	植田 正治	茶谷老人とその娘	1939 年 / pr. 1980-90	ゼラチン・シル バー・プリント	印画紙	鳥取県立美術館	16.8 × 31.1
83	植田 正治	シリーズ「童暦」より 三輪車	1955-70 年	ゼラチン・シル バー・プリント	印画紙	鳥取県立美術館	30.0 × 21.2
84	植田 正治	砂丘ヌード	1951 年 / pr. 1980-90	ゼラチン・シル バー・プリント	印画紙	鳥取県立美術館	28.0 × 22.0
85	池本 喜己	「近世店屋考」より 中崎 瓦店	1986 年	ゼラチン・シル バー・プリント	印画紙	鳥取県立美術館	27.7 × 35.4
86	池本 喜己	「近世店屋考」より 奥平 金物店	1996 年	ゼラチン・シル バー・プリント	印画紙	鳥取県立美術館	25.5 × 30.1
87	牛腸 茂雄	日々	1967-70 年 /2011 年プ リント	ゼラチン・シル バー・プリント	印画紙	鳥取県立美術館	14.5 × 21.7
88	牛腸 茂雄	日々	1967-70 年 /2011 年プ リント	ゼラチン・シル バー・プリント	印画紙	鳥取県立美術館	14.5 × 21.7
89	森村 泰昌	セルフポートレート（女優） /パルドーとしての私 2	1996 年	クロモジェニッ ク・プリント	印画紙	鳥取県立美術館	206.0 × 166.0
90	やなぎみわ	My Grandmothers/ HYONEE	2007 年	レーザージェッ トプリント	印画紙	鳥取県立美術館	130.0 × 100.0
91	小林 正人	画く力	1991 年	油彩	カンヴァス	鳥取県立美術館	131.0 × 194.5
92	竹川 宜彰	セミの羽化と私 3250 年 #2	2008 年	油彩	カンヴァス	鳥取県立美術館	259.0 × 194.0
93	原口 典之	East No. a9	1986 年	パステル	紙	鳥取県立美術館	103 × 137.7
94	舟越 桂	緑のスフィンクス	2008 年	リトグラフ	紙	鳥取県立美術館 (垣田堅二郎コレクション)	40.5 × 31.0

4 教育普及活動

※定員欄が空欄のものは、定員の設定がないものである。

区 分	部 門	テ ー マ	場 所	実施日	定員	実績
01 移動博物館、出前展示	計 27 件					4,427
	自然史	計 13 件				3,095
		レッドデータブックとっとり	鳥取市立城北小学校	6月11日(水) ～6月18日(水)		570
		鳥取県の鳥とケモノ	米子市立和田小学校	6月25日(水) ～7月15日(火)		85
		鳥取県の化石	米子北斗中学校・高等学校	7月14日(月) ～7月19日(土)		240
		鳥取県のキノコ	鳥取県立鳥取東高等学校	7月14日(月) ～7月18日(金)		150
		鳥取県のキノコ	倉吉北高校	8月 8日(金) ～9月26日(金)		250
		鳥取県の岩石	青翔開智中学校	8月25日(月) ～8月29日(金)		200
		鳥取県のキノコ	北栄町立北条小学校	9月 1日(月) ～9月 5日(金)		300
		鳥取県の鳥とケモノ	八頭町立郡家東小学校	9月19日(金) ～10月 3日(金)		136
		鳥取県の化石	北栄町立北条小学校	10月27日(月) ～10月31日(金)		400
		鳥取県の昆虫 / 世界の昆虫	米子市立和田小学校	10月29日(水) ～11月 5日(水)		85
		鳥取県の昆虫 / 世界の昆虫	北栄町立北条小学校	11月10日(月) ～11月14日(金)		379
		鳥取県の岩石	境港市立境小学校	11月11日(火) ～11月14日(金)		200
		レッドデータブックとっとり	鳥取県立鳥取東高等学校	2月12日(木) ～2月19日(木)		100
	歴史・民俗	計 12 件				974
		鳥取県の食文化	鳥取市立富桑小学校	6月16日(月) ～6月27日(金)		220
		きて、みて、さわって、ドキッ、土器	米子市立和田小学校	7月 1日(火)		16
		きて、みて、さわって、ドキッ、土器	倉吉市立明倫小学校	7月 3日(木)		16
		鳥取県の食文化	倉吉北高校	7月 4日(金) ～7月17日(木)		33
		きて、みて、さわって、ドキッ、土器	鳥取県立倉吉養護学校	7月 7日(月) ～7月11日(金)		134
		鳥取県のちょっと昔の暮らし	鳥取市立宮ノ下小学校	12月 8日(月)		32
		鳥取県の祭り・行事	北栄町立北条小学校	1月 9日(金) ～1月16日(金)		200
		変わりゆく郷土－写真でみるとっとり	鳥取市立稲葉山小学校	1月16日(金) ～1月23日(金)		90
		鳥取県のちょっと昔の暮らし	鳥取市立明倫小学校	1月28日(水)		57

区 分	部 門	テ ー マ	場 所	実施日	定員	実績
01 移 動 博 物 館、出前展示	歴史・民俗	鳥取県のちょっと昔の暮らし	倉吉市立西郷小学校	2月 5日(木)		41
		鳥取県のちょっと昔の暮らし	境港市立境小学校	2月19日(木)		45
		変わりゆく郷土－写真でみるととり	鳥取市立遷喬小学校	2月23日(月) ～2月27日(金)		90
	学 習 支 援	計 2 件				358
		古代まつりブース展示	鳥取県埋蔵文化財センター	8月 2日(土)		220
		青谷かみじちフェスタ 2025 ブース展示	鳥取県立青谷かみじち史跡公園	10月25日(土)		138
03 学芸員派遣	計 96 件					4,383
	自然史	計 65 件 (うち中止 2 件)				1,829
		GW 上演「イワンのばか」の期間中におけるワークショップ「みつけよう！身近な自然」	鳥の劇場	5月 6日(火)		11
		講演会 & 観察会「海岸植物の多様性」	道の駅ポート赤碕情報コーナー 2 階会議室・赤碕海岸ハマナス自生地	5月10日(土)		36
		学校周辺の自然観察 (醇風小)	醇風小学校周辺	5月21日(水)		8
		化石レプリカ製作体験	博物館活動ラボ	5月30日(金)		10
		オカヒジキもどってこいこいプロジェクト	岩美町牧谷熊井浜	6月 7日(土)		38
		化石発掘イベント	八頭郡若桜町つく米地内	6月 8日(日)		20
		鳥取県の化石／岩石→青谷学	青谷高等学校	6月11日(水)		40
		鳥取のマチュピチュ探検隊	神馬ふれあいセンター	6月14日(土)		16
		鳥取県の化石／岩石	八頭町立八東図書館	6月28日(土)		30
		大阪・関西万博連携イベント「いきもの探しはデカルチャー in 鳥取」観て触って城山自然ツアー	米子城跡	7月13日(日)		20
		【会員向け】 オンライン地衣類講座 生葉上地衣類の研究紹介～明らかになってきた多様性・進化・生態～	オンライン	7月19日(土)		30
		第 622 回自然観察指導員講習会	国民生活センター相模原事務所 (神奈川県相模原市)	7月19日(土)		62
		鳥の羽のヒミツ	Book Yard & Como	7月26日(土)		7
		昆虫観察会 in 響の森	響の森周辺	7月27日(日)		22
		夜の昆虫観察 in 久松公園	久松公園	7月31日(木)		25
		鳥取砂丘ジオフェスタ「このさいだから地球のカケラで遊びん祭」	鳥取砂丘ビジターセンター	8月 2日(土)		50
		令和 7 年度第 1 回とっとり生物多様性推進センター連絡協議会兼とっとり環境イニシアティブ県民会議生物多様性部会	鳥取県庁議会棟第 15 会議室	8月 5日(火)		9
		夏の地衣類観察会	岡山県立岡山一宮高校	8月 6日(水)		4

区 分	部 門	テ ー マ	場 所	実施日	定員	実績
03 学芸員派遣	自然史	夏休み特別企画「植物図鑑作りワークショップ」	河原城	8月17日(日)		8
		屋堂羅七滝自然観察会	屋堂羅七滝	8月24日(日)		8
		鳥取県の岩石	青翔開智中学校	8月26日(火)		30
		鉱物結晶をつくろう！	青翔開智中学校	8月29日(金)		30
		青谷不動滝周辺のキノコを見つけてその役割を考える	青谷高等学校	9月 3日(水)		15
		化石についてのワークショップ	鳥取砂丘こどもの国	9月 7日(日)		100
		鳥取県の化石	鳥取県立鳥取聾学校	9月 8日(月)		30
		大阪・関西万博連携イベント「いきもの探しはデカルチャー in 鳥取」コカ・コーラ「森に学ぼうプロジェクト in 鳥取ほうき」	コカ・コーラボトラーズジャパン水源の森ほうき	9月13日(土)		80
		土の中の生き物	青谷高等学校	9月17日(水)		12
		「いきもの探しはデカルチャー in 鳥取」成果発表&表彰式	大阪・関西万博パビリオン「いのちめぐる冒険」	9月23日(火)		50
		チョウ観察会 in 浅津公園	浅津公園バタフライガーデン	9月27日(土)		11
		身近な自然の昆虫観察（屋外）	北栄町立大栄小学校	10月 1日(水)		56
		身近な自然の昆虫観察（屋外）	鳥取市立湖南学園	10月 3日(金)		13
		トンボレース in とっとり出会いの森	とっとり出会いの森	10月 5日(日)		22
		鳥のヒミツ	鳥取県立倉吉農業高校	10月 6日(月)		191
		見て触って城山ツアー	米子城跡	10月12日(日)		16
		身近な自然の昆虫観察（屋外）	かちべ伝承館周辺	10月15日(水)		15
		ギャラリートーク（花鳥画展「鳥取県立美術館」）	鳥取県立美術館	10月26日(日)		25
		【中止】 湖山池自然観察会	とっとり出会いの森「湖山池天空エリア」	11月 1日(土)		0
		昆虫の体のつくりを学ぼう～昆虫解剖講座～	米子市立和田小学校	11月 5日(水)		15
		ととりの化石	倉吉市立河北小学校	11月 6日(木)		30
		昆虫の体のつくりを学ぼう～昆虫解剖講座～	米子北斗中学校・高等学校	11月 8日(土)		35
		2025 年度日本植物分類学会野外研修会	岩美町浦富海岸・唐川湿原	11月 8日(土)		20
		鳥取県の岩石	鳥取県立境小学校	11月11日(火)		43
		動物・鳥類における四肢の形態の違いと共通点（獣医師研修会）	鳥取県立博物館会議室	11月16日(日)		20
		道竹城址 仙英ヶ丘 植物観察会	岩美町道竹城址	11月16日(日)		10
		鉱物をつくろう！	気高図書館	11月16日(日)		10
		鳥取県の化石	八頭町立郡家東小学校	11月21日(金)		28
		ととりの岩石	八頭町立郡家東小学校	11月21日(金)		30

区 分	部 門	テ ー マ	場 所	実施日	定員	実績
03 学芸員派遣	自然史	鳥取県の化石	八頭町立郡家東小学校	11月27日(木)		28
		鳥取県の化石	八頭町立郡家東小学校	11月27日(木)		28
		【中止】 小鹿溪自然観察会	三朝町小鹿溪	11月29日(土)		0
		鳥取県の化石	鳥取市立宝木小学校	11月27日(木)		30
		鳥取県の化石／岩石	鳥取市立河原第一小学校	12月 2日(火)		26
		飛ぶ種のモデルを作ろう	米子市立和田小学校	12月12日(金)		30
		地衣類観察会	鳥取城跡他	12月13日(土)		17
		山陰海岸ジオパークガイド養成講座	博物館展示室	1月17日(土)		20
		鳥のヒミツ	鳥取県立博物館会議室	1月29日(木)		6
		化石レプリカ型の製作ワークショップ	鳥取大学附属特別支援学校	2月 3日(火)		8
		展示について	青翔開智中学校・高等学校	2月 5日(木)		29
		土の中の生き物	鳥取市立青谷中学校	2月13日(金)		27
		見て触って城山自然ツアー	米子城跡	2月15日(日)		22
		鳥取県の化石	鳥取市立青谷中学校	3月12日(木)		27
		鳥取県ジオガイド交流会「かつての石の町 福部」	鳥取市福部町周辺	3月13日(金)		20
		第2回自然共生サイト現地交流会	八頭郡八頭町見槻	3月20日(金)		18
		カニの化石について学ぼう（カニのトークセッション博物館編）	鳥取県立とっとり賀露かにっこ館	3月20日(金)		40
		おやこ自然観察会【午前の回・午後の回】	八頭郡八頭町見槻	3月21日(土)		62
	歴史・民俗	計 31 件				2,434
		古文書解読ボランティア	会議室	5月 3日(土)		30
		古文書解読ボランティア	会議室、倉吉交流プラザ、米子市立山陰歴史館	6月 1日(日)		35
		鳥取県の祭り・行事	鳥取市立修立小学校	6月17日(火)		38
		古文書解読ボランティア	会議室	7月 5日(土)		30
		智頭枕田遺跡 縄文土器づくりと古代食体験（縄文土器づくり）	智頭町埋蔵文化財センター	7月25日(金)		24
		古文書解読ボランティア	会議室	8月 2日(土)		30
		智頭枕田遺跡 縄文土器づくりと古代食体験（古代食体験）	智頭町埋蔵文化財センター	8月22日(金)		24
		鳥取県指定保護文化財新指定記念展「黒本谷古墳と智頭町の古墳」	石谷家住宅	9月 6日(土)～10月19日(日)		1,486
		古文書解読ボランティア	会議室	9月 6日(土)		30
		瀬戸の武信家	北栄町社会福祉センター	9月15日(月)		40
		古文書解読ボランティア	会議室	10月 4日(土)		16

区 分	部 門	テ ー マ	場 所	実施日	定員	実績
03 学芸員派遣	歴史・民俗	鳥取県のわが町の遺跡 気高町の先史古代	気高町コミュニティセンター	10月 9日(木)		19
		智頭枕田遺跡 縄文土器づくり	智頭町埋蔵文化財センター	10月22日(水)		20
		幕末の鳥取藩	気高町コミュニティセンター	10月23日(木)		30
		因幡・伯耆の戦国時代の終焉について	講堂	10月24日(金)		62
		古文書解読ボランティア	会議室	11月 1日(土)		16
		尼子氏のはじまりと盛衰	河本家住宅	11月 2日(日)		40
		鳥取県の特徴ある暮らしと民具	鳥取市立稲葉山小学校4年生	11月20日(木)		38
		鳥取県の祭り・行事	鳥取市立河原第一小学校	11月27日(木)		39
		郷土の文化財を学ぶ・倉吉の特産物千歯扱き	倉吉市立西郷小学校	12月 3日(水)		35
		古文書解読ボランティア	資料閲覧室	12月 6日(土)		30
		鳥取県の祭り・行事（風あげ体験）	鳥取市立宝木小学校	12月17日(水)		14
		古文書解読ボランティア	会議室	1月17日(土)		35
		古文書解読ボランティア	会議室	2月 7日(土)		36
		地元のお殿様（領主）としての山田氏	北条島集落センター	3月 1日(日)		27
		鳥取県のわが町の遺跡 湖山池周辺の縄文遺跡	松保地区公民館	3月 4日(水)		40
		鳥取県内の戦争遺跡について	米子市立和田小学校	3月 5日(木)		15
		谷本家文書からわかること	北条健康福祉センター	3月 7日(土)		50
		古文書解読ボランティア	会議室	3月 7日(土)		35
		伯耆文化研究会講演	会議室	3月14日(土)		35
		琴浦町古文書講座	会議室	3月28日(土)		35
04 教員の日	計 1 回					66
	教員のための博物館の日 2025 in 鳥取県立博物館	博物館	7月31日(木)	90	66	
05 普及講座	計 49 件（うち 2 件中止）					1,614
	自然史	計 22 件（うち 2 件中止）				715
		春の星を見る会	多目的広場	5月 4日(日)	0	12
		自然観察さいしょの一步	倉吉博物館・打吹山	5月17日(土)	20	16
		鉱物をさがそう！ in 百谷鉱山跡	鳥取市百谷	6月 1日(日)	20	34
		探して調べる、久松山の変形菌	会議室	6月21日(土)	12	16
		夜の昆虫観察 in 久松公園	会議室	7月19日(土)	10	27
		夏の星を見る会	多目的広場	7月27日(日)	0	21
		講演会「昆虫博士にきいてみよう♪ 図鑑づくりや昆虫調査のこと」	講堂	8月11日(月)	250	200
		まちかど化石探検隊 in やまびこ館	鳥取市歴史博物館やまびこ館	8月11日(月)	20	30
		昆虫の標本をつくろう！	会議室	8月17日(日)	10	34

区 分	部 門	テ ー マ	場 所	実施日	定員	実績
05 普及講座	自然史	昆虫の体のつくりをしらべよう！	会議室	8月23日(土)	10	13
		チリメンモンスターをさがそう！	会議室	8月31日(日)	40	41
		生物学会員と歩くいきもの観察会 in 水鳥公園	米子水鳥公園	9月13日(土)	40	27
		【中止】化石をさがせ！ in 多里	日野郡日南町多里	9月21日(日)	20	0
		きのこを調べる会	博労座立体駐車場等(大山町)	10月11日(土)	20	20
		おちばの中のモンスターをさがそう！	倉吉博物館・打吹山	10月19日(日)	15	13
		描いてみようよ サイエンス生物画	会議室	11月 2日(日)	10	9
		【中止】はじめてのバードウォッチング	湖山池青島	11月 9日(日)	20	0
		あっと、ときめくコケ観察会(街角編)	関金都市交流センター	11月15日(土)	12	13
		あっと、ときめくコケ観察会(溪流編)	関金都市交流センター	11月15日(土)	12	9
		鳥取県生物学会公開講演会「野生ニホンザルの離乳期の子育て：ニホンザルに幼稚園はあるのだろうか？」	講堂	12月 6日(土)	250	70
		鳥取県生物学会ポスター発表会場	会議室	12月 6日(土)		70
		鳥取地学会講演会	講堂	12月13日(土)		40
	歴史・民俗	計 27 件				899
		進駐軍は鳥取で何をしていたか	県立図書館	4月12日(土)	0	15
		とっとりの藩と城ギャラリーートーク	展示室	5月 1日(木)	0	87
		子どものための刀剣・甲冑入門講座	会議室	5月 5日(月)	20	23
		差別解消運動と「国民」化	会議室	5月10日(土)	0	13
		鳥取城入門講座	講堂	5月18日(日)	150	60
		「歴史ものがたり絵 きつねとおとのさま」	博物館ホール・立体展示スペース	5月18日(日)	0	28
		鳥取城探検隊	会議室	6月 8日(日)	20	12
		小山富見男先生の歴史教育と歴史研究	講堂	6月14日(土)	83	83
		参勤交代緩和への対応－鳥取藩の場合	会議室	7月12日(土)	20	30
		身近な石の製品の歴史を調べよう	鳥取市内	7月26日(土)	20	5
		大昔の家をつくろう！	会議室	8月 3日(日)	15	12
		豊臣権力と因幡・東伯耆	講堂	8月 9日(土)	0	45
		鳥取県内の軍需産業	講堂	8月10日(日)	150	40
		鳥取県の民話を聞く会	展示室	8月24日(日)	30	50
		地域資料の継承について②－家資料と日下部村(八頭郡)の地域課題－(仮)	会議室	9月13日(土)	0	20

区 分	部 門	テ ー マ	場 所	実施日	定員	実績
05 普及講座	歴史・民俗	軍記物語や近世顕彰碑に描写された名和長年のイメージ（仮）	会議室	10月11日（土）	0	25
		とっとり藩入門講座（鳥取藩のお殿様）	講堂	10月18日（土）	20	40
		とっとりの古墳探訪	鳥取市内	10月26日（日）	20	12
		鳥取藩分知家（東御館・西御館）の参勤交代について	会議室	11月 8日（土）	0	25
		参勤交代の道（智頭往来）を歩く	鳥取市内	11月30日（日）	20	21
		東郷荘をはじめとする所領相伝過程の一考察	会議室	12月14日（日）	0	26
		鳥取県の民話を聞く会	展示室	12月21日（日）	30	40
		鳥取藩の鉄山政策史	会議室	1月10日（土）	0	35
		昔の子どもの遊びをしよう！	会議室	1月11日（日）	30	5
		管見・鳥取の仏像	講堂	2月14日（土）	0	80
		古代因幡道を推定する	会議室	3月14日（土）	0	50
		とっとり藩の古文書を読む	会議室	3月15日（日）	20	17
06 その他	計9回（うち1件中止）					183
	自然史	【蟲部】展示解説&展示昆虫飼育レクチャー	通常展示室（活動ラボ）	7月13日（日）		18
		【蟲部】蝶モニタリング調査 in 打吹公園	打吹公園	7月21日（月）		15
		【蟲部】夜の昆虫調査 in 打吹公園	打吹公園	7月26日（土）		24
		【蟲部】昆虫標本作成実習	通常展示室（活動ラボ）	8月 9日（土）		22
		【蟲部】水生昆虫調査 in 青谷かみじち史跡公園	青谷かみじち史跡公園	9月28日（日）		32
		【蟲部】ムネアカハラビロカマキリ調査リベンジ	鳥取市青葉台	10月19日（日）		26
		【蟲部】ポスター発表づくり	通常展示室（活動ラボ）	11月29日（土）		9
		【蟲部】発表会	講堂、2F 会議室	12月 6日（土）		37
		【中止】【蟲部】冬の昆虫調査 in 出合いの森	とっとり出合いの森	1 月25日（日）		0

5 博物館交流事業

〈中国河北博物院との交流〉

平成 10 年 6 月に友好交流館として協定書を締結して以来、研修等の人的交流、企画展の開催などの友好交流を推進し、鳥取県と河北省の国際交流の一端を担っている。

令和 2 年度以降、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い交流が中断している。

〈韓国国立春川博物館との交流〉

平成 14 年度の春川博物館開館を契機に両館の相互訪問が始まり、平成 16 年度に交流内容について基本合意に至ったが、その後の政治情勢の影響で交流が中断した。

平成 20 年 3 月に春川博物館から交流再開についての具体的な提案を受け、同年 5 月に、平成 16 年の基本合意の内容で交流を進めたい旨回答したところ、平成 21 年 9 月に春川博物館から訪問団が来館され、再び交流に向けて協議を進めることとなり、平成 22 年 12 月に春川博物館から訪問団を受け入れた際に交流協定を締結した。

令和 2 年度以降、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い交流中止となっていたが、令和 5 年度 11 月、春川博物館からの訪問があり意見交換を行った。

〈ロシアアルセーニエフ名称沿海地方国立博物館との交流〉

平成 21 年 9 月、知事の「ロシア沿海地方における鳥取週間事業」での訪露の際、ロシア側の提案を受け、交流に向けて情報交換等を進めることとなった。11 月にはアルセーニエフ博物館職員等の訪問を受け、交流に向けて協議を進めることとなり、平成 22 年 9 月には当館職員がアルセーニエフ博物館を訪問し、友好交流及び協力に関する協定を締結した。

令和 2 年度以降、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い交流が中断している。ウクライナへの軍事侵攻が継続しているため、再開の目途はたっていない。

6 ボランティア活動

●広報ボランティア「ポスター貼ります隊」

当博物館の展覧会のPRのため、ポスターを店舗、事務所、自宅などの壁面や窓等に掲出。

期 間：令和7年4月1日～令和8年3月31日（随時受付）

登録者数：235人（268か所）

（令和8年3月31日現在）

地 区	人 数	内 訳
県 東 部	165人	鳥取市：145 岩美郡：3 八頭郡：17（若桜・智頭・八頭）
県 中 部	66人	倉吉市：14 東伯郡：52（湯梨浜・琴浦・北栄）
県 西 部	3人	米子市：2 境港市：1 西伯郡：0
県 外	1人	兵庫県：1 岡山県：0

●古文書解読ボランティア

博物館が所蔵する「鳥取藩政資料」のうち「御目付日記」を解読。会員各自が各1か月分を分担、コピーを受取り、自宅で解読、パソコン入力を行う。

期 間：登録した日（申込みした日）～令和8年3月31日

登録者数：45人

例 会：毎月第1土曜日午前9時30分から11時30分まで、当館会議室

毎月第1日曜日午前9時30分から11時30分まで、倉吉歴史民俗資料館研修室

毎月第1日曜日午後2時から4時まで、米子市旧庁舎会議室

内容はいずれも、「古文書解読基礎講座」と解読原稿の読み合わせ。

例会開催日	参加者	古文書解読基礎講座内容
5月3日(土)・4日(日)	30名	目付日記Q&A
6月1日(日)・7日(土)	35名	藩主列伝 池田吉泰
7月5日(土)・6日(日)	30名	鳥取藩の職人
8月2日(土)・3日(日)	30名	藩主の名前について
9月6日(土)・7日(日)	30名	鳥取藩の職人
10月4日(土)・5日(日)	16名	藩主列伝 池田宗泰
11月1日(土)・2日(日)	16名	鳥取藩の職人
12月6日(土)・7日(日)	30名	増補改訂 鳥取藩の飛脚
1月17日(土)・18日(日)	30名	鳥取藩の職人
2月7日(土)・8日(日)	36名	元文一揆と処罰
3月7日(土)・8日(日)	30名	鳥取藩の高齢者

7 県民との連携・地域への貢献

(1) 協力等対象団体の承認

令和7年度の新規の承認なし

(2) 協力等の実績

ア 鳥取民俗懇話会

(ア) 総会

月 日 令和7年4月13日(日)

会 場 さざんか会館 アクティブ鳥取

概 要 総会では事務局から令和6年度の事業報告・会計報告をし、承認された。続いて、令和6年度の事業計画と予算を提案し、承認された。

(イ) 例 会

令和7年5月11日(日)／会場：さざんか会館アクティブ／概要：福代宏会員による「橋浦泰雄の講演録を読む」の発表を聴く。

令和7年6月1日(日)／会場：さざんか会館アクティブ／概要：木下伸子会員、とっとり民話を語る会による「鳥取城にまつわる伝説について」の発表を聴く。

令和7年7月6日(日)／会場：鳥根県立大学松江キャンパス／概要：山陰民俗学会例会に参加。

令和7年8月3日(日)／会場：さざんか会館アクティブ／概要：松井純一会員による「橋浦泰雄と民俗学の周辺」の発表を聴く。

令和7年9月7日(日)／会場：さざんか会館アクティブ／概要：福代宏会員による山陰民俗学会令和7年度大会参加報告を聴く。

令和7年10月5日(日)／会場：さざんか会館アクティブ／概要：福代宏会員による「橋浦泰雄の凡々記を読む」の発表を聴く。

令和7年11月2日(日)／会場：さざんか会館アクティブ／概要：大田勝也会員による「山陰鎮撫使附語長藩一番隊尾崎早雄の事」の発表を聴く。

令和7年11月16日(日)／会場：さざんか会館会議室／概要：とっとり民話を語る会による「ふるさと民話の集い」を共催する。

令和7年12月7日(日)／会場：さざんか会館アクティブ／概要：檜村賢二会員による「鳥取の米袋について」の発表を聴く。

令和8年2月1日(日)／会場：さざんか会館アクティブ／概要：原島知子会員による「鳥取県東部の関札・辻札について」の発表を聴く。

令和8年3月1日(日)／会場：鳥取市歴史博物館／概要：企画展「鳥取市のあゆみ～明治・大正・昭和前期～」の展示見学会。

イ いわみガイドクラブ

(ア) オカヒジキもどってこいこいプロジェクト

月 日 令和7年6月7日(土)

会 場 岩美町熊井浜

概 要 在来種のオカヒジキと生育場所が競合する外来種のオニハマダイコンを抜き取り、オカヒジキを呼び戻す環境保全プロジェクトを実施。

共 催 くまやの自然を守る会

(イ) 道竹城址・仙英ヶ丘 植物観察会

月 日 令和7年11月16日(日)

会 場 道竹城跡周辺（岩美町）
概 要 登山道で見られる植物等の自然観察会。

ウ 自然観察指導員鳥取連絡会

(ア) 自然観察会

月 日	会 場	概 要
4月20日(土)	姫路城跡(姫路市)	姫路城で鳥探し
5月8日(木)	打吹山(倉吉市)	野外観察会「自然観察さいしょの一步」の下見 共催：鳥取県立博物館、倉吉博物館
5月17日(土)	打吹山(倉吉市)	野外観察会「自然観察さいしょの一步」共催：鳥取県立博物館、倉吉博物館
6月14日(土)	鳥取市河原町神馬地区(池田)	鳥取のマチュピチュ探検隊
7月13日(日)	米子城跡(米子市)	見て触って城山自然ツアー 大阪・関西万博コラボ自然観察会
8月24日(日)	屋堂羅七滝(若桜町)	屋堂羅(やどら) 7 滝めぐり
8月29日(金)	高知県立牧野植物園(高知県高知市)	20周年企画 高知県立牧野植物園
8月30日(土)	横倉山(高知県越知町)	20周年企画 高知 横倉山
9月6日(土)	花見山(日南町)	令和8年度自然観察指導員鳥取・島根交流会にむけての花見山登山
9月27日(土)	荘厳寺自然観察路(島根県出雲市)	自然観察指導員島根・鳥取交流会 1 日目
9月28日(日)	韓竈(からかま)神社(島根県出雲市)	自然観察指導員島根・鳥取交流会 2 日目
10月12日(日)	米子城跡(米子市)	見て触って城山自然ツアー
10月25日(土)	ふれあい交流館サンパレア、アッケシソウ保護区(岡山県浅口市)	中国5県交流会(岡山県)
10月26日(日)	カブトガニ博物館、笠岡湾干拓地(岡山県笠岡市)	中国5県交流会(岡山県)
11月29日(土)	相屋神社・青谷史跡公園(鳥取市青谷町)	相屋神社・青谷史跡公園観察会
1月25日(日)	湖山池公園(鳥取市)	カモ類・ヒタキ類の観察会
2月15日(日)	米子城跡(米子市)	見て触って城山自然ツアー(共催：米子市文化振興課)

(イ) 自然観察指導員5県交流会

月 日 令和7年10月25日(土)～26日(日)
会 場 岡山県浅口市・笠岡市
概 要 塩田跡地に残った塩性湿地の動植物の観察と保全活動の学習

(ウ) 自然観察指導員鳥取・島根交流会

月 日 令和7年9月27日(土)～28日(日)
会 場 島根県出雲市
概 要 対馬暖流の影響を受ける島根半島の照葉樹林の観察

(エ) 総 会

月 日 令和7年12月13日(土)

会 場 倉吉市体育文化会館 教養室2

(オ) 資料収集への協力

キンブチゴケ、クモラン、クモイジガバチ、シシンラン、マツグミ、ツチグリ

エ 鳥取地域史研究会

(ア) 会誌の編集・発行

『鳥取地域史研究』28号の刊行(2026年2月)

(イ) 講演会

月 日 令和8年2月14日

会 場 鳥取県立博物館講堂

講 師 井上 一稔 氏(同志社大学教授)

演 題 管見・鳥取の仏像

(ウ) 月例会(会場は鳥取県立博物館、午前10時～正午)

月 日 4月12日(土)

西村 芳将 氏「進駐軍は鳥取で何をしていたか」

※会場は鳥取県立図書館大研修室

月 日 5月10日(土)

北尾 泰志 氏「差別解消運動と「国民」化」

月 日 6月14日(土)

追悼シンポジウム「小山富見男先生の歴史教育と歴史研究」

奥村 寧子 氏「小山富見男先生から学んだこと」

伊藤 康 氏「『鳥取県人の移住』史を切り拓いた小山先生の足跡」

西村 芳将 氏「県史と小山先生」

月 日 7月12日(土)

岸本 覚 氏「参勤交代緩和への対応－鳥取藩の場合」

月 日 8月9日(土)

真壁 幸司 氏「豊臣権力と因幡・東伯耆」

月 日 9月13日(土)

佐藤 紘一 氏「地域資料の継承について(2)－家資料と日下部村(八頭郡)の地域課題－」

月 日 10月11日(土)

米谷 均 氏「軍記物語や近世顕彰碑に描写された名和長年のイメージ」

月 日 11月8日(土)

来見田 博基 氏「鳥取藩分知家(東御館・西御館)の参勤交代について」

月 日 12月14日(日)

野村 朋弘 氏「東郷荘をはじめとする所領相伝過程の一考察－松尾大社所蔵の新出「秦氏系図」を中心に－」

月 日 令和8年1月10日(土)

坂本 敬司 氏「鳥取藩の鉄山政策史」

月 日 3月14日(土)

八峠 興 氏「古代因幡道を推定する」

オ 鳥取県生物学会

(ア) 会誌の編集・発行

『山陰自然史研究』21号の発行

(イ) 令和7年度生物観察会

月 日 令和7年5月24日(土)

会 場 浦富海岸(岩美町田後)

概 要 悪天候のため中止となった。

(ウ) 令和7年度《野外観察会》生物学会員と歩くいきもの観察会 in 水鳥公園

月 日 令和7年9月13日(土)

会 場 米子水鳥公園(米子市彦名)

概 要 参加者30名。一般参加者と鳥取県生物学会の会員が一緒に行う観察会。米子水鳥公園内のつばさ池周辺を歩くコース。チャボイソヤマトンツキなど塩性湿地の植物をはじめショウリョウバッタモドキやクズノチビタマムシなどの様々な生物を観察した。会の後半では室内でデジタルマイクロスコープを用い、おもな生物を拡大して特徴を確認した。

※鳥取県立博物館、米子水鳥公園との共催

(エ) 日本植物分類学会野外研修会

月 日 令和7年11月8日(土)・9日(日)

会 場 浦富海岸(岩美町田後)・唐川湿原(岩美町唐川)・鳥取県立博物館(鳥取市)

概 要 参加者23名。

※日本植物分類学会との共催

(オ) 令和7年度研究発表会

月 日 令和7年12月6日(土)

会 場 鳥取県立博物館 講堂・会議室

概 要 一般講演：口頭発表13題、ポスター発表3題；蟲部：ポスター発表15題

公開講演会『野生ニホンザルの離乳期の子育て：ニホンザルに幼稚園はあるのだろうか?』／講師：谷口 晴香 氏(公立鳥取環境大学)

(カ) 令和7年度「蟲部」活動(単独開催活動のみ記述)

2025年7月13日 展示解説&展示昆虫飼育レクチャー. 鳥取県立博物館 活動ラボ

2025年7月14日～9月15日 展示解説&展示昆虫飼育「世界のクワガタ・カブトムシ生体おさわりタイム」(23回：7月19日, 7月20日, 7月27日, 7月29日, 7月31日, 8月2日, 8月9日, 8月10日, 8月11日, 8月13日, 8月14日, 8月15日, 8月16日, 8月17日, 8月19日, 8月23日, 8月24日, 8月28日, 8月30日, 8月31日, 9月6日, 9月15日)

2025年7月21日 蝶モニタリング調査 in 打吹公園. 打吹公園(倉吉市)

2025年7月26日 夜の昆虫調査 in 打吹公園. 打吹公園(倉吉市)

2025年8月9日 昆虫標本作成実習. 鳥取県立博物館 活動ラボ

2025年9月28日 水生昆虫調査. 青谷かみじち史跡公園(鳥取市)

2025年10月19日 ムネアカハラビロカマキリ調査リベンジ. 鳥取市青葉台(鳥取市)

2025年11月29日 ポスター発表づくり. 鳥取県立博物館 活動ラボ

カ 鳥取地学会

(ア) 研究報告書等の編集・発行

鳥取地学会誌第 29 号発行 令和 7 年 7 月発行

(イ) 第 53 回現地研修会

月 日 令和 7 年 4 月 20 日 (日)
会 場 八頭郡八頭町徳丸地区～安井地区
テーマ 「徳丸どんと」と旧八東町の天地人を巡る」

(ウ) 第 30 回総会

月 日 令和 7 年 5 月 31 日 (土)
会 場 鳥取県生涯学習センター (県民ふれあい会館) 5 階講義室
概 要 ・ 2024 年度事業および会計報告・会計監査報告
・ 2025 年度事業案および予算案について
・ 創立 30 周年記念事業について

(エ) 記念講演会 (一般公開・聴講無料)

月 日 令和 7 年 5 月 31 日 (土)
会 場 鳥取県生涯学習センター (県民ふれあい会館) 5 階講義室
概 要 講師：早田 勉 氏 (株式会社火山灰考古学研究所)
演題：火山灰で探る荷日隠列島 4 万年史－大規模自然災害を中心に

(オ) 研究発表会 (一般公開・聴講無料)

月 日 令和 7 年 5 月 31 日 (土)
会 場 鳥取県生涯学習センター (県民ふれあい会館) 5 階講義室
概 要 鳥取県の地形・地質に関する研究発表 11 件 (ポスター発表 4 件、口頭発表 7 件)

(カ) 第 54 回現地研修会

月 日 令和 7 年 10 月 19 日 (日)
会 場 岡山県津山市
概 要 「津山ふしぎ発見！～パレオパラドキシアに会いに行こう～」

(キ) 年末講演会 (一般公開・聴講無料)

月 日 令和 7 年 12 月 13 日 (土)
会 場 鳥取県立博物館 2 階講堂
概 要 講師：藤原 勇樹 氏 (山陰海岸ジオパーク推進協議会ジオパーク専門員)
演題：「あなたの知らない化石の世界」

(ク) 化石部

月 日 月に 1～2 回程度 (令和 7 年度は 10 回活動、4 回雨天等で中止)
会 場 【屋内】鳥取県立博物館 2 階会議室ほか関係施設
【屋外】鳥取および近県の化石・鉱物産地
概 要 屋内では鳥取県立博物館の標本整理や化石・鉱物に関する体験・研修を行い、屋外では化石や鉱物採集を行った。このほか、主に鳥取県立博物館主催のワークショップや観察会の運営補助を行った。

キ 鳥取歴史振興会

(ア) 伯耆山名氏再興シンポジウム

日 時：令和 7 年 5 月 25 日 (日) 午後 1 時～午後 4 時
場 所：鳥取県立博物館 2 階 講堂
料 金：無料
参加人員：60 人

<内容>

- ・テーマ：伯耆山名氏を再興！ ～ 子孫に伝わる初代 山名時氏 ～
登壇者：伯耆山名氏末裔 坂口久男、吉村年明
鳥取歴史振興会会長 森本良和
- ・記念講演「山名氏の映画を撮るぞ！」 映画監督 森本良和
- ・今後の活動方針等・・・今後もシンポジウムを開催する。

8 その他の事業

(1) 資料の貸出

分野	品名	数量	規格・銘柄	貸付期間	貸出先	貸付の目的
自然史	鳥獣類（アカゲラほか）	14	剥製	R7. 4. 1 ～ R8. 3.31	氷ノ山自然ふれあい館“響の森”	常設展示
	地学・生物資料（トクナガムカシブンブクほか）	88	化石剥製 レプリカ 樹脂封入	R7. 4. 1 ～ R8. 3.31	山陰海岸ジオパーク 海と大地の自然館	常設展示
	脊椎動物（ヒキガエルほか）	8	骨格標本	R7. 6. 5 ～ R7. 6.24	鳥取県立まなびの森学園	理科授業「動物の体のつくりと生活」で使用
	単眼顕微鏡および 双眼実体顕微鏡	2	顕微鏡	R7. 7. 4 ～ R7. 7.31	鳥取大学附属特別支援学校	学習での使用
	単眼顕微鏡および 双眼実体顕微鏡	2	顕微鏡	R7. 9. 5 ～ R7. 9.19	鳥取大学附属特別支援学校	学習での使用
	鳥獣類（メジロほか）	6	剥製	R7.10. 8 ～ R7.12. 4	氷ノ山自然ふれあい館“響の森”	企画展「へえ！と言わずにいられない自然ガイドのネタ帳展」での展示
	鳥獣類（ホンドギツネほか）	5	骨格標本 毛皮標本 羽標本	R7.10.10 ～ R7.10.13	鳥取大学農学部共同獣医学科	第 61 回鳥取大学学園祭「風紋祭」での展示
	地学標本（ミヤノシタサッパほか）	8	化石標本 ボーリングコア試料	R7.10.28 ～ R7.12. 1	若葉台小学校	第 6 学年理科学習教材として使用
	動物標本（ノウサギほか）	16	剥製	R8. 1.20 ～ R8. 3.31	鳥取県立美術館	企画展「コネクションズ」での展示
	サメ類の歯化石および現生サメ顎教本	20	化石 顎骨格標本	R8. 1.28 ～ R8. 1.30	青翔開智中学校・高等学校	学生主催「3D・VR博物館」での展示
歴史・民俗	大会旗・炬火リレーポスターなど	14 点		R7. 4.15 ～ R8. 3.31	県地域社会振興部スポーツ振興局	令和 7 年度スポーツスクエア「わかとり国体から 40 年」への出陳
	田越 2 号銅剣（中細形 c 類）	1 点		R7. 7. 4 ～ R7. 9.19	荒神谷博物館	特別展「しまねだヨ！弥生青銅器大集合！」への出陳
	歩兵四〇連隊史など	70 点		R7. 7. 2 ～ R7. 9. 5	米子市立山陰歴史館	企画展「未来へ伝える昭和の戦争」への出陳
	小早川秋聲《聖戦従軍画展覧会記念絵葉書〈6 枚一括〉》	1 点		R7. 7. 2 ～ R7. 9. 5	米子市美術館	企画展「未来へ伝える昭和の戦争」への出陳
	池田慶行肖像ほか	21 点		R7. 8. 中～ R7. 9. 中	鳥取市歴史博物館	特別展「鳥取藩主池田家の養子たち」への出陳

分野	品名	数量	規格・銘柄	貸付期間	貸出先	貸付の目的
歴史・民俗	直浪遺跡出土縄文土器	24 点		R7. 6.19 ～ R8. 3.31	鳥取大学地域学部考古学研究室	資料の再整理を行うため
	北栄町指定有形文化財「高尾経筒(甕含む)」(高尾八幡宮所蔵、当館寄託)	1 点		R7.10. 1 ～ R7.11.16	北栄みらい伝承館	町制 20 周年記念特別展「－北栄町の歴史－北栄町の文化財」への出陳
	鈴雲珠ほか	7 点		R7. 8.19 ～ R7.12.28	鳥根県立八雲立つ風土記の丘	特別展「山陰の飾騎」への出陳
	古郡家 1 号墳復元短甲ほか	3 点		R7. 8.19 ～ R7.12.29	県地域社会振興部文化財局	「米里まつり」への出陳
	牡丹獅子文金唐革包腰取二枚胴具足附具足櫃ほか	3 件		R7.11. 1 ～ R7.12.26	県地域社会振興部文化財局	令和 7 年度とっとりのお宝おひろめ展への出陳
	曲村谷本家資料	23 点		R8. 2.27 ～ R8. 3.31	北栄みらい伝承館	企画展「－北栄町の歴史 曲村・谷本家資料にみる郷土」への出陳

9 学芸員の業績（令和7年度：2025年4月～2026年3月）

業績は、原則、以下の基準に従って分類・掲載した。記載事項については、すべて各学芸員個人の申告による。

■印刷物

【著書・論文】…専門の著書、学会誌やそれに準ずる出版物に公表された原著論文。

【報告書・図録等】…報告書や展覧会図録等において、本人が編集等の中心的役割を担当したもの。

【短報・目録・その他】…上記に該当しない著書、短報、研究ノート、目録等。

【普及的著作】…新聞掲載コラム等、普及的著作物。

※掲載誌（紙）名は、斜体で記載。

■研究発表：学会・研究会における口頭発表、ポスター発表及びそれに準ずるもの。

■博物館事業・その他：

【展示】…展覧会等の開催において、本人が中心的役割を果たしたもの。

【普及的事業】…学芸員講座やその他の普及的活動で、本人が中心的役割を果たしたもの。

福代 宏 FUKUSHIRO, Hiroshi

学芸課長

担当：学芸課総括 専門：民俗学

■印刷物

【普及的著作】

福代 宏 (2025) 鳥取県立博物館だより：資料保存の工夫を見る「収蔵室」公開 *日本海新聞* (鳥取), 2025 / 06 / 19.

福代 宏 (2025) 鳥取県立博物館だより：八日吹きにはハリセンボン *日本海新聞* (鳥取), 2025 / 12 / 04.

■博物館事業・その他

【その他】

2025年6月11日～ 公益財団法人鳥取童謡・おもちゃ館評議員

一澤 圭 ICHISAWA, Kei

博士（学術）

主幹学芸員

学芸課 自然史担当 担当：動物

■印刷物

【著書・論文】

NAGAI, R., UMEMURA, S., ICHISAWA, K. & NAKANO, T. (2026) Description of a new subterranean species of *Plutomurus* (Collembola: Tomoceridae) from the Nanatsuoguchi Mine, central Honshu, Japan with notes on *Plutomurus yamatensis*. *Zootaxa* 5757 (6): 557 - 568.

一澤 圭 (2026) 学生団体との協働による標本作製活動. *全科協ニュース* 56 (2): 4 - 6.

【普及的著作】

一澤 圭 (2025) 鳥取県立博物館だより：初の試み「活動ラボ」 新しくなった展示室. *日本海新聞* (鳥取), 2025 / 5 / 8.

一澤 圭 (2025) 鳥取県立博物館だより：蛍光を発するカタツムリ コハクオナジマイマイ. *日本海新聞* (鳥取), 2025 / 9 / 11.

一澤 圭 (2025) 鳥取県立博物館だより：鳥のムネのひみつ 翼を支える二つの筋肉. *日本海新聞* (鳥取), 2025 / 10 / 23.

一澤 圭 (2025) 資料をまもる 一鳥取県立博物館における総合的有害生物管理 (IPM) の取り組み一. *鳥取県立博物館ニュースレター『宝蔵』* 3: 1 - 2.

一澤 圭 (2025) ケンパク宝箱 もの知り学芸員の究め話：驚きの「工夫」が詰まった鳥取固有のカタツムリ【ヒョットコイトウムシオイガイ貝殻標本】. 鳥取県広報連絡協議会. <https://www.kouhouren.jp/reading/3195/>

■博物館事業・その他

【展示】

2025年6月11日～6月18日 出前展示「レッドデータブックとっとり」鳥取市立城北小学校（鳥取市）.

2025年6月25日～7月15日 出前展示「ととりの鳥とケモノ」米子市立和田小学校（米子市）.

2025年9月19日～10月3日 出前展示「ととりの鳥とケモノ」八頭町立郡家東小学校（八頭町）.

2025年9月24日～9月30日 出前展示「動物の標本を観察し、他者に紹介しよう！」青翔開智中学校・高等学校（鳥取市）.

2025年10月6日～10月17日 出前展示「ととりの鳥とケモノ」鳥取県立倉吉農業高校（倉吉市）.

2025年11月2日 出前展示「レッドデータブックとっとり」公立鳥取環境大学 学生センター（鳥取市）.

2026年2月12日～2月19日 出前展示「レッドデータブックとっとり」鳥取県立鳥取東高等学校（鳥取市）。

【普及的事業（講師担当のみ）】

2025年7月3日 《学芸員派遣》米子市立和田小学校「とっとりの鳥とケモノ」. 米子市立和田小学校（米子市）.
2025年7月26・27日 《学芸員派遣》Book Yard & COMO 夏イベント「鳥の羽のヒミツ」. Book Yard & COMO 店内イベントスペース（米子市）.
2025年8月16日 《学芸員派遣》米子水鳥公園こどもエコクラブ自然観察会「土の中の生き物を探そう!」. 米子水鳥公園（米子市）.
2025年9月13日 《野外観察会》生物学会員と歩くいきもの観察会 in 水鳥公園. 米子水鳥公園（米子市）. [講師役の一部を担当]
2025年9月17日 《学芸員派遣》鳥取県立青谷高校「2年生 青谷学：日置谷の森と森林土壌の生きもの」. 利川神社・清宗院（鳥取市青谷町）.
2025年9月24日 《学芸員派遣》青翔開智中学校・高等学校「動物の標本を観察し、他者に紹介しよう!」. 青翔開智中学校・高等学校（鳥取市）.
2025年10月19日 《野外観察会》おちばの中のモンスターをさがそう! 打吹公園（倉吉市）.
2025年10月26日 《ギャラリートーク》花鳥画展スペシャルトーク「自然科学の眼で花鳥画を読み解くと」 鳥取県立美術館（倉吉市）.
2025年11月16日 《学芸員派遣》鳥取県獣医師会東部支部「哺乳類・鳥類における四肢の形態の違いと共通点」. 鳥取県立博物館 会議室・収蔵室（鳥取市）.
2025年11月30日 《学芸員派遣》とっとり出会いの森「おちばの中の虫さがし!」. とっとり出会いの森（鳥取市）.
2026年1月27日 《学芸員派遣》鳥取ルーテル幼稚園「冬の野鳥観察」. 湖山池情報プラザ・湖山池青島（鳥取市）.
2026年1月29日 《学芸員派遣》鳥取県獣医師会東部支部「鳥のヒミツ」. 鳥取県立博物館 会議室・収蔵室（鳥取市）.
2026年2月1日 《学芸員派遣》「湖山池の野鳥観察」. 湖山池情報プラザ・湖山池青島（鳥取市）.
2026年2月13日 《学芸員派遣》鳥取市立青谷中学校「3年生理科 土の中の生き物」. 鳥取市立青谷中学校 多目的室（鳥取市青谷町）.

【その他】

2021年12月～ 特別天然記念物オオサンショウウオ調査委員会（鳥取県文化財局）委員.
2024年5月～ 日本土壤動物学会編集委員.
2025年10月21日 第69回「日本学生科学賞」鳥取県審査 審査員. 読売新聞社鳥取支局（鳥取市）.

田邊 佳紀 TANABE, Yoshiki

博士（理学）

主任学芸員

学芸課 自然史担当 担当：地学

■印刷物

【著書・論文】

羽地俊樹・田邊佳紀・清水道代（2026）鳥取層群の化石総覧. 鳥取県立博物館研究報告, 63: 1-63.

【普及的著作】

田邊佳紀（2025）（連載）何でも発見、たのしい観察：松皮石—鳥取を代表する鑑賞石—. *日本海新聞日曜版*（鳥取）. 2025/6/11.
田邊佳紀（2025）（連載）何でも発見、たのしい観察：昆虫化石ミステリー ～ヤマナアカギカメムシ～. *日本海新聞日曜版*（鳥取）. 2025/8/10.
田邊佳紀（2025）（連載）何でも発見、たのしい観察：れき岩. *日本海新聞日曜版*（鳥取）. 2025/11/30.
田邊佳紀（2026）（連載）何でも発見、たのしい観察：オオハネガイのなかま. *日本海新聞日曜版*（鳥取）. 2026/2/15.
田邊佳紀（2025）鳥取県立博物館だより：印象化石—謎解きは軟体部の「跡」に—. *日本海新聞*（鳥取）. 2025/5/22.
田邊佳紀（2025）鳥取県立博物館だより：始祖鳥—同種か別種か、14の標本. *日本海新聞*（鳥取）. 2025/11/20.
田邊佳紀（2026）あなたの誕生石は？新展示「今月の誕生石コーナー」. 鳥取県立博物館ニュースレター宝蔵 No.5（2026年春号）, 2026/3.

■研究発表

水村阿礼・田邊佳紀（2025）中新統多里層から産出した板鰐類の追加標本について（予報）. 鳥取地学会第30回総会・講演会・研究発表会, 鳥取県生涯学習センター（県民ふれあい会館）, 2025年5月31日.（口頭発表）
水村阿礼・田邊佳紀（2025）中新統多里層より産出した板鰐類の追加標本. 第172回日本古生物学会例会, SSプラザさんだい（鹿児島県薩摩川内市）, 2025年12月5-7日.（ポスター発表）

■博物館事業・その他

【展示】

2025年8月から毎月更新「今月の誕生石」. 鳥取県立博物館展示活動室「岩石・鉱物コーナー」. 8月:ペリドット, 9月:クンツァイト, 10月:トルマリリン, 11月:トパーズ, 12月:ラピスラズリ, 1月:ガーネット, 2月:クリソベリル・キャッツアイ, 3月:アクアマリン.

2025年10月19日から12月7日 鳥取県立博物館企画展「大カプコン展―世界を魅了するゲームクリエイション」. 鳥取県立博物館第一・第二特別展示室. 主催:大カプコン展実行委員会(鳥取県立博物館・日本海テレビジョン放送株式会社)、読売新聞社

【教育普及】

2025年5月30日《ワークショップ》化石レプリカ製作体験. 鳥取大学附属特別支援学校高等部1・2年生. 鳥取県立博物館1階自然史通常展示室「活動ラボ」.

2025年6月1日《自然講座》鳥取県立博物館令和7年度野外観察会「鉱物をさがそう! in 百谷鉱山跡」. 鳥取県立博物館主催. 鳥取市国府町百谷鉱山跡.

2025年6月8日《野外観察会》化石発掘イベント. 一般社団法人 Green Life Engine 主催. 八頭郡若桜町つくみ.

2025年6月11日《講師》青谷学. 鳥取県立青谷高等学校.

2025年6月28日《講師》おしえて!きょうりゅうのヒミツ. 八頭町立図書館主催. 丹比地区公民館.

2025年7月26日《歴史講座》鳥取県立博物館令和7年度歴史講座「身近な石の製品を調べよう!」(石材担当). 鳥取市国府町町屋周辺.

2025年8月2日《ワークショップ》鳥取砂丘ジオフェスタ「このさいだから地球のカケラで遊びん祭」(化石レプリカ型製作ワークショップブース担当). 主催・場所:鳥取砂丘ビジターセンター.

2025年8月11日《自然講座》鳥取県立博物館令和7年度自然講座「まちかど化石探検隊 in やまびこ館」. 鳥取市歴史博物館やまびこ館.

2025年8月26日《講師》とっとりの岩石. 青翔開智中学校.

2025年8月29日《ワークショップ》鉱物結晶をつくってみよう!. 青翔開智中学校.

2025年9月7日《講師》化石についてのワークショップ. 鳥取砂丘こどもの国主催. 砂丘こどもの国園内.

2025年9月8日《講師》とっとりの化石/岩石. 鳥取県立聾学校.

2025年11月11日《講師》とっとりの岩石. 境港市立境小学校.

2025年11月16日《ワークショップ》鉱物をつくろう!. 鳥取市立気高図書館.

2025年11月21日《講師》とっとりの岩石. 八頭町立郡家東小学校.

2025年11月27日《講師》とっとりの化石. 鳥取市立宝木小学校.

2025年11月21日《講師》とっとりの岩石. 鳥取市立河原第一小学校.

2026年1月17日《講師》山陰海岸ジオパーク 鳥取市ガイド養成講座【専門講習】鳥取の大地は何を語る!? 2000万年前の歴史を掘り起こす化石探偵団!. 鳥取市主催. 当館通常展示室.

2026年2月3日《ワークショップ》化石レプリカの型製作ワークショップ. 鳥取大学附属特別支援学校高等部.

2026年2月5日《講師》展示について. 青翔開智中学校・高等学校.

2026年3月12日《講師》とっとりの岩石. 鳥取市立青谷中学校.

2026年3月13日《講師》鳥取県ジオガイド交流会「かつての石の町 福部」. 鳥取市主催. 福部町周辺のジオスポット.

2026年3月20日《ワークショップ》カニの化石について学ぼう(カニのトークセッション博物館編). 鳥取県立とっとり賀露かにっこ館主催. 同館内.

【その他】

2025年度 鳥取県立博物館研究報告編集長

2025年度 鳥取地学会誌編集委員.

2025年度 鳥取市子ども科学館運営委員会委員.

鶴 智之 TSURU, Tomoyuki

博士(農学)

学芸員

学芸課 自然史担当 担当:昆虫

■印刷物

【単報・目録・その他】

Mapes, C. C., Lawrence, J. T., Setliff, G. P., Looney, C., Elsayed, A. K., Datko, A. C., Frieauf, K., Bohn, E., Falkowski, J., Wink, Z. W. and Tsuru, T. K. (2025) First record of a gall-inducing mordellid in North America: *Pseudomordellina hattorii* (Coleoptera: Mordellidae) induces galls on common mugwort, *Artemisia vulgaris* in the Northeastern United States. *Transactions of the American Entomological Society*, 151: 267-276.

大生唯統・森原悠月・大畑智也・鶴 智之(2025) ムネアカハラビロカマキリ(カマキリ目カマキリ科)の鳥取県での分布拡大状況について. *山陰自然史研究*(鳥取), (21): 13-16

- 西川絃伽・鶴 智之 (2025) クマゼミ (カメムシ目セミ科) の米子市内における繁殖記録と鳥取県東部における採集記録. *山陰自然史研究* (鳥取), (21): 17-19
- 鶴 智之 (2025) ケンランアリスアブ (ハエ目ハナアブ科) を鳥取県から初記録. *山陰自然史研究* (鳥取), (21): 22
- 鶴 智之・秦野倫護 (2025) イシハラカメムシ (カメムシ目カメムシ科) の鳥取県2例目の記録. *山陰自然史研究* (鳥取), (21): 23

【普及的著作】

- 鶴 智之 (2025) 鳥取県立博物館だより: 鳥取県は昆虫化石の宝庫. *日本海新聞* (鳥取), 2025/8/14
- 鶴 智之 (2025) 鳥取県立博物館だより: 超リアル! 昆虫の立体標本 12日から企画展. *日本海新聞* (鳥取), 2025/7/3

■博物館事業・その他

【普及的事業】

- 2025/5/21 《講師》学校周辺の自然観察. 醇風小学校 (鳥取市)
- 2025/7/13 《虫部》展示解説&展示昆虫飼育レクチャー. 鳥取県立博物館 活動ラボ
- 2025/7/14~9/15 《虫部》展示解説&展示昆虫飼育「世界のクワガタ・カブトムシ生体 おさわりタイム」
(23回: 7/19, 7/20, 7/27, 7/29, 7/31, 8/2, 8/3, 8/9, 8/10, 8/11, 8/13, 8/14, 8/15, 8/16, 8/17, 8/19, 8/23, 8/24, 8/28, 8/30, 8/31, 9/6, 9/15)
- 2025/7/19 《野外観察会》夜の昆虫観察 in 久松公園. 鳥取県立博物館 会議室・久松公園
- 2025/7/21 《虫部》蝶モニタリング調査 in 打吹公園. 打吹公園 (倉吉市)
- 2025/7/26 《虫部》夜の昆虫調査 in 打吹公園. 打吹公園 (倉吉市)
- 2025/7/27 《講師》観察会「昆虫トレジャーハンター ○○を探せ!」. 響きの森 (若桜町)
- 2025/7/31 《講師》夜の昆虫観察. 鳥取こども園・久松公園 (鳥取市)
- 2025/8/9 《虫部》昆虫標本作成実習. 鳥取県立博物館 活動ラボ
- 2025/8/11 《講演会》「昆虫博士にきいてみよう♪ 図鑑づくりや昆虫調査のこと」. 鳥取県立博物館 講堂
- 2025/8/17 《自然講座》昆虫の標本をつくろう! 鳥取県立博物館 会議室
- 2025/8/23 《自然講座》昆虫の体のつくりをしらべよう! 鳥取県立博物館 会議室
- 2025/9/27 《講師》チョウ観察会. 浅津公園バタフライガーデン (湯梨浜町)
- 2025/9/28 《虫部》水生昆虫調査. 青谷かみじち史跡公園 (鳥取市)
- 2025/10/1 《講師》学校周辺の自然観察. 北栄町立大栄小学校 (北栄町)
- 2025/10/3 《講師》川の生き物観察. 鳥取市立湖南学園 (鳥取市)
- 2025/10/5 《講師》トンボレース2025. とっとり出合いの森 (鳥取市)
- 2025/10/15 《講師》青谷のトンボ調査 (かちべ伝承館周辺). 鳥取県立青谷高等学校 (鳥取市)
- 2025/10/19 《虫部》ムネアカハラビロカマキリ調査リベンジ. 鳥取市青葉台 (鳥取市)
- 2025/10/26 《講師》ギャラリートーク「花鳥画展」. 鳥取県立美術館 (倉吉市)
- 2025/10/29~11/5 《出前展示》鳥取県の昆虫/世界の昆虫. 米子市立和田小学校 (米子市)
- 2025/11/2 《自然講座》描いてみようよ サイエンス生物画. 鳥取県立博物館 会議室
- 2025/11/5 《講師》昆虫の体のつくりを学ぼう~昆虫解剖講座~. 米子市立和田小学校 (米子市)
- 2025/11/8 《講師》昆虫の体のつくりを学ぼう~昆虫解剖講座~. 米子北斗中学校 (米子市)
- 2025/11/10~14 《出前展示》鳥取県の昆虫/世界の昆虫. 北栄町立北条小学校 (北栄町)
- 2025/11/29 《虫部》ポスター発表づくり. 鳥取県立博物館 活動ラボ
- 2025/12/6 《虫部》ポスター発表会. 鳥取県立博物館 講堂・会議室
- 2026/3/20 《講師》第2回自然共生サイト現地交流会. 自然共生サイト・隼 Lab (八頭町)
- 2026/3/21 《講師》おやこ自然観察会【午前の回・午後の回】. 自然共生サイト (八頭町)

【その他】

2025年度 鳥取県生物学会「山陰自然史研究」編集委員長

宮澤 研人 MIYAZAWA, Kento

博士 (環境制御学)

学芸員

学芸課 自然史担当 担当: 植物

■印刷物

【著書・論文】

- Nakajima, A., Miyazawa, K. & Y. Ohmura (2025) *Koordersiella insectivora* (Lophiotremataceae, Ascomycota), a lichenicolous fungus, new to Japan. *Bulletin of the National Museum of Nature and Science Series B (Botany)* 51 (3): 91-96.
- Miyazawa, K. & Y. Ohmura (2026) Noteworthy foliicolous lichens and a lichenicolous fungus collected from Okinawa Island, southern Japan. *Taiwania* 71 (1): 159-184.

Ohmura, Y., Tadome, K., Kubo, K. & Miyazawa, K. (2026) Lichen Diversity in the Imperial Palace Grounds, Tokyo, Japan, Based on the Third Biodiversity Survey. *Memoirs of the National Museum of Nature and Science* 53: 65 – 105.

【短報・目録・その他】

宮澤研人・清末幸久・清水道代・加藤敦子 (2026) 鳥取県の生葉上地衣類 (I): 初記録の4種. *鳥取県立博物館研究報告* 63: 65 – 71.

大村嘉人・宮澤研人・田留健介・竹下俊治・宮脇博巳・吉田考造・柏谷博之 (2025) 日本産地衣類の高次分類群について (2) 地衣類および関連菌類の分類体系. *ライケン* 23 (3): 37 – 48.

【普及的著作】

宮澤研人 (2025) 鳥取県立博物館だより: 樹皮に黄色いペンキ?! その正体は. *日本海新聞* (鳥取), 2025/08/28.

宮澤研人・大村嘉人・岡本達哉 (2025) 高知大学キャンパス内で地衣類 GO. *ライケン* 23 (3): 51 – 52.

宮澤研人 (2026) 鳥取県立博物館だより: 足元で起きる小さな進化 赤いカタバミ. *日本海新聞* (鳥取), 2026/02/12.

宮澤研人 (2026) 読みもの room ケンパク宝箱 もの知り学芸員の究め話: 研究者の情熱を今に伝える一標本【イコマウメノキゴケ】. 鳥取県広報連絡協議会. <https://www.kouhouren.jp/reading/3353/>

宮澤研人 (2026) 新任学芸員の紹介 ～一枚の写真から始まった地衣類研究～. *鳥取県立博物館友の会会報* (14): 2 – 2.

■研究発表

【学会発表】

宮澤研人, 清末幸久, 清水道代, 加藤敦子, 白石泰志 (2026) 日本の温帯における生葉上地衣類の多様性 ～鳥取県からの新記録～. 日本植物分類学会第25回大会, 熊本大学黒髪南キャンパス, 2024年9月7日 (ポスター発表).

【講演】

宮澤 研人 (2025) 生葉上地衣類の研究紹介 ～明らかになってきた多様性・進化・生態～. 地衣類研究会, オンライン地衣類講座, 2025年7月19日 (口頭発表, オンライン)

■博物館事業・その他

【展示】

2025年7月14日～7月23日 出前展示「鳥取県のキノコ」鳥取県立鳥取東高等学校 (鳥取市立川町)

2025年9月1日～9月5日 出前展示「鳥取県のキノコ」北栄町立北条小学校 (北栄町国坂)

2025年9月8日～9月26日 出前展示「鳥取県のキノコ」学校法人松柏学院 倉吉北高等学校 (倉吉市福庭町)

【普及的事業】

2025年5月17日 《野外観察会》自然観察さいしょの一步. 鳥取県立博物館・倉吉博物館・自然観察指導員鳥取連絡会. 打吹山 (倉吉市仲ノ町)

2025年6月21日 《自然講座》野外観察会「探して調べる、久松山の変形菌」. 鳥取県立博物館. 鳥取県立博物館会議室・久松山山麓 (鳥取市東町)

2025年8月6日 《学芸員派遣》夏の地衣類観察会. 岡山県立岡山一宮高等学校 (岡山県岡山市北区).

2025年10月11日 《自然講座》きのこを調べる会. 鳥取県立博物館・鳥取県立大山自然歴史館 (西伯郡大山町大山). 博労座立体駐車場・大山自治会館 (西伯郡大山町大山)

2025年11月8日 《学芸員派遣》2025年度日本植物分類学会野外研修会. 浦富海岸・唐川湿原・鳥取県立博物館 (岩美町・鳥取市)

2025年11月15日 《自然講座》野外観察会「あっと、ときめくコケ観察会」街角編・溪流編. 鳥取県立博物館. 関金都市交流センター (倉吉市関金町)

2025年11月16日 《学芸員派遣》道竹城址・仙英ヶ丘 植物観察会. いわみガイドクラブ. 道竹城址周辺 (岩美町).

2025年12月12日 《学芸員派遣》飛ぶたねのモデルを作ろう. 米子市立和田小学校 (米子市和田).

2025年12月13日 《学芸員派遣》地衣類観察会. 自然観察指導員鳥取連絡会. 上井神社 (倉吉市上井)

2026年2月15日 《学芸員派遣》見て触って城山自然ツアー. 自然観察指導員鳥取連絡会・米子市文化振興課. 湊山公園米子城跡 (米子市久米町)

【その他】

鳥取県自然観察指導員鳥取連絡会 2025年～

自然観察指導員 ((公財) 日本自然保護協会) 2025年～

地衣類研究会 編集幹事 2026年～

■印刷物

【短報・目録・その他】

宮澤研人・清末幸久・清水道代・加藤敦子 (2026) 鳥取県の生葉上地衣類 (I) : 初記録の4種. 鳥取県立博物館研究報告 63: 65 - 71.

【普及的著作】

清末幸久 (2025) 鳥取県立博物館だより：硬いトゲ持つ外来種 アメリカオニアザミ. 日本海新聞 (鳥取), 2025 / 7 / 9

清末幸久 (2025) 鳥取県立博物館だより：偽装して種子を運ばせる トベラ. 日本海新聞 (鳥取), 2025 / 11 / 6

清末幸久 (2026) 鳥取県立博物館だより：春に本領發揮 からっぽ構造の植物たち. 日本海新聞 (鳥取), 2026 / 03 / 26

■博物館事業・その他

【展示】

2025年7月14日～7月23日 出前展示「鳥取県のキノコ」鳥取県立鳥取東高等学校 (鳥取市立川町)

2025年9月1日～9月5日 出前展示「鳥取県のキノコ」北栄町立北条小学校 (北栄町国坂)

2025年9月8日～9月26日 出前展示「鳥取県のキノコ」学校法人松柏学院 倉吉北高等学校 (倉吉市福庭町)

【普及的事業】

2025年5月6日 《学芸員派遣》みつけよう！身近な自然 (GW 上演「イワンのばか」の期間中におけるワークショップ). 特定非営利活動法人 鳥の劇場. 鳥の劇場 (鳥取市鹿野町)

2025年5月10日 《学芸員派遣》ハマナス見学会. 琴浦ハマナス保護の会. 道の駅ポート赤碕 (琴浦町別所)

2025年5月17日 《自然講座》自然観察さいしょの一步. 鳥取県立博物館・自然観察指導員鳥取連絡会・倉吉博物館. 打吹山 (倉吉市仲ノ町)

2025年6月7日 《学芸員派遣》第11回オカヒジキ戻ってこいこいプロジェクト@熊井浜. いわみガイドクラブ・くまの自然を守る会. 熊井浜 (岩美町牧谷)

2025年6月14日 《学芸員派遣》鳥取のマチュピチュ探検隊. 自然観察指導員鳥取連絡会. 神馬地区 (鳥取市河原町)

2025年6月21日 《自然講座》野外観察会「探して調べる、久松山の変形菌」. 鳥取県立博物館. 鳥取県立博物館会議室・久松山山麓 (鳥取市東町)

2025年7月13日 《学芸員派遣》大阪・関西万博連携イベント「いきもの探しはデカルチャー in 鳥取」観て触って城山自然ツアー (米子城跡)

2025年7月19日—7月20日 《学芸員派遣》第622回自然観察指導員講習会. (公財) 日本自然保護協会. 国民生活センター相模原事務所 (神奈川県相模原市)

2025年8月5日 《学芸員派遣》令和7年度第1回とっとり生物多様性推進センター連絡協議会兼とっとり環境イニシアティブ県民会議生物多様保全部会. とっとり生物多様性推進センター. 鳥取県庁議会 (鳥取市東町)

2025年8月17日 《学芸員派遣》植物図鑑作りワークショップ. 河原城 風土資産研究会. 河原城跡 (鳥取市河原町)

2025年8月24日 《学芸員派遣》屋堂羅七滝自然観察会. 自然観察指導員鳥取連絡会. 屋堂羅 (鳥取県若桜町)

2025年9月3日 《学芸員派遣》青谷学「青谷不動滝周辺のキノコを見つけてその役割を考える」. 鳥取県立青谷高等学校. 青谷不動滝 (鳥取市青谷町田原谷).

2025年9月13日 《学芸員派遣》コカ・コーラ「森に学ぼう」プロジェクト in 鳥取ほうき. コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社. コカ・コーラ ボトラーズジャパン水源の森ほうき (西伯郡伯耆町金屋谷)

2025年9月23日 《学芸員派遣》いきもの探しはデカルチャー in 鳥取 (成果発表・表彰式). いのちめぐる冒険 宇宙の窓前 (大阪・関西万博会場内).

2025年10月11日 《自然講座》きのこを調べる会. 鳥取県立博物館・鳥取県立大山自然歴史館 (西伯郡大山町大山). 博労座立体駐車場・大山自治会館 (西伯郡大山町大山)

2025年10月12日 《学芸員派遣》見て触って城山ツアー. 自然観察指導員鳥取連絡会・米子城跡 (米子市久米町)

2026年2月15日 《学芸員派遣》見て触って城山自然ツアー. 自然観察指導員鳥取連絡会・米子市文化振興課. 米子城跡 (米子市久米町)

2026年3月23日 《学芸員派遣》令和7年度「天然記念物唐川のカキツバタ群落」整備検討委員会. 岩美町役場 (岩美町浦富)

【その他】

自然公園指導員 (環境省) 1984年5月～

鳥取県自然観察指導員 (鳥取県) 1991年～

自然観察指導員（（公財）日本自然保護協会）2002年～
鳥取県外来種検討委員会委員（鳥取県生活環境部）2006年～
希少野生動植物種保存推進員（環境省）2015年7月～
鳥取県生物多様性戦略策定委員（鳥取県生活環境部緑豊かな自然課）2019年～
鳥取市さじアストロパーク管理運営委員 2023年5月～2026年3月

樫村 賢二 KASHIMURA, Kenji	博士（歴史民俗資料学）
専門員兼主幹学芸員	学芸課 学習支援担当

■印刷物

【短報・目録・その他】

樫村賢二（2025）【民具座談会】キンマを語る（上）. 民具マンスリー 58-5, 2025年8月
樫村賢二（2025）【民具座談会】キンマを語る（下）. 民具マンスリー 58-7, 2025年10月

【普及的著作】

樫村 賢二（2026）鳥取県立博物館だより：ペーゴマの原型 バイゴマを作ってみた. 日本海新聞（鳥取）, 2026年1月15日
樫村 賢二（2026）鳥取県立博物館だより：黒電話を使ってみよう. 日本海新聞（鳥取）, 2026年2月26日

■研究発表

樫村 賢二（2025）「民俗社会における村落空間の認識について—ムラの領域の模式図の発展を目指して—」
日本民俗学会第77回年会, アマホーム PLAZA（奄美市市民交流センター）, 鹿児島県奄美市, 2025年11月
2日（口頭発表）

■博物館事業・その他

【展示】

2025年8月19日～10月27日 歴史の窓「次世代に残したい米袋」鳥取県立博物館展示活動室 とつとりの歴史
と民俗

【普及的事業】

2025年11月20日 《学芸員派遣》「鳥取県の特徴ある暮らしと民具」鳥取市立稲葉山小学校
2025年11月27日 《学芸員派遣》「鳥取県の祭り・行事」鳥取市立河原第一小学校
2025年12月3日 《学芸員派遣》「郷土の文化財を学ぶ・倉吉の特産物千歯扱き」倉吉市立西郷小学校
2025年12月8日 《出前展示・講師》「鳥取県のちょっと昔の暮らし」鳥取市立宮ノ下小学校
2025年12月17日 《学芸員派遣》「鳥取県の祭り・行事・風あげ体験」鳥取市立宝木小学校
2026年1月28日 《出前展示・講師》「鳥取県のちょっと昔の暮らし」鳥取市立明倫小学校
2026年2月5日 《出前展示・講師》「鳥取県のちょっと昔の暮らし」倉吉市立西郷小学校
2026年2月19日 《出前展示・講師》「鳥取県のちょっと昔の暮らし」境港市立境小学校

【その他】

日吉津村文化財審議委員 2014年4月～
神奈川大学日本常民文化研究所客員研究員 2016年4月～
倉吉餅及び関連資料民俗文化財調査専門部会オブザーバー（倉吉市） 2024年5月～
鳥取市文化財審議会委員 2024年7月～
奈良県民俗資料収集・保存方針検討委員会委員 2024年10月～2026年3月
三重県総合博物館協議会資料肖像検討部会委員 2025年7月～2026年3月
日本民具学会理事 2025年9月～

来見田 博基 KURUMIDA, Hiroki	
主幹学芸員	学芸課歴史・民俗担当 担当：歴史（近世史）

■印刷物

【普及的著作】

来見田博基（2025）博物館だより：「池田慶栄所用甲冑の紹介」 日本海新聞（鳥取） 2025/4/24
来見田博基（2025）博物館だより：「梅唐草蝶文蒔絵女乗物の紹介」 日本海新聞（鳥取） 2025/6/5
来見田博基（2026）博物館だより：「銀箔押頭巾形兜の紹介」 日本海新聞（鳥取） 2026/1/29

■博物館事業・その他

【展示】

2025年度 通常展示「とっとりの藩と城 第1～6期」. 鳥取県立博物館展示活動室「とっとりの藩と城」
2026年 2月21日（土）～3月29日（日）（37日間）企画展「企画展 北栄町の歴史「曲村・谷本家資料にみる郷土の歴史」北栄みらい伝承館（北条歴史民俗資料館）」

【普及的事業】

2025年 5月 5日 歴史講座「子どものための刀剣・甲冑入門講座」博物館会議室
2025年 5月18日 歴史講座「歴史ものがたり絵 きつねとおとのさま」博物館エントランスホール
2025年 6月 1, 2日 古文書ボランティア「古文書解読基礎講座」. 鳥取県立博物館, 倉吉博物館, 山陰歴史館
2025年 8月 2, 3日 古文書ボランティア「古文書解読基礎講座」. 鳥取県立博物館, 倉吉博物館, 山陰歴史館
2025年10月 4, 5日 古文書ボランティア「古文書解読基礎講座」. 鳥取県立博物館, 倉吉博物館, 山陰歴史館
2025年10月18日 歴史講座「とっとり藩入門講座（鳥取藩のお殿様）」博物館講堂
2025年10月26日 美作市文化財講座「鳥取藩の参勤交代と因幡街道大原宿」大原公民館大ホール（岡山県美作市）
2025年11月 8日 歴史講座「鳥取藩分知家（東御館・西御館）の参勤交代について」博物館会議室
2025年11月25日 大雲院資料調査成果報告会「因幡東照宮別当寺院の至宝―大雲院の歴史資料について―」さざんか会館（鳥取市）
2025年11月30日 歴史講座「参勤交代の道（智頭往来）を歩く」鳥取市内
2025年12月 6, 7日 古文書ボランティア「古文書解読基礎講座」. 鳥取県立博物館, 倉吉博物館, 山陰歴史館
2026年 2月 7, 8日 古文書ボランティア「古文書解読基礎講座」. 鳥取県立博物館, 倉吉博物館, 山陰歴史館
2026年 3月 7日（土）講演会「谷本家文書からわかること」北条健康福祉センター（北栄町役場北条支所）
2026年 3月15日 歴史講座「とっとり藩の古文書を読む」博物館会議室

【その他】

2025年度 池田家墓所保存委員会 委員
2025年度 大雲院資料調査委員会 委員
2025年度 智頭往来－志戸坂峠越保存整備活用委員会 委員

酒井 雅代 SAKAI, Masayo

専門員兼主任学芸員

学芸課 歴史・民俗担当 担当：考古

■印刷物

【普及的著作】

酒井雅代（2025）博物館だより：建てることと住むこと、日本海新聞（鳥取）2025 / 7 / 17
酒井雅代（2025）博物館だより：石にこめられた願い、日本海新聞（鳥取）2025 / 12 / 18

■博物館事業・その他

【展示】

2025年 9月 6日～2025年10月19日 企画展「鳥取県指定保護文化財新指定記念展 黒本谷古墳と智頭町の古墳」. 石谷家住宅一号蔵展示室（智頭町教育委員会と共催）
2025年11月26日～2026年 3月 1日 歴史の窓「石にこめられた願い－因幡の礫石経－」. 鳥取県立博物館 展示活動室 とっとりの歴史と民俗

【普及的事業】

2025年 6月18日 《出前展示・講師》「きて・みて・さわって・ドキッ・土器」米子市立和田小学校
2025年 7月 3日 《出前展示・講師》「きて・みて・さわって・ドキッ・土器」倉吉市立明倫小学校
2025年 7月 7日～11日 《出前展示・講師》「きて・みて・さわって・ドキッ・土器」鳥取県立倉吉養護学校
2025年 7月25日・8月22日 《学芸員派遣》「智頭枕田遺跡 縄文土器づくりと古代食体験」智頭町埋蔵文化財センター
2025年 8月 3日 歴史講座「大昔の家をつくろう」鳥取県立博物館
2025年10月 9日 《学芸員派遣》「鳥取県のわが町遺跡 気高町の先史古代」鳥取市立気高町コミュニティセンター
2025年10月22日 《学芸員派遣》「縄文土器づくり体験」智頭町埋蔵文化財センター
2025年10月26日 歴史講座「とっとりの古墳探訪」古郡家1号墳・六部山3号墳（鳥取市古郡家他）
2026年 3月 4日 《学芸員派遣》「鳥取県のわが町の遺跡 湖山池周辺の縄文遺跡」鳥取市立松保地区公民館

■印刷物

【図録】

大嶋陽一〔解説分担執筆〕(2025) 酒呑童子ビギンズ. サントリー美術館.

【論文・研究ノート】

大嶋陽一(2025) 鳥取県立博物館の家老日記データベース公開の取り組み. 公儀触等の伝達研究と触研究への情報提供あり方研究(京都府立大学文化遺産叢書37集). 京都府立大学.

大嶋陽一(2025) 日本最古のわらべうた集『古今童謡』と野間義学. 紫明第57号. 紫明の会(丹波古陶館・篠山能楽堂友の会).

大嶋陽一(2026) 鳥取藩政期の天守と山上ノ丸について. 鳥取城調査研究年報第19号. 鳥取市教育委員会.

【報告書】

大嶋陽一〔編集執筆〕(2026) 旧波波伎神社宮司船越家資料目録. 倉吉博物館.

【普及的著作】

大嶋陽一(2025) とっとりお城探訪62: 殿様は鳥取城のどこにいた?. 日本海新聞(鳥取), 2025/05/21.

大嶋陽一(2025) 鳥取県立博物館だより: 戦時中の「白紙」. 日本海新聞(鳥取), 2025/07/31.

大嶋陽一(2025) 鳥取県立博物館だより: 5月1日から再スタート記念展示「ととりの藩と城」. 日本海新聞(鳥取), 2025/04/10.

■博物館事業・その他

【展示】

2025年度 通常展示「ととりの藩と城 第1～6期」. 鳥取県立博物館展示活動室「ととりの藩と城」

【普及的事業】

2025年4月8日 倉吉博物館古文書整理ワークショップ講師. 倉吉博物館.

2025年4月25日 鳥取大学遠藤家文書調査事業. 鳥取大学.

2025年5月3, 4日 古文書ボランティア「古文書解読基礎講座」. 鳥取県立博物館, 倉吉博物館, 山陰歴史館.

2025年5月13日 倉吉博物館古文書整理ワークショップ講師. 倉吉博物館.

2025年5月18日 歴史講座「鳥取城入門講座」. 鳥取県立博物館.

2025年5月30日 鳥取大学遠藤家文書調査事業. 鳥取大学.

2025年6月8日 歴史講座「鳥取城探検隊」. 鳥取県立博物館.

2025年6月10日 倉吉博物館古文書整理ワークショップ講師. 倉吉博物館.

2025年6月27日 鳥取大学遠藤家文書調査事業. 鳥取大学.

2025年7月5, 6日 古文書ボランティア「古文書解読基礎講座」. 鳥取県立博物館, 倉吉博物館, 山陰歴史館.

2025年7月15日 倉吉博物館古文書整理ワークショップ講師. 倉吉博物館.

2025年7月25日 鳥取大学遠藤家文書調査事業. 鳥取大学.

2025年8月9日 歴史講座「鳥取県内の軍需工場」. 鳥取県立博物館.

2025年8月19日 倉吉博物館古文書整理ワークショップ講師. 倉吉博物館.

2025年8月29日 鳥取大学遠藤家文書調査事業. 鳥取大学.

2025年9月6, 7日 古文書ボランティア「古文書解読基礎講座」. 鳥取県立博物館, 倉吉博物館, 山陰歴史館.

2025年9月15日 北栄町瀬戸地区敬老会「瀬戸の武信家について」. 北栄町社会福祉協議会.

2025年9月16日 倉吉博物館古文書整理ワークショップ講師. 倉吉博物館.

2025年9月26日 鳥取大学遠藤家文書調査事業. 鳥取大学.

2025年10月21日 倉吉博物館古文書整理ワークショップ講師. 倉吉博物館.

2025年10月31日 鳥取大学遠藤家文書調査事業. 鳥取大学.

2025年11月1, 2日 古文書ボランティア「古文書解読基礎講座」. 鳥取県立博物館, 倉吉博物館, 山陰歴史館.

2025年11月18日 倉吉博物館古文書整理ワークショップ講師. 倉吉博物館.

2025年11月26日 鳥取大学遠藤家文書調査事業. 鳥取大学.

2025年12月16日 倉吉博物館古文書整理ワークショップ講師. 倉吉博物館.

2025年12月17日 歴史講座「東伯耆の大庄屋」. 鳥取県立博物館会議室.

2025年12月19日 鳥取大学遠藤家文書調査事業. 鳥取大学.

2026年1月17, 18日 古文書ボランティア「古文書解読基礎講座」. 鳥取県立博物館, 倉吉博物館, 山陰歴史館.

2026年1月20日 倉吉博物館古文書整理ワークショップ講師. 倉吉博物館.

2026年2月17日 倉吉博物館古文書整理ワークショップ講師. 倉吉博物館.

2026年2月27日 鳥取大学遠藤家文書調査事業. 鳥取大学.

2026年3月5日 学芸員派遣「鳥取県内の戦争遺跡」. 米子市立和田小学校.

2026年3月7, 8日 古文書ボランティア「古文書解読基礎講座」, 鳥取県立博物館, 倉吉博物館, 山陰歴史館.
 2026年3月14日 伯耆文化研究会「伯耆二宮波波伎神社はどこか」, 米子市立図書館.
 2026年3月17日 倉吉博物館古文書整理ワークショップ講師, 倉吉博物館.
 2026年3月27日 鳥取大学遠藤家文書調査事業, 鳥取大学.
 2026年3月28日 琴浦町古文書講座, まなびタウン東伯.

【その他】

2025年 倉吉市文化財保護審議委員
 2025年 倉吉絣及び関連資料民俗文化財調査専門委員
 2025年 北栄町地域財産発掘調査委員会委員
 2025年 鳥取大学「倉吉商家遠藤家文書の活用と公開」事業調査委員

山本 隆一郎 YAMAMOTO, Ryuichiro	博士（文学）
学芸員	学芸課 歴史・民俗担当 担当：歴史（中世史）

■印刷物

【普及的著作】

山本隆一郎（2025）博物館だより：企画展「大カブコン展 ―世界を魅了するゲームクリエイション」, *日本海新聞*（鳥取）, 2025 / 10 / 9
 山本隆一郎（2026）：鳥取県での学芸員生活, *学習院大学学芸員過程広報誌『学芸員』* No. 29, 2025 / 10
 山本隆一郎（2026）博物館だより：名和長年の子孫について, *日本海新聞*（鳥取）, 2026 / 3 / 12

■博物館事業・その他

【展示】

2025年5月1日～8月17日 歴史の窓「ぢげのもん大集合」鳥取県立博物館展示活動室 とっとりの歴史と民俗

■その他

【講演会】

2025年10月24日 麒麟のまちアカデミー鳥取市尚徳大学 講演会「因幡・伯耆国の戦国時代の終焉について―乱世から太平への軌跡―」, 鳥取県立博物館講堂
 2025年11月2日 講演会「尼子氏のはじまりと盛衰」, 河本家住宅
 2026年3月1日 講演会「地元のお殿様（領主）としての山田氏」, 北条島集落センター

◎ 附 録

1 沿 革

昭和22年 4月 1日	鳥取県立公民館規程の制定により鳥取県立鳥取図書館内に鳥取県立公民館が併置され、図書部、科学部、集会部がおかれる。 科学部は「科学研究館」として運営。
昭和24年 7月 1日	鳥取県立公民館規程が廃止され、鳥取県立科学館設置条例に基づき「鳥取県立科学館」が設置される。
昭和24年 7月23日	仁風閣に移転。物理、電気、化学、地学、生物の5部門からなる指導研究室を設置。
昭和27年 7月 1日	昭和27年 7月博物館法の施行により、同法に基づく博物館相当施設として文部大臣の指定を受ける。
昭和29年 7月 1日	登録博物館となる。
昭和29年 7月 1日	鳥取県立科学博物館規程の制定により「鳥取県立科学博物館」と改称。
昭和30年 5月	考古指導研究室設置。
昭和30年 7月	教育研究所等の転出により仁風閣を全館使用。
昭和31年 7月 1日	鳥取県立科学博物館に庶務係及び指導調査係を設置。
昭和38年 3月31日	理工学部門（物理、電気、化学）の廃止。
昭和38年 4月 1日	民俗部門の設置により生物、地学、考古、民俗の4部門となる。
昭和39年 9月 6日	文化センター建設調査費を計上し、施設構想を検討。
昭和43年 9月10日	文化センター敷地について、鳥取市公設運動場と二の丸公園を充てることで知事と鳥取市長が合意。
昭和44年 4月 2日	文化施設の建設促進のため、県に鳥取県立文化施設促進協議会を設置。
昭和44年 5月30日	株式会社日建設計に建設構想図の作成を依頼。
昭和45年 9月15日	鳥取県立博物館の実施設計完了。
昭和45年10月20日	建設工事着工（建設費総額 11億2,904万6千円）。
昭和46年 4月 1日	鳥取県立科学博物館に美術係を設置。
昭和47年 4月 1日	鳥取県立科学博物館を「鳥取県立博物館」と改称、組織も、管理課（庶務係、設備係）、学芸課（学芸係、美術係、史料係）と二課制に拡充。
昭和47年 4月 1日	西本真一 県立鳥取東高等学校長が 館長に就任。
昭和47年 5月31日	建設工事竣工。
昭和47年10月 1日	鳥取県立博物館竣工式、開館式挙行。
昭和48年	仁風閣を鳥取市に委譲。
昭和50年 4月 1日	木代彰 県教育長が館長に就任。
昭和51年12月14日	西尾優 県教育長が館長事務取扱。
昭和52年 4月 1日	前田壽男 県教育次長が館長に就任。
昭和56年 4月 1日	山根幸恵 県立鳥取西工業高等学校長が館長に就任。
昭和58年 4月 1日	河田晃 県立鳥取西工業高等学校長が館長に就任。
昭和58年 4月 1日	学芸課の係を再編成し、自然係、美術係、人文係とする。
昭和58年 4月 1日	考古・民俗展示室を歴史・民俗展示室に改編。
昭和60年 4月 1日	松本兵衛 県立鳥取図書館長が館長に就任。
昭和60年 6月11日	近代美術展示室を開設。
昭和60年11月 3日	皇太子殿下・同妃殿下が、第21回全国身体障害者スポーツ大会行啓の際当館を御視察。
昭和61年 6月 8日	中国河北省友好訪日団（河北省長ほか5名）来館視察。
昭和62年 4月 1日	長石肇 県教育次長が館長に就任。
平成 4年 4月 1日	國岡靖夫 県立倉吉東高等学校長が館長に就任。
平成 5年11月15日	文化課に県立美術館基本構想検討委員会を設置。
平成 6年 6月 8日	鳥取県立博物館改修計画策定委員会を設置。
平成 8年 3月28日	鳥取県立博物館の改修について教育長へ提言。
平成 9年 4月 1日	西垣幸信 県立鳥取盲学校長が館長に就任。
平成10年 6月16日	中国河北省博物館友好交流団（李吉樹館長ほか4名）が来館。 鳥取県立博物館において、河北省博物館と「友好交流館締結協定書」に調印。
平成10年 8月 7日～11日	第22回全国高等学校総合文化祭（美術・工芸部門）開催。

平成11年 2月 8日	熱源機器改修工事完成(平成10年 6月着工)。
平成12年 9月12日	中国河北省博物館友好交流団(李宏傑副館長ほか5名)が来館。
平成13年 4月 1日	渡瀬由章 県立鳥取農業高等学校長が館長に就任。
平成13年10月 4日	バリアフリー工事着工。
平成14年 4月 1日	機構改革により美術振興課設置。(文化課・美術館整備調査室及び学芸課美術係の組織再編)
平成14年 4月10日	バリアフリー工事完成。
平成14年10月13日～27日	第17回国民文化祭・とっとり2002「美術展(日本画・洋画)」開催。
平成14年11月 2日	開館30周年記念事業実施。
平成15年 3月16日	高円宮妃殿下が故高円宮さま「素顔の一瞬」(仁風閣)鳥取展の際御来館、御視察。
平成15年 4月 1日	谷口博繁 国民文化祭推進局長が館長に就任。
平成16年 4月 1日	管理課を総務課に改称。
平成17年 4月 1日	本庁化となる。併せて、学芸課、美術振興課の係を廃し、担当制となる。
平成18年 4月 1日	三田清人 文化観光局長が館長に就任。
平成18年 4月 1日	山陰海岸学習館及び遠山正瑛資料室が新たに附置される。
平成19年 7月	久松山、建物及びお堀をイメージしたロゴ・マークを作成。
平成19年 9月	空調設備改修工事・アスベスト撤去工事着工。
平成20年 3月	アスベスト撤去工事完成。
平成21年 4月 1日	森谷邦彦 県立県民文化会館館長が館長に就任。
平成21年 4月 1日	開館時間延長を始める。
平成21年10月	山陰海岸学習館リニューアル整備の着工。
平成22年 1月	空調設備改修工事完成。
平成22年 4月 1日	運転監視及び設備保全業務の外部委託開始に伴い、設備係を2名削減する。
平成22年 4月24日	山陰海岸学習館リニューアルオープン。
平成22年 9月12日	ロシアアルセーニエフ名称沿海地方博物館と「友好交流及び協力に関する協定」を締結。
平成22年12月10日	韓国江原道国立春川博物館と「友好交流及び協力に関する協定」を締結。
平成23年 7月	博物館カフェリニューアルオープン。(株式会社グラン・クリュ工房(カフェ・ダール・ミュゼ))
平成23年12月 1日	韓国江原道国立春川博物館と「職員相互派遣に関する合意書」を締結。
平成24年 3月	山陰海岸学習館屋外トイレ棟増築。 山陰海岸学習館ハートフル駐車場の屋根及び玄関までの通路上屋設置。
平成24年 4月 1日	山内有明 県立鳥取工業高等学校長が館長に就任。
平成25年 1月14日	山陰海岸学習館で3D映像「大地と海の物語」上映開始。
平成25年 2月 2日	開館40周年記念事業実施。
平成25年10月 9日	秋篠宮同妃両殿下が平成25年度全国都市緑化祭の際山陰海岸学習館御来館、御視察。
平成26年 1月	山陰海岸学習館屋外倉庫新築。
平成26年 3月 4日	山陰海岸学習館で3D映像「神秘と生命(いのち)の物語」上映開始。
平成26年 3月17日	「山陰海岸学習館の在り方について」の報告書を教育長に提言。
平成26年 4月 1日	大場尚志 東京本部長が館長に就任。
平成26年 6月	山陰海岸学習館E V充電器設置。
平成26年 6月27日	鳥取県立博物館現状・課題検討委員会を設置。
平成26年11月 1日～2日	秋篠宮妃殿下、佳子内親王殿下が第14回全国障がい者芸術・文化祭ととっとり大会の際御来館
平成26年12月	山陰海岸学習館屋上防水他工事完成。
平成27年 3月	鳥取県立博物館劣化診断・改修計画策定業務完了。
平成27年 3月26日	「山陰海岸学習館の機能充実に向けた対策基本計画」策定
平成27年 4月 7日	「鳥取県立博物館現状・課題検討結果報告書」を教育長に提言。
平成27年 6月26日	博物館等地方独立行政法人制度研究会を設置。
平成27年 7月 1日	総務課に「美術館整備推進担当」を設置。
平成27年 7月17日	鳥取県美術館整備基本構想検討委員会を設置。
平成28年 2月 2日	山陰海岸学習館でダイオウイカ標本の展示公開。
平成28年 2月17日	鳥取県立美術館整備基本構想における建設候補地について、鳥取県立美術館候

平成28年3月29日	補地評価等専門委員による現地調査及び条件適合性の評価を開始。
平成28年4月1日	「山陰海岸学習館の展示更新等の計画」策定。
平成28年4月1日	山陰海岸学習館を生活環境部に移管。山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館として、新生岩美町立渚交流館と一体的な運営を開始。
平成28年4月1日	行政財産使用許可期間満了によるカフェ事業者公募により、株式会社グラン・クリュ食工房（カフェ・ダール・ミュゼ）が引き続き選定され、営業開始。
平成28年10月	美術館整備に関する県民意識調査を実施。
平成28年12月	外壁等改修工事完成。
平成29年1月	美術館の建設場所に関する県民意識調査を実施。
平成29年3月3日	県教育委員会において鳥取県立美術館整備基本構想を決定。
平成29年3月	県議会において、建設場所（倉吉市営ラグビー場）を含む基本構想を基にした基本計画策定及びPFI手法導入可能性調査等の実施経費予算が議決。
平成29年4月1日	田中規靖 県教育委員会次長が館長に就任。
平成29年4月1日	総務課美術館整備推進担当を総務課から切り離し、「美術館整備準備室」を設置。
平成29年8月	鳥取県美術館整備基本計画策定アドバイザー委員会を設置。
平成30年3月	鳥取県立美術館整備基本計画（中間まとめ）を策定。
平成30年7月	県教育委員会において鳥取県立美術館整備基本計画を策定。
平成30年9月14日	鳥取県立博物館開館50周年記念事業検討プロジェクトチーム設置。
平成30年11月20日	鳥取県教育委員会公募型プロポーザル方式受注者選定等審査会（美術館整備運営事業）を設置。
平成31年3月19日	鳥取県立美術館（仮称）整備運営事業実施方針の策定、公表。
令和元年7月4日	鳥取県立美術館の設置等に関する条例の制定。
令和元年7月17日	鳥取県立美術館整備運営事業の特定事業の選定、公表。
令和2年3月	鳥取県立美術館整備運営事業者との事業契約の締結及び指定管理者の指定。
令和2年3月31日	美術館整備準備室を廃止。
令和2年4月1日	（倉吉未来中心内に美術館整備局美術館整備課を新設）
令和3年4月1日	尾崎信一郎 副館長が館長に就任。
令和3年4月1日	行政財産使用許可期間満了によるカフェ事業者公募により、株式会社グラン・クリュ食工房（カフェ・ダール・ミュゼ）が引き続き選定され、営業開始。
令和3年12月26日	文化財保護法第53条の規定に基づく公開承認施設として承認。
令和4年	開館50周年を迎える。開館50周年記念事業実施。
令和4年4月1日	漆原芳彦 美術館整備局次長が館長に就任。
令和4年4月1日	学芸課「普及担当」を「学習支援担当」に改称。
令和4年8月28日	企画展「ティラノサウルス展」が、企画展の入場者数の新記録（52,297人）を達成。（8月28日閉幕時には64,139人に到達）
令和4年10月16日	開館以来の常設展入場者数200万人達成。
令和5年4月1日	博物館法の一部改正施行。
令和5年4月1日	博物館の登録に関する規則（県）の一部改正施行。
令和5年8月1日	総務課に改修担当を設置。
令和5年9月20日	博物館法の一部改正に伴う登録博物館として再登録。
令和6年4月1日	美術振興課職員が知事部局地域社会振興部に設置された美術館へ本務を移す。
令和6年4月6日	民間事業者と初めての共催で「古代エジプト美術館展」を開催。
令和6年8月6日	鳥取県立博物館運営方針を策定。
令和6年8月30日	鳥取県立博物館耐震補強計画・リニューアル工事に係る基本計画策定業務委託が完了。
令和7年2月17日	美術作品の県立美術館への移転と館内の資料移動等模様替えのため休館。（4月30日まで）
令和7年3月30日	鳥取県立美術館が開館。
令和7年3月31日	美術振興課が廃止。
令和7年4月1日	片山暢博 文化振興監兼文化政策課長が館長に就任。
令和7年4月1日	学芸課「自然担当」を「自然史担当」に、「人文担当」を「歴史・民俗担当」に改称。
令和7年4月1日	学芸課に美術担当が設置され、美術館学芸課の職員が併任配置。
令和7年5月1日	美術分野移転と館内模様替えが終わり、自然史、歴史、民俗、美術工芸の総合博物館として運営を再開。

2 施設の概要

(1) 鳥取県立博物館

〈規模〉

構造 鉄筋コンクリート造 地下1階、地上2階、一部3階

面積 敷地面積 14,228 m²

建築面積 3,576 m²

延床面積 9,699 m²

地階 2,668 m² 1階 3,623 m² 2階 2,606 m² 3階 706 m²

屋上階 58 m² 屋外倉庫（別棟）38 m²

〈主要設備〉

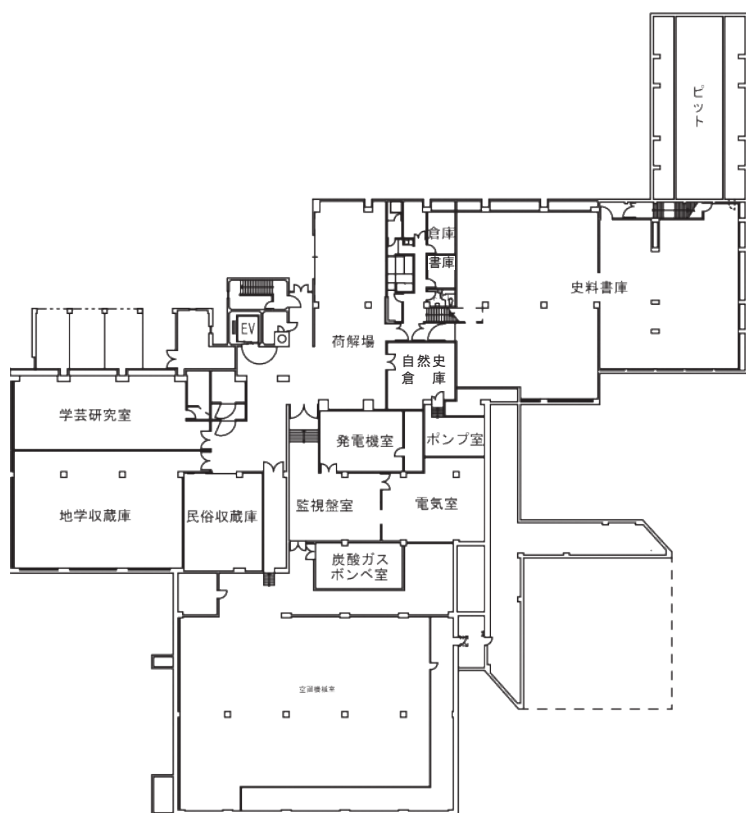
① 空気調和設備（温湿度調整）

② 収蔵庫、展示活動室、特別展示室、炭酸ガス消火設備 50kg ボンベ 112 本

③ 予備発電設備 6,600V・250KVA

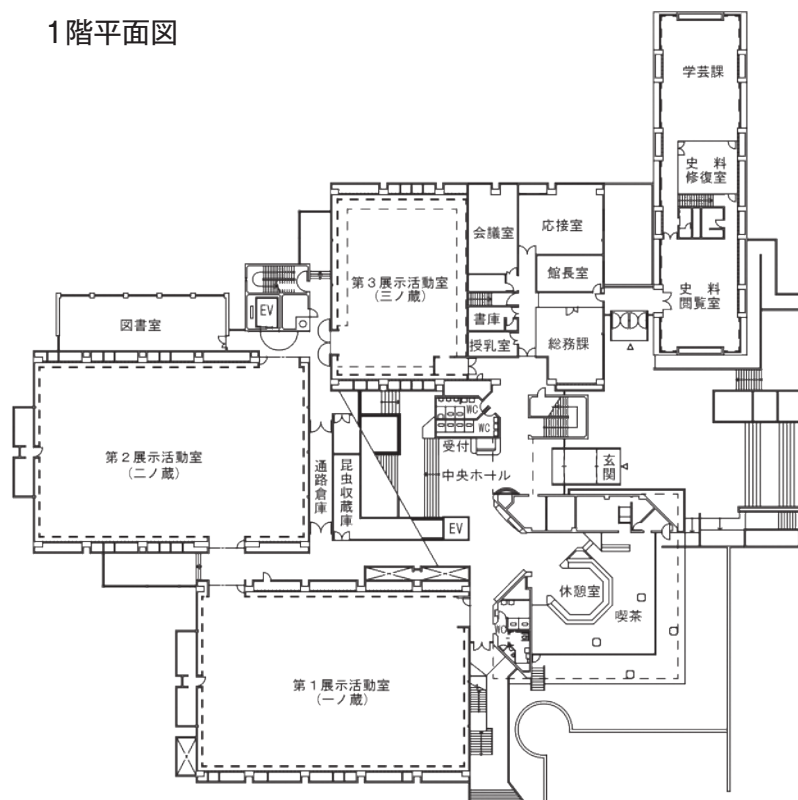
④ エレベーター設備 人荷用：定員 59 名、積載荷重 3,900kg、1 基
乗 用：定員 11 名、積載荷重 750kg、1 基

地階平面図



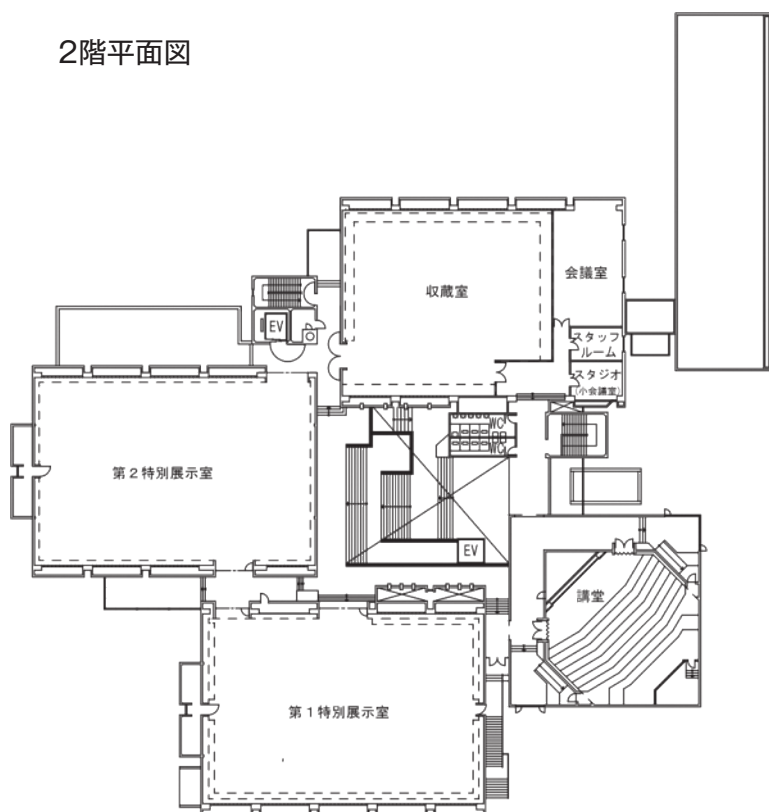
地 学 収 蔵 庫	217 m ²
史 料 書 庫	496 m ²
地下民俗収蔵庫	97 m ²
学 芸 研 究 室	159 m ²
倉 庫 (2)	82 m ²
荷 解 場	99 m ²
暗 室	13 m ²
監 視 盤 室	118 m ²
発 電 機 室	71 m ²
電 気 室	67 m ²
空 気 機 械 室	727 m ²
炭酸ガスボンベ室	43 m ²
ポ ン プ 室	50 m ²
宿 直 室	31 m ²
書 類 庫	10 m ²
清 掃 員 控 室	9 m ²
ト イ レ	5 m ²

1階平面図



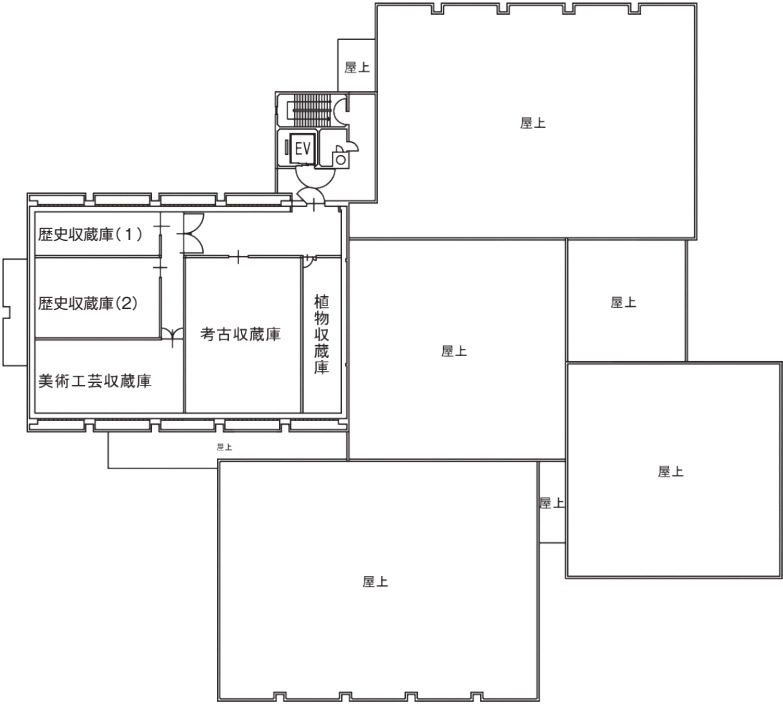
第1展示活動室 (一ノ蔵)	515 m ²
第2展示活動室 (二ノ蔵)	515 m ²
第3展示活動室 (三ノ蔵)	260 m ²
カフェ・休憩スペース	182 m ²
休憩スペース(2)	66 m ²
応接室	60 m ²
館長室	26 m ²
総務課	68 m ²
学芸課	170 m ²
史料閲覧室	111 m ²
図書室	108 m ²
会議室	50 m ²
書類庫	10 m ²
授乳室	14 m ²
昆虫収蔵庫	110 m ²
展示室倉庫(2)	40 m ²
トイレ(2)	49 m ²

2階平面図



第1特別展示室	515 m ²
第2特別展示室	515 m ²
収蔵室	374 m ²
講堂・音響調光室	206 m ²
会議室・スタッフルーム	107 m ²
スタジオ	22 m ²
展示室倉庫(2)	40 m ²
休憩スペース(2)	66 m ²
トイレ	30 m ²

3階平面図



歴 史 収 蔵 庫 (1)	43 m ²
歴 史 収 蔵 庫 (2)	88 m ²
美 術 工 芸 収 蔵 庫	99 m ²
考 古 収 蔵 庫	172 m ²
植 物 収 蔵 庫	60 m ²

3 昭和47年度～令和7年度利用統計

年度	区分	常設展			特 別		展 覧			普及活動		研究 相談	小 計	許可利用			合 計
		小・中学生	高校生	一般	計	展覧会名	開館 日数	小・中学生	高校生	一般	計	館内	館外	展示室	講堂	計	
昭和47年度 (148日)	個人				人					人	人	人	人	人	人	人	人
	団体	16,804	4,231	44,662	65,697	開館記念	22										
	計	23,831	4,714	6,947	35,492	郷土美術名作展 (10.1～10.22)	22	(28,563)	(6,437)	(28,213)	(63,213)	1,686	83	32,954	1,431	34,385	137,748
		40,635	8,945	51,609	101,189												
昭和48年度 (306日)	個人					第4回 日 展 (4.7～4.29)	23	9,072	6,148	15,126	30,346						
	団体	10,083	2,109	23,891	36,083	日本伝統工芸秀作展 (5.8～5.21)	14	964	309	3,953	5,226						
	計	14,289	214	5,137	19,640	郷土の美術展 } 世界の蝶展 } (9.30～10.21)	22	5,792	1,464	4,751	12,007	1,700	608	58,311	4,009	62,320	169,181
		24,372	2,323	29,028	55,723			15,828	7,921	23,830	47,579						
昭和49年度 (307日)	個人					前田寛治とその仲間展 (4.28～5.19)	22	2,804	1,631	3,666	8,101						
	団体	8,858	1,539	21,225	31,622	人類の進化と旧石器展 (7.28～8.26)	30	4,341	831	5,018	10,190	2,855	621	56,738	3,603	60,341	144,650
	計	12,967	582	5,283	18,832	日本近世の美術工芸展 (10.13～11.4)	23	3,360	1,732	5,747	10,839						
		21,825	2,121	26,508	50,454			10,505	4,194	14,431	29,130						
昭和50年度 (310日)	個人					郷土名刀展 (5.11～6.1)	22	745	255	3,092	4,092						
	団体	8,594	1,430	22,815	32,839	鳥取の明治風俗展 (8.2～8.31)	30	2,783	407	4,951	8,141	2,975	755	23,212	2,904	26,116	103,643
	計	11,246	1,287	5,362	17,895	鉄 斎 展 (10.18～11.9)	23	2,902	1,171	5,774	9,847						
		19,840	2,717	28,177	50,734			6,430	1,833	13,817	22,080						
昭和51年度 (311日)	個人					世界の貝展 (4.16～5.30)	45	11,047	1,932	10,369	23,348						
	団体	7,097	1,088	18,097	26,282	松方コレクション展 (10.9～11.7)	30	15,804	10,202	26,290	52,296	2,231	618	83,822	4,803	88,625	212,031
	計	10,102	274	7,157	17,533												
		17,199	1,362	25,254	43,815			26,851	12,134	36,659	75,644						

年度 区分	常 設 展			特 別		展 覧				普及活動		研究 相談	小 計	許 可 利 用			合 計
	小・中学生	高校生	一般	開館 日数	展 覧 会 名	小・中学生	高校生	一般	計	館内	館外			展示室	講 堂 会議室	計	
昭和52年度 (314日)	個人	人	人	人	第8回日展 (4.29～5.19) 文化庁買上	6219	2557	13035	21811	人	人	人	人	人	人	人	人
	団体	6,633	1,072	28,706	優秀美術作品展 (8.6～8.26)	1,338	339	3,454	5,131	973	984	1,481	101,701	7,594	5,425	13,019	114,720
	計	9,983	1,443	17,032	失われた生物展 (10.8～11.6)	16,233	1,604	7,746	25,583								
		16,616	2,515	45,738	計	23,790	4,500	24,235	52,525								
昭和53年度 (312日)	個人	6,885	1,062	30,906	近代日本画名作展 (4.29～5.21)	4,064	1,519	6,585	12,168								
	団体	11,454	1,974	20,057	世界の現代陶芸展 (7.20～8.17)	782	360	2,091	3,233	2,008	1,150	1,425	82,664	37,614	6,600	44,214	126,878
	計	18,339	3,036	50,963	縄文の文化展 (10.7～11.5)	6,793	1,085	3,839	11,717								
					計	11,639	2,964	12,515	27,118								
昭和54年度 (312日)	個人	6,676	924	32,649	山陰の仏教美術展 (4.28～5.20)	2,741	671	5,636	9,048								
	団体	10,412	1,331	19,350	科学者レオナルド・ダ・ビンチ展 (8.4～8.26)	4,459	656	5,380	10,495								
	計	17,088	2,255	51,999	日本海100万年展 (10.6～11.4)	8,744	775	4,624	14,143	2,576	545	1,482	94,044	65,403	7,918	73,321	167,365
					現代美術選抜展 (12.8～12.22)	1,130	455	2,171	3,756								
昭和55年度 (309日)	個人	7,768	919	31,463	日本の人形文化展 (4.26～5.25)	2,504	442	3,980	6,926								
	団体	10,135	2,927	18,032	第11回日展 (6.14～7.6)	2,390	742	9,170	12,302	850	456	1,412	77,969	32,357	4,729	37,086	115,055
	計	17,903	3,846	49,495	関西洋画の名作展 (10.18～11.9)	2,970	495	3,063	6,528								
					計	7,864	1,679	16,213	25,756								
昭和56年度 (309日)	個人	10,674	959	38,158	近世の衣裳美術展 (4.25～5.17)	960 (7,393)	537 (352)	3,566 (7,696)	5,063 (15,441)								
	団体	13,210	1,885	20,926	鳥取県1000年展 (9.12～9.27・10.4～10.11・10.21～10.28)	20,346	552	12,049	32,947	800	1,012	1,591	110,019	30,606	4,000	34,606	144,625
	計	23,884	2,844	59,084	日本美術展 (10.25～11.15)	4,315	961	4,246	9,522								
					計	25,621	2,050	19,861	47,532								

年度	区分	常 設 展			特 別			展 覧			普及活動			研究 相談	小 計	許 可 利 用			合 計
		小・中学生	高校生	一般	計	展 覧 会 名	開館 日数	小・中学生	高校生	一般	計	館内	館外			展示室	講 堂 会議室	計	
昭和57年度 (297日)	個人	7,142	625	20,152	27,919	生きてゐる化石展 (4.28～5.23)	26	10,117	583	7,731	18,431	人	人	人	人	人	人	人	人
	団体	7,078	1,058	4,180	12,316	藩政時代の写生画と文人画展 (8.7～8.29)	23	655	70	3,542	4,267	879	551	1,352	73,884	26,760	5,850	32,610	106,494
	計	14,220	1,683	24,332	40,235	内外美術名作展 (10.1～10.17)	17	3,405	494	4,270	8,169	15,543	30,867						
						計		14,177	1,147										
昭和58年度 (298日)	個人	4,641	450	15,817	20,908	世界の児童画展 (4.29～5.29)	27	7,120	130	3,106	10,356								
	団体	7,914	1,332	3,783	13,029	地球のふしぎ展 (7.16～8.21)	32	3,966	218	3,921	8,105	559	3,656 (3,110)	936	63,316 (3,110)	20,186	5,980	26,166	89,482 (3,110)
	計	12,555	1,782	19,600	33,937	辻 晉 堂 展 (9.23～10.23)	27	2,929	415	2,423	5,767								
						計		14,015	763	9,450	24,228								
昭和59年度 (306日)	個人	5,134	578	17,227	22,939	は に わ 展 (4.28～5.27)	27	7,519	292	3,266	11,077								
	団体	5,878	646	3,953	10,477	京 の 染 展 (7.7～7.29)	20	231	278	1,592	2,101	848	2,785 (2,115)	1,057	59,884 (2,115)	11,636	6,435	18,071	77,955 (2,115)
	計	11,012	1,224	21,180	33,416	近代日本美術の巨匠展 (10.6～11.4)	26	3,997	284	4,319	8,600								
						計		11,747	854	9,177	21,778								
昭和60年度 (301日)	個人	4,957	642	21,486	27,085	神 々 の 美 術 展 (4.27～5.26)	27	1,412	197	3,206	4,815								
	団体	5,594	853	4,344	10,791	昆 虫 の 世 界 展 (7.26～8.25)	27	6,238	146	6,083	12,467	935	2,820 (2,562)	1,117	60,030 (2,562)	28,773	5,240	34,013	94,043 (2,562)
	計	10,551	1,495	25,830	37,876	計		7,650	343	9,289	17,282								
昭和61年度 (303日)	個人	5,550	621	22,631	28,802	山 陰 の 大 名 展 (4.26～5.25)	27	4,035	465	7,386	11,886								
	団体	6,166	939	5,332	12,437	日本近代洋画の歩み展 (10.7～11.3)	26	2,961	756	4,724	8,441	1,449	4,501 (4,170)	1,211	68,727 (4,170)	35,379 (2,462)	6,020	41,399 (2,462)	110,126 (6,632)
	計	11,716	1,560	27,963	41,239	計		6,996	1,221	12,110	20,327								

年度	区分	常 設 展			特 別		展 覧			普及活動		研究 相談	小 計	許 可 利 用			合 計
		小・中学生	高校生	一般	計	開館 日数	展 覧 会 名	小・中学生	高校生	一般	計			館内	館外	展示室	
昭和62年度 (305日)	個人				人		狩 野 派 の 名 宝 展 (4.25～5.24)	人	611	6,695	8,874	人		人		人	
	団体	4,960	562	23,181		27	恐 竜 と 鳥 獣 の 歴 史 展 (8.1～8.30)	1,568	258	9,813	18,377	1,766	83,512 (761)	21,757 (4,959)	8,936	30,693 (4,959)	114,205 (5,720)
	計	7,335	954	9,091		26	開 港 へ の 序 曲 展 (9.6～9.23)	8,306	142	3,612	6,147						
		12,295	1,516	32,272		18	計	2,393	1,011	20,120	33,398						
昭和63年度 (301日)	個人				人		近代版画のあけぼの展 (4.23～5.22)	人	42	2,166	3,787						
	団体	7,976	750	30,344		26	くらしを支える匠の世界展 (10.7～11.6)	1,579	120	3,140	6,386	1,347	72,542 (6,071)	33,827 (1,952)	9,178	43,005 (1,952)	115,547 (8,023)
	計	5,583	841	8,091		28	計	3,126	162	5,306	10,173						
		13,559	1,591	38,435				4,705									
平成元年度 (306日)	個人				人		山 陰 の 海 展 (7.28～8.27)	人	155	4,757	7,866						
	団体	5,303	702	27,696		28	現代美術の創造者たち展 (10.10～11.9)	2,954	87	2,728	4,957	1,263	82,573 (14,834)	28,743 (1,664)	11,010	39,753 (1,664)	122,326 (16,498)
	計	8,720	807	9,123		27	計	2,142	242	7,485	12,823						
		14,023	1,509	36,819				5,096									
平成2年度 (304日)	個人				人		濱 田 台 児 展 (4.28～5.20)	人	77	3,626	4,318						
	団体	5,011	700	25,818		21	車弥呼の時代をさぐる展 (7.27～8.26)	615	244	5,743	8,873	1,592	76,423 (7,265)	36,522 (3,100)	9,224	45,746 (3,100)	122,169 (10,365)
	計	6,002	677	6,722		28	石 橋 美 術 館 名 品 展 (10.5～11.4)	2,886	129	5,547	8,121						
		11,013	1,377	32,540		27	計	2,445	450	14,916	21,312						
平成3年度 (305日)	個人				人		マンモスと人類の時代展 (7.26～8.25)	人	356	10,470	18,321						
	団体	4,534	702	27,667		28	谷文晁とその周辺の画家たち展 (10.5～11.4)	7,495	13	3,278	4,597	1,354	79,659 (5,888)	45,397	9,744	55,141	134,800 (5,888)
	計	6,790	1,106	7,139		28	計	1,306	369	13,748	22,918						
		11,324	1,808	34,806				8,801									

年度	区分	常 設 展			特 別 展		普 及 活 動			研究 相談	小 計	許 可 利 用			合 計	
		小・中学生	高校生	一般	計	展覧会名	開館 日数	小・中学生	高校生			一般	計	館内		館外
平成4年度 (298日)	個人				人	まつり・獅子と龍 (7.24～8.23)	28	人	人	人	人			人	人	人
	団体	4,832	627	27,314	32,773	近代の日本画 (10.9～11.8)	28	1,096	90	2,847	4,033	1,238	3,698 (3,550)	45,683	8,910	54,593
	計	5,757	992	6,020	12,769	計	28	1,096	35	3,882	5,013					
		10,589	1,619	33,334	45,542			2,192	125	6,729	9,046					
平成5年度 (303日)	個人				人	大海獣 (7.30～8.29)	28	人	人	人	人			人	人	人
	団体	4,836	679	26,943	32,458	工芸美術の華 (10.9～11.8)	28	3,858	233	6,625	10,716	1,101	5,616 (5,415)	43,970	6,905	50,875
	計	6,276	628	5,710	12,614	計	28	665	12	2,257	2,934					
		11,112	1,307	32,653	45,072			4,523	245	8,882	13,650					
平成6年度 (307日)	個人				人	水木しげると日本の妖怪 (4.23～5.22)	28	人	人	人	人			人	人	人
	団体	3,343	477	20,296	24,116	明治維新と鳥取 (10.7～11.6)	28	3,816	241	8,558	12,615	829	2,305 (2,180)	31,633	4,767	36,400
	計	7,193	224	4,701	12,118	計	28	2,418	43	3,913	6,374					
		10,536	701	24,997	36,234			6,234	284	12,471	18,989					
平成7年度 (305日)	個人				人	生命40億年のあゆみ (7.28～8.27)	28	人	人	人	人			人	人	人
	団体	3,010	480	20,626	24,116	生涯100年記念・里見勝蔵 (10.6～11.5)	28	4,669	204	6,929	11,802	931	1,626 (1,466)	28,764	4,425	33,189
	計	3,607	364	4,582	8,553	計	28	74	40	1,546	1,660					
		6,617	844	25,208	32,669			4,743	244	8,475	13,462					
平成8年度 (311日)	個人				人	大國主と大黒天 (4.26～5.26)	28	人	人	人	人			人	人	人
	団体	3,646	431	20,677	24,754	中西国の画家たち展 (6.8～6.30)	20	305	31	3,210	3,546	1,393 (1,115)	7,774 (7,607)	25,915	3,694	29,609
	計	4,532	792	2,541	7,865	大唐王朝の華 (7.14～8.18)	33	359	63	4,043	4,465					
		8,178	1,223	23,218	32,619	前田寛治 (9.29～11.4)	32	342	34	3,692	4,068					

年度 区分	常 設 展			県 展	特 別		展 覧			普及活動		研究 相談	小 計	許 可 利 用			合 計
	小・中学生	高校生	一般		開館 日数	小・中学生	高校生	一般	計	館内	館外			展示室	講義 会議室	計	
平成9年度 (318日)	個人				31	1,686	97	3,052	4,835	人	人	人	人	人	人	人	人
	2,889	430	19,934	(第41回)	救おう！日本の野生生物 (7.24～8.24)	47	27	4,176	4,250	1,541 [205]	9,109 (8,767)	837	61,364 [205] (8,767)	48,595	3,423	52,018	113,382 [205] (8,767)
	団体			5,441	柴石・応挙と土方稲嶺展 (9.28～10.26)												
	計	3,495	219	22,733	開館25周年記念 栄光の近世ヨーロッパ絵画展 (11.9～12.7)	449	115	5,547	6,111								
平成10年度 (305日)	個人				29	733	233	3,260	4,226								
	4,824	499	19,948	(第42回)	天 狗 と 山 伏 (10.3～11.3)	164	148	3,171	3,483	1,385 [149]	4,918 (4,717)	1,021	54,257 [149] (4,717)	36,098	3,445	39,543	93,800 [149] (4,717)
	団体			5,912	戦 後 日 本 画 の 歩 み (11.14～12.13)												
	計	3,663	1,416	29,622	8,041	27											
平成11年度 (308日)	個人					897	381	6,431	7,709								
	2,829	301	17,234	(第43回)	か む ・ さ す ・ か ぶ れ る (7.23～8.22)	4,673	132	8,324	13,129								
	団体			5,119	民芸運動と岡村吉右衛門 (10.1～10.31)	25	12	2,157	2,194	1,337 [278]	15,007 (14,762)	1,138	65,188 [278] (14,762)	42,667	4,110	46,777	111,965 [278] (14,762)
	計	3,370	703	28,227	6,900												
平成12年度 (312日)	個人					4,698	144	10,481	15,323								
	6,199	1,004	20,061	(第44回)	む き ば ん だ (7.25～8.23)	1,351	140	4,690	6,181								
	2,971	313	15,778	5,149	現 代 中 国 の 美 術 (11.3～12.3)	71	140	2,889	3,100	2,878 [198]	13,039 (12,838)	902	57,945 [198] (12,838)	29,526	3,471	32,997	90,942 [198] (12,838)
	団体			4,859	計	1,422	280	7,579	9,281								
平成13年度 (312日)	個人					2,024	152	6,443	8,619								
	4,322	704	27,622	(第45回)	ト リ ピ ー 森 の 大 冒 険 (7.25～8.22)	1,642	51	3,342	5,035								
	2,976	651	3,411	4,859	現 代 美 術 へ の 招 待 (10.2～11.2)	382	101	3,101	3,584	2,073 [180]	11,773 (11,566)	621	67,631 [180] (11,566)	49,917	3,321	53,238	120,869 [180] (11,566)
	計	7,298	1,355	31,033	39,686												

年度 区分	常 設 展					特 別		展 望				普及活動		研究 相談	小 計	許 可 利 用			合 計
	幼児	小・中学生	高校生	学生	一般	計	展 望	幼児	小・中学生	高校生	学生	一般	計			展示室	講堂・会議室	計	
平成14年度 (322日)	個人						伊谷賢蔵生誕百年記念展 (4.23～5.19)	人	275	人	261	人	3,618	人	76,315 (1,745)	人	人	人	116,137 (1,745)
	団体	4,829	908		20,886	26,623 (第46回)	華やぐりの芸術家たち展 (7.20～8.25)	950	256	7,480		6,274		23,48 (1,745)	73,82 (5,832)	36,793	3,029	39,822	116,137 (1,745)
	計	1,621	850		3,132	5,603 (第46回)	異 界 万 華 鏡 (9.6～10.6)	2,333	348	10,891		8,210		23,48 (1,745)	76,315 (1,745)	36,793	3,029	39,822	116,137 (1,745)
	計	6,450	1,758		24,018	32,226	鳥 取 県 の 名 宝 (11.2～12.1)	748	29	7,164		6,387		23,953	780 (5,832)				116,137 (5,832)
平成15年度 (323日)	個人						世界 どう ぶ つ 物 語 (7.20～8.24)	5,236	7,009	477		11,365	24,087						
	団体	1,464	2,813	473	18,277	23,027 (第47回)	よ み が え る 仏 像 (10.21～11.16)	29	1,023	18		3,323	4,393	2,292 (1,745)	626 (1,745)	41,211	4,095	45,306	125,021 (1,745)
	計	0	2,357	179	2,783	5,319	発掘された日本列島2003 (12.6～1.18)	84	399	30		3,019	3,532	2,292 (1,745)	626 (1,745)	41,211	4,095	45,306	125,021 (1,745)
	計	1,464	5,170	652	21,060	28,346	計	5,349	8,431	525		17,707	32,012						125,021 (5,832)
平成16年度 (333日)	個人						大 (oh!) 水木しげる展 (4.29～5.30)	1,368	3,914	512		9,357	15,151						
	団体	1,911	3,955	426	18,893	25,185 (第48回)	鳥 取 藩 3 2 万 石 (10.16～11.14)	113	1,312	569		6,054	8,048	3,145 (463)	918 (463)	29,639	2,822	32,461	100,316 (463)
	計	0	3,127	627	2,161	5,915	計	1,481	5,226	1,081		15,411	23,199		67,855 (463)	29,639	2,822	32,461	100,316 (463)
	計	1,911	7,082	1,053	21,054	31,100	計	1,481	5,226	1,081		15,411	23,199		67,855 (463)	29,639	2,822	32,461	100,316 (463)
平成17年度 (338日)	個人						遙 か な る 進 化 (7.16～8.28)	4,239	8,604	422		13,404	27,111						
	団体	1,045	2,489	559	17,614	21,707 (第49回)	ア メ リ カ 現 代 美 術 展 (11.19～12.25)	68	844	960		2,601	4,719	2,271 (465)	94,888 (465)	27,738	3,408	31,146	126,014 (465)
	計	317	2,306	726	0	5,468	写 真 都 市 パ リ (3.11～4.16)	58	221	361		2,322	3,173	2,271 (465)	94,888 (465)	27,738	3,408	31,146	126,014 (465)
	計	1,362	4,795	1,285	19,733	27,735	計	4,365	9,669	1,743		18,327	35,003		94,888 (465)	27,738	3,408	31,146	126,014 (465)
平成18年度 (334日)	個人						女 なら だ は 世 は 明 け ぬ (5.14～6.11)	24	61	97		2,153	2,371						
	団体	3,906	7,034	580	17,932	30,403 (第50回)	沖 一 峨 (10.7～11.5)	145	686	169		6,367	7,609	1,656 (160)	79,208 (160)	26,682	2,047	28,729	107,937 (160)
	計	335	2,648	699	73	5,324	デ ィ ザ イ ン ・ ホ ッ グ ニ ー 版 画 展 (11.18～12.17)	51	603	459		1,715	2,976	1,656 (160)	79,208 (160)	26,682	2,047	28,729	107,937 (160)
	計	4,241	9,682	1,279	19,501	35,727	計	220	1,350	725		10,235	12,956		79,208 (160)	26,682	2,047	28,729	107,937 (160)

年度 区分	常 設 展				県 展	企 画 展				普及活動			研究 相談	小 計	許 可 利 用			合 計
	幼児	小・中学生	高校生	学生	一般	計	幼児	小・中学生	高校生	学生	一般	計	館内	館外	展示室	講 堂	計	
平成19年度 (280日)	個人	2079	3832	568	590	14,308	21,377	人	35	403	108	64	1,138	1,748	人	人	人	人
	団体	435	1,780	101	40	1,183	3,539	人	38	65	20	27	2,546	2,696	人	人	人	人
	計	2,514	5,612	669	630	15,491	24,916	人	2,101	4,074	375	311	5,900	12,761	人	人	人	人
								(第51回) 3847	(121)	(185)	(12)	(28)	(2,070)	(2,416)	577	24,920	1,272	124,794 [376] (19,590)
平成20年度 (334日)	個人	3,251	6,115	1,119	965	18,024	29,474	人	107	1,080	1,217	278	5,170	7,852	2,093 [376] (19,590)	38,759 (19,590)	577	98,602 [376] (19,590)
	団体	86	2,188	413	16	740	3,443	人	101	38	61	36	818	1,054	人	人	人	人
	計	3,337	8,303	1,532	981	18,764	32,917	人	68	254	55	84	1,838	2,299	人	人	人	人
								計	2,450	5,914	1,836	800	17,410	28,410	404	29,924	1,701	82,858 [614] (971)
平成21年度 (332日)	個人	1,370	3,031	566	918	16,855	22,740	人	90	173	197	160	3,583	4,203	人	人	人	人
	団体	246	2,105	532	163	652	3,698	人	4,073	7,730	382	340	9,991	22,516	人	人	人	人
	計	1,616	5,136	1,098	1,081	17,507	26,438	人	34	757	92	100	3,820	4,803	2,322 [614] (971)	7,598 (971)	404	82,858 [614] (971)
								京の日本画 (4.4～5.10)	922	3,472	723	259	3,695	9,071	416	38,331	1,800	65,426 [761] (2,184)
平成21年度 (332日)	個人	1,370	3,031	566	918	16,855	22,740	人	88	554	459	193	5,064	6,358	人	人	人	人
	団体	246	2,105	532	163	652	3,698	人	88	638	520	445	3,996	5,687	人	人	人	人
	計	1,616	5,136	1,098	1,081	17,507	26,438	人	922	3,472	723	259	3,695	9,071	2,551 [761] (2,184)	8,702 (2,184)	416	65,426 [761] (2,184)
								新収蔵品展 (1.16～2.14)	112	154	39	45	2,267	2,617	人	人	人	人
平成21年度 (332日)	個人	1,370	3,031	566	918	16,855	22,740	人	1,240	5,327	1,825	1,017	17,910	27,319	人	人	人	人
	団体	246	2,105	532	163	652	3,698	人	4,264	8,949	1,612	906	20,200	35,931	人	人	人	人
	計	1,616	5,136	1,098	1,081	17,507	26,438	人	4,264	8,949	1,612	906	20,200	35,931	人	人	人	人
								郷土作家展 (1.12～1.25)	7	18	6	17	663	711	人	人	人	人

年度	区分	常設展				企 画				展 覧				普及活動				研究 相談	小 計	許 可 利 用		合 計
		幼児	小・中学生	高校生	学 生	一 般	計	幼児	小・中学生	高校生	学 生	一 般	計	館 内	館 外	展 示 室	講 堂 会 議 室					
平成22年度 (336日)	個人	1,990	4,276	622	789	16,551	24,228	人	旦	人	132	156	人	人	人	3,730	人	人	人	人	人	人
	団体	191	1,476	114	36	844	2,661	1,235	5.22~6.20 5.22~6.20	3,529	532	414	5,382	11,092								
	計	2,181	5,752	736	825	17,395	26,889	49	7.17~8.29 (7.17~8.29)	447	30	102	2,053	2,681	1,943 [432]	3,452	295	57,990 [432]	47,808	1,648	49,456	107,446 [432]
								10.9~11.14 (10.9~11.14)	42	468	211	129	1,668	2,518								
平成23年度 (338日)	個人	3,039	5,639	586	779	19,305	29,348	51	蔵	61	147	2,998	3,966									
	団体	327	2,706	182	111	1,854	5,180	2,489	C E A N ! (7.16~8.28)	611	498	7,899	16,482									
	計	3,366	8,345	768	890	21,159	34,528	69	久 保 英 治 (11.16~12.25)	16	59	1,144	1,751	1,745 [414]	10,191	236	75,637 [414]	22,169	2,200	24,369	100,006 [414]	
								取 鉄 道 物 語 (2.11~3.20)	751	883	102	172	4,830	6,738								
平成24年度 (334日)	個人	2,541	4,975	856	1,371	24,819	34,562	165	宗 悦 (4.7~5.20)	81	218	6,970	8,108									
	団体	343	2,946	467	67	1,472	5,295	2,222	き の こ (7.14~9.2)	703	1,126	11,011	20,090									
	計	2,884	7,921	1,323	1,438	26,291	39,857	26	須 田 国 太 郎 (10.20~11.25)	206	94	2,171	2,916	2,807 [462]	2,852	182	82,687 [462]	22,806	1,609	24,415	107,102 [462]	
								発 掘 さ れ た 日 本 列 島 (1.12~2.24)	153	379	52	85	2,699	3,368								
平成25年度 (354日)	個人	2,138	3,532	547	700	19,018	25,935	916	サ ル と ヒ ト (7.13~8.25)	262	322	4,032	7,758									
	団体	479	1,899	276	40	2,304	4,998	88	フ ァ イ ン パ ー グ (10.5~11.10)	256	160	8,065	9,041									
	計	2,617	5,431	823	740	21,322	30,933	60	鳥 取 藩 二 十 二 (11.23~12.23)	37	74	2,677	3,110	2,794 [207]	4,397	350	63,756 [207]	33,354	1,302	34,656	98,412 [207]	
								Variations—絵画の光景 (1.11~2.14)	47	228	27	59	1,289	1,650								
								48	菅 楠 彦 (2.22~4.6)	99	133	3,244	3,723									
								1,159	計	681	748	19,307	25,282									

年度	区分	常設展				企 画				展 覧				普及活動				研究 相談	小 計	許 可 利 用			合 計
		幼児	小学生	高校生	学生	一般	計	幼児	小学生	高校生	学生	一般	計	館 内	館 外	展示室	講 堂 會議室			計			
平成26年度 (331日)	個人	2,344	3,988	592	1,239	19,169	27,332	人	60	325	295	217	3,147	4,044	人	人	人	人	人	人	人	人	人
	団体	176	2,524	523	28	1,327	4,578	人	169	230	95	59	2,353	2,906	人	人	人	人	人	人	人	人	
	計	2,520	6,512	1,115	1,267	20,496	31,910	人	1,468	3,198	265	633	6,162	11,726	2,263 [481]	8,537	485	66,504 [481]	14,193	1,541	15,734	82,238 [481]	
									14	258	135	47	1,233	1,687									
平成27年度 (336日)	個人	5,486	8,541	889	1,095	32,320	48,331	人	92	432	584	157	5,439	6,704	人	人	人	人	人	人	人	人	
	団体	156	1,799	564	57	1,288	3,864	人	6,198	8,978	525	550	14,253	30,504	人	人	人	人	人	人	人	人	
	計	5,642	10,340	1,453	1,152	33,608	52,195	人	29	412	52	135	3,556	4,184	2,727 [757]	6,972	437	109,839 [757]	24,809	2,497	27,306	137,145 [757]	
									76	353	57	101	2,707	3,294									
平成28年度 (331日)	個人	2,208	4,431	504	714	19,406	27,263	人	54	168	67	265	2,932	3,486	人	人	人	人	人	人	人	人	
	団体	173	1,987	281	218	1,660	4,319	人	1,602	4,259	172	-	7,327	13,360	人	人	人	人	人	人	人	人	
	計	2,381	6,418	785	932	21,066	31,582	人	87	747	407	192	2,889	4,322	2,157 [443]	7,653	552	66,311 [443]	22,433	998	23,431	89,742 [443]	
									21	17	-	-	1,656	1,694									
平成29年度 (330日)	個人	3,044	4,294	751	932	20,628	29,649	人	78	208	59	173	5,519	6,037	人	人	人	人	人	人	人	人	
	団体	236	1,778	294	38	1,769	4,115	人	2,276	3,493	233	392	6,124	12,518	人	人	人	人	人	人	人	人	
	計	3,280	6,072	1,045	970	22,397	33,764	人	63	598	29	-	3,315	4,005	3,092 [627]	5,897	597	74,564 [627]	22,736	1,740	24,476	99,040 [627]	
									51	332	111	-	2,467	2,961									

年度	区分	常設展				企 画				展 覧				普及活動		研究 相談	小 計	許 可 利 用			合 計
		幼児	小・中学生	高校生	学生	一般	計	展覧会名	幼児	小・中学 生	高校生	学生	一般	計	館内			館外	展示室	講堂・ 会議室	
平成30年度 (328日)	個人 団体 計	人	人	人		人	大山展 (6.2～7.1)	人	人	人	人	人	人	人	人		人	人	人	人	人
		1,927	3,376	501	658	15,447	21,909	とっとの化石EXPO！ (7.14～8.26)	37	80	53	-	2,423	2,593							
		206	1,657	135	32	1,911	3,941	土方稲嶺展 (10.6～11.11)	1,717	3,773	239	-	6,144	11,873							
		2,133	5,033	636	690	17,358	25,850	ミュージアムと創造的対話02 (11.23～12.24)	34	826	154	-	3,641	4,655	2,717 [799]	5,358	36,253	2,711	38,964	95,634 [799]	
令和元年度 (329日)	個人 団体 計	人	人	人		人	ニューヨーク・アートシーン (4.13～5.19)	人	人	人	人	人	人	人	人		人	人	人	人	人
		1,822	3,646	419	745	20,096	26,728	手塚治虫のメッセージ (7.13～8.25)	237	474	504	242	4,769	6,226							
		330	1,595	56	45	2,483	4,509	黄檗文化とその名宝 (10.5～11.4)	993	2,287	153	303	5,105	8,841							
		2,152	5,241	475	790	22,579	31,237	塩谷定好とその時代 (11.16～12.15)	39	427	27	-	3,440	3,933	2,927 [546]	7,280	12,811	2,607	15,418	80,486 [546]	
令和2年度 (305日)	個人 団体 計	人	人	人		人	輝いていた60's (6.6～7.5)	人	人	人	人	人	人	人	人		人	人	人	人	人
		2,299	4,227	527	950	21,114	29,117	こんにちは変形菌！ (7.18～8.30)	145	349	86	217	3,768	4,565							
		168	1,391	174	31	1,756	3,520	ザ・フィンランドデザイン展 (10.10～11.15)	1,074	2,256	275	5	6,845	10,455							
		2,467	5,618	701	981	22,870	32,637	創造的対話03 (11.28～12.27)	341	1,194	200	373	8,782	10,890	2,790 [261]	3,191	13,544	500	14,044	91,330 [261]	
令和3年度 (321日)	個人 団体 計	人	人	人		人	岡本太郎 (2.11～3.21)	人	人	人	人	人	人	人	人		人	人	人	人	人
		3,055	4,627	626	818	16,167	25,293	垣田堅二郎コレクション展 (4.10～5.9)	47	270	92	33	1,536	1,978							
		189	1,898	382	2	1,815	4,286	クジラとイルカの世界 (7.17～8.29)	2,165	3,438	422	-	7,376	13,401							
		3,244	6,525	1,008	820	17,982	29,579	とっとの乱世 (10.9～11.7)	149	926	209	-	3,721	5,005	1,790 [273]	3,254	29,978	1,512	31,490	92,942 [273]	

年度	区分	常設展・通常展示					企 画		展 覧				普及活動		研究 相談	小 計	許 可 利 用		合 計
		幼児	小学生	中学生	高校生	計	展覧会名	幼児	小学生	高校生	学生	一般	計	館内	館外		展示室	講堂 会議室	
令和4年度 (323日)	個人	5,926	7,235	570	722	14,765	三蔵法師が伝えたもの (4.9～5.15)	43	262	49	-	4,351	4,705						
	団体	302	2,256	121	0	1,931	ティラノサウルス展 (6.18～8.28)	14,813	16,054	926	-	32,346	64,139						
	計	6,228	9,491	691	722	16,696	すべてみせます! (10.29～12.11)	307	1,498	156	290	5,239	7,490	1,464 [1,532]	2918	144	116,895 [1,532]	1,651	11,363 [1,532]
令和5年度 (324日)	個人						安岡信義 (2.11～3.21)	40	82	122	-	1,963	2,207						
	団体	3,314	5,276	657	948	13,719	アイシシユタイン展 (7.1～8.27)	2,974	7,852	449	508	11,948	23,731						
	計	3,548	6,420	823	984	17,186	勾玉の世界 (10.7～11.12)	170	468	43	122	3,037	3,840	2,841 [2,28]	3,973	128	69,438 [2,28]	2,574	13,639 [2,28]
令和6年度 (286日)	個人	2,311	4,268	841	1,065	22,006	古代エジプト美術館展 (4.6～5.12)	983	4,199	1,829	773	33,187	40,971						
	団体	268	1,866	581	0	2,010	アートってなに? (6.29～8.25)	508	1,703	464	-	3,821	6,496						
	計	2,579	6,134	1,422	1,065	26,731	ネコ (10.5～11.10)	2,233	3,681	935	698	15,587	23,134	1,932 [1,098]	6,274	108	110,074 [1,098]	1,965	13,280 [1,098]
令和7年度 (124日)	個人	2,904	4,173	643	1,151	18,382	とことん!昆虫展 (7.12～9.15)	7,780	8,119	949	568	16,202	33,618						
	団体	369	1,277	305	38	3,616	大カブコン展 (10.19～11.30)	984	3,219	747	684	12,168	17,802						
	計	3,273	5,450	948	1,189	21,998	江戸絵画から アプリボックスまで (2.28～3.22)	72	126	60	177	2,187	2,622	1,785 [87]	4,472	645	93,802 [87]	1,801	9,310 [87]

(1) 普及活動・館内欄の()は、常設展・企画展におけるギャラリートーク参加者数(内数)であり、同欄においては外数、館外欄の()は巡回展入場者数で内数

(2) 許可利用・展示室欄の()は共催展入場者数で内数

(3) 平成19年度から「特別展」を「企画展」に名称変更

(4) 令和2年度企画展「こんにちは変形菌」の学生5名は学校団体による入場者数であり、その他の学生は一般へ計上

(5) 平成28年度から令和3年度までの企画展に係る、高校生・学生の「-」は一般へ計上

(6) 令和4年度企画展「三蔵法師が伝えたもの」「ティラノサウルス展」「安岡信義」に係る、学生の「-」は一般へ計上

(7) 令和5年度企画展「ミュージアムとの創造的対話04」「根本幽峨」に係る、学生の「-」は一般へ計上

(8) 令和6年度企画展「アートってなに?」に係る、学生の「-」は一般へ計上

(9) 令和7年度から「常設展」を「通常展」に名称変更

4 昭和47年度～平成18年度催物展（企画展）開催状況

年度	展覧会名	期 間	会 場	摘要
S47	鳥取県の民俗年中行事写真展	S48. 3. 3～S48. 3.25	第2展示室	
48	博物館美術資料館蔵品展	S48. 7.31～S48. 8.19	第3展示室	
49	日 本 の 野 鳥 展	S49. 5.21～S49. 6. 9	〃	
	大 工 道 具 展	S50. 3.15～S50. 3.30	〃	
50	日 本 の 野 鳥 展	S50. 4.26～S50. 5. 9	〃	
	美 術 収 蔵 品 展	S50. 6.17～S50. 7.13	〃	
	空から見た郷土写真展	S50. 9.13～S50. 9.24	第2展示室	
	島 田 元 旦 展	S51. 2.24～S51. 3.21	第3展示室	
	因 伯 の 古 絵 図 展	S51. 3.27～S51. 4.11	〃	
51	郷土に伝わる仏画展	S51. 6.22～S51. 7.11	〃	
	博物館資料館蔵品展	S51. 7.27～S51. 8.18	〃	
	発掘展因伯の古代を掘る	S51. 8.24～S51. 9.12	〃	
	失 わ れ た 漁 具 展	S51.11.14～S51.11.28	〃	
	公 募 科 学 写 真 展	S52. 3.13～S52. 3.27	第2展示室	
52	日本列島の野鳥展	S52. 5.28～S52. 6.19	第3展示室	
	冬 の 民 具 展	S52.11.12～S52.11.27	〃	
53	山陰海岸の生物展	S53. 5.27～S53. 6.18	〃	
	美術資料館蔵品展	S53. 6.22～S53. 7. 9	第1展示室 第3展示室	
	秋 の キ ノ コ 展	S53.11.11～S53.12. 3	第3展示室	
	民俗行事写真展	S54. 3.10～S54. 3.25	〃	
54	発掘資料展 一秋里遺跡を掘る一	S54. 6. 1～S54. 6.15	〃	
	古文書展と古地図展	S54. 6.23～S54. 7. 8	〃	
	石谷美術コレクション展	S55. 1. 8～S55. 1.27	第1展示室 第2展示室 第3展示室	
	空からみた郷土写真展	S55. 3. 1～S55. 3.16	第2展示室	
	ア イン シ ュ タ イ ン 生誕100年記念写真展	S55. 3. 1～S55. 3.16	第3展示室	京都ドイツ文化センター共 催、鳥取大学協賛
55	古文書展～因・伯の木綿～	S55. 7.13～S55. 7.20	〃	
	自 然 資 料 展	S55. 8. 2～S55. 8.31	〃	
	旧 鳥 取 駅 資 料 展	S56. 3. 7～S56. 3.22	〃	
56	シカゴ・ランドフォールプレス版画展 ～現代アメリカの版画～	S56. 6.16～S56. 6.28	〃	
57	自 然 資 料 展	S57. 7.17～S57. 7.31	〃	
	館 蔵 美 術 資 料 展	S57.11. 3～S57.11.23	第1展示室	
	鳥 取 城	S58. 3.20～S58. 4. 3	第3展示室	
58	前 ～ 田 彩 と 寛 素 描 治 ～ 堀 家 資 料 展 ～儒家堀家をめぐる人々～	S58. 4. 9～S58. 6.26	〃	
		S58.11. 1～S58.11.20	〃	
59	生 駒 標 本 展	S59. 8. 7～S59. 8.30	〃	
	空から見た郷土写真展	S60. 3. 1～S60. 3.17	第2展示室	
60	近世のやきものとぬりもの展	S60. 6.18～S60. 6.30	第1展示室	
	中 島 菜 刀 展	S60. 9. 3～S60. 9.16	第1展示室 第3展示室	

年度	展 覧 会 名	期 間	会 場	摘 要
61	自 然 資 料 展	S61. 8. 1 ～ S61. 8.28	第2展示室	
62	因 伯 の 古 地 図 展	S62. 3.28 ～ S62. 4.19	第1展示室	
	考 古 資 料 展 ～発掘された古代の情報～	S62.10.21 ～ S62.11.15	第3展示室	
	尾 崎 悌 之 助 遺 作 展	S62.10.31 ～ S62.11.11	第1展示室 第2展示室	
63	自 然 標 本 展 ～夏休みに学ぶ自然のいろいろ～	S63. 7.27 ～ S63. 8.21	第2展示室	
	君 野 コ レ ク シ ョ ン 展	S63. 8. 7 ～ S63. 8.21	第1展示室 第3展示室	
	第31回日本伝統工芸中国支部展	S63. 9.18 ～ S63. 9.25	第3展示室	日本工芸会中国支部ほか 共催
	絵 馬 と 信 仰 ～ 鳥 取 県 の 絵 馬 ～	S63.11.15 ～ S63.12. 4	〃	
H 1	橋 本 興 家 版 画 展	H 1. 3.11 ～ H 1. 4.16	第1展示室 第3展示室	
	オ ラ ン ダ 現 代 美 術 展	H 1. 4.23 ～ H 1. 5. 7	第2展示室	オランダ・トットリ現代 美術交流展実行委員会ほ か共催
	因・伯 と 但 馬 の 襖 絵	H 1. 7. 8 ～ H 1. 7.30	第3展示室	
	空から見た郷土のすがた展	H 1.11.16 ～ H 1.12.13	第2展示室	
2	第33回日本伝統工芸中国支部展	H 2. 9.22 ～ H 2. 9.30	第3展示室	日本工芸会中国支部ほか 共催
	川と池の自然のくらし	H 2.11.23 ～ H 2.12.16	第2展示室	
3	山 地 の 自 然 の く ら し	H 3.12. 4 ～ H 4. 1.19	〃	
4	身 近 な 鳥・珍 しい 鳥	H 4. 5. 2 ～ H 4. 5.17	第1展示室	
	池 田 光 伸 展	H 4. 7. 1 ～ H 4. 7.12	第3展示室	
	第35回日本伝統工芸中国支部展	H 4. 7. 2 ～ H 4. 7. 8	第1展示室	日本工芸会中国支部ほか 共催
	海 岸 地 域 の 自 然 と く ら し	H 4.11.19 ～ H 4.12.13	第3展示室	
	安 富 コ レ ク シ ョ ン 展 I ～ 江 戸 時 代 の 絵 画 ～	H 5. 2.13 ～ H 5. 3. 7	〃	
5	夭折の画家・前田寛治と 異色の彫刻家・辻晋堂	H 5. 4.25 ～ H 5. 5.30	第1展示室 第2展示室	
	画家 伊谷賢蔵と尾崎悌之助	H 5.12.16 ～ H 6. 1.23	第1展示室	
	安 富 コ レ ク シ ョ ン 展 II ～考古資料・工芸資料の美～	H 6. 2.15 ～ H 6. 3.13	〃	
6	空から見た郷土のすがた	H 6. 6.14 ～ H 6. 7. 3	第2展示室	
	鳥 た ち の 世 界	H 6. 7.22 ～ H 6. 8.21	第1展示室	
	山 本 兼 文 遺 作 展 ～描き・彫り・刻み続けた半世紀～	H 6. 8. 2 ～ H 6. 8.15	第2展示室 第3展示室	
	安 富 コ レ ク シ ョ ン 展 III ～ 書 と 人 物 ～	H 7. 2.14 ～ H 7. 3.12	第1展示室	
7	～信仰の造形～郷土に伝わる仏画展～	H 7. 4.22 ～ H 7. 5.21	第3展示室	
	因 伯 の 古 地 図	H 7. 4.28 ～ H 7. 5.21	第1展示室	
	戦 後 5 0 年・戦 争 と 美 術	H 7. 7.20 ～ H 7. 8.20	第3展示室	
	安 富 コ レ ク シ ョ ン 総 合 展	H 8. 2.10 ～ H 8. 3.10	第1展示室	
8	山 陰 海 岸 と カ ニ ～カニと一緒に記念写真～	H 8. 7.19 ～ H 8. 8.25	第3展示室	

年度	展 覧 会 名	期 間	会 場	摘 要
9	鳥 取 東 照 宮 の 宝 物	H 9. 3.27 ～ H 9. 4.20	第 1 展示室	
	絵 図 と 郷 土 で み る 鳥 取 城	H10. 2.13 ～ H10. 3.15	〃	
10	岡村吉右衛門コレクション展 — ア ジ ア の 染 織 —	H10. 4.18 ～ H10. 5.17	〃	
	ロストワールド 太古の生きもの	H10. 7. 2 ～ H10. 8. 1	〃	
11	空 から 見 た 郷 土 の す が た	H11. 4.16 ～ H11. 5.16	第 2 展示室	
	鳥 取 県 民 の 明 治 ・ 大 正 ・ 昭 和	H11.11.12 ～ H11.12.23	第 1 展示室	
	河 北 省 の 文 物 と 人 々 の 暮 ら し	H12. 3.10 ～ H12. 4.16	〃	
12	河 北 省 の 文 物 と 人 々 の 暮 ら し	H12. 3.10 ～ H12. 4.16	〃	
	ふ し ぎ 大 陸 南 極 展	H12. 4.21 ～ H12. 5.21	第 2 展示室	
	城 下 町 鳥 取 の 絵 図	H12. 9. 9 ～ H12.10.26	第 3 展示室	
13	絵 は が き で 綴 る 鳥 取	H13. 4.27 ～ H13. 5.27	第 2 展示室	入場者数 15,089 名
	ピ カ ソ 銅 版 画 展	H13.11.16 ～ H13.12. 9	〃	
14	す ば る 望 遠 鏡 — 宇 宙 を 探 る 新 し い 眼 —	H14. 4.20 ～ H14. 5.19	第 3 展示室	入場者数 4,270 名
	数 学 と 遊 ぼ う — 形 の 数 の ワ ン ダ ー ラ ン ド —	H14.12.12 ～ H15. 1.19	第 2 展示室	入場者数 4,754 名
	高知県立美術館ベストセレクション シャガール版画展～愛の賛歌～	H15. 3.15 ～ H15. 4.13	第 1 展示室 第 2 展示室	入場者数 5,409 名
15	因 伯 の 古 代 寺 院	H15. 4.26 ～ H15. 5.25	第 1 展示室	入場者数 4,532 名
	現代の表現 鳥取 vol.1 4Rooms — 4 つ の 同 時 代 的 感 性 —	H15.12.17 ～ H16. 1.11	第 2 展示室	入場者数 1,173 名
	富 山 県 立 近 代 美 術 館 所 蔵 ル オ ー 版 画 展	H16. 2.28 ～ H16. 3.28	第 1 展示室 第 2 展示室	入場者数 3,018 名
16	発見しよう！自然のふしぎ	H16. 7.17 ～ H16. 8.25	第 1 展示室	入場者数 5,794 名
	空 から 見 た 郷 土 の す が た	H16. 7.17 ～ H16. 8.25	第 2 展示室	〃
	現 代 の 表 現 鳥 取 vol.2 平 久 弥 ・ 池 本 喜 巳	H16.11.21 ～ H16.12.19	〃	入場者数 3,967 名
	郷 土 作 家 展 版 画 の 誌 長 谷 川 富 三 郎	H16.12.23 ～ H17. 1.23	〃	入場者数 2,513 名
	共 同 企 画 展 三 重 奏 鳥 取 県 立 博 物 館 ・ 倉 吉 博 物 館 ・ 米 子 市 美 術 館 の コ レ ク シ ョ ン で つ く る 展 覧 会	H17. 2. 5 ～ H17. 2.27	第 1 展示室	入場者数 1,364 名
	丸 沼 芸 術 の 森 所 蔵 ア ン ド リ ュ ー ・ ワ イ エ ス 水 彩 素 描 展	H17. 3.12 ～ H17. 4.17	第 1 展示室 第 2 展示室	入場者数 8,216 名
17	鳥 取 の 山 岳 信 仰	H17.10. 7 ～ H17.11. 6	第 1 展示室	入場者数 5,432 名
	現 代 の 表 現 鳥 取 vol.3 嶋 田 悦 子 ・ 福 井 貞 子	H17.10. 8 ～ H17.11. 6	第 2 展示室	入場者数 5,379 名
	郷 土 作 家 展 異 景 — 八 橋 誠 滋 ／ 渡 里 彰 造 の 世 界 —	H18. 2. 7 ～ H18. 2.26	第 1 展示室	入場者数 915 名
18	遠 い 海	H18. 7.15 ～ H18. 8.27	〃	入場者数 20,378 名
	郷 土 作 家 展 海 と 空 と 角 護 ・ 石 谷 孝 二	H19. 3. 3 ～ H19. 3.18	第 2 展示室	入場者数 1,072 名

※ 1 平成 15 年度から「企画展」に名称変更

※ 2 平成 19 年度から従前の「企画展」を廃止

5 条例・規則

○鳥取県立博物館の設置及び管理に関する条例（昭和47年7月7日鳥取県条例第29号）

（目的）

第1条 この条例は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第1項に基づき、鳥取県立博物館の設置及びその管理に関する事項について定めることを目的とする。

（設置）

第2条 県民の教育、学術及び文化の発展に寄与するため、鳥取県立博物館（以下「博物館」という。）を鳥取市に設置する。

（開館時間）

第3条 博物館の開館時間は、午前9時から午後5時まで（教育委員会があらかじめ指定する日にあっては、午前9時から午後7時まで）とする。

2 教育委員会は、前項の規定により指定した日を掲示するとともに、インターネットを利用する方法により公表しなければならない。

3 教育委員会は、特に必要があると認めるときは、臨時に第1項の開館時間を変更することができる。

4 教育委員会は、前項の規定により開館時間を変更するとき、あらかじめその旨を掲示するとともに、インターネットを利用する方法により公表しなければならない。

（休館日）

第4条 博物館の休館日は、次のとおりとする。

（1）月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）である場合は、その翌日（その日が休日でない場合に限る。））

（2）休日の翌日（その日が日曜日、土曜日又は休日でない場合に限る。）

（3）12月29日から翌年の1月3日までの日

2 教育委員会は、特に必要があると認めるときは、前項の規定にかかわらず、臨時に休館し、又は休館日に開館することができる。

3 教育委員会は、前項の規定により臨時に休館し、又は休館日に開館するとき、あらかじめその旨を掲示するとともに、インターネットを利用する方法により公表しなければならない。

（利用の許可）

第5条 博物館を利用しようとする者は、教育委員会規則で定めるところにより、教育委員会の許可を受けなければならない。

2 教育委員会は、その利用（展示室、講堂又は会議室に係るものに限る。）が次の各号のいずれかに該当する場合は、前項の許可をしないことができる。

（1）公の秩序を乱し、又は善良の風俗を害するおそれがあると認められるとき。

（2）博物館の施設又は博物館資料を毀損し、若しくは汚損し、又はそのおそれがあると認められるとき。

（3）暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団の利益になると認められるとき。

（行為の制限等）

第6条 博物館においては、次の行為をしてはならない。

（1）博物館の施設又は博物館資料を毀損し、若しくは汚損し、又はそのおそれのある行為をすること。

（2）許可を受けないで博物館資料を模写し、又は撮影すること。

（3）所定の場所以外の場所において喫煙し、又は飲食をすること。

（4）許可を受けないで物品を販売すること。

(5) 他人に迷惑を及ぼし、又はそのおそれのある行為をすること。

(6) 前各号に掲げるもののほか、教育委員会が定める行為

2 教育委員会は、前項の規定に違反し、又はそのおそれのある者に対しては、博物館への入館を拒み、又は博物館からの退去を命ずることができる。

(措置命令)

第7条 教育委員会は、博物館の適正な管理を図るため必要があると認めるときは、博物館の利用の許可を受けた者(以下「利用者」という。)その他の博物館を使用する者に対し、必要な措置を命ずることができる。

(許可の取消し)

第8条 教育委員会は、利用者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、第5条第1項又は第6条第1項第2号若しくは第4号の許可を取り消すことができる。

(1) この条例若しくはこの条例に基づく教育委員会規則又はこれらの規定に基づく処分に違反したとき。

(2) 前条の命令に従わないとき。

(3) 許可の条件に違反したとき。

(4) 詐欺その他不正の行為により許可を受けたとき。

(5) 前各号に掲げるもののほか、博物館の管理上支障がある行為をし、又はそのおそれのあるとき。

(使用料の徴収)

第9条 博物館の利用については、別表に定めるところにより、使用料を徴収する。

(使用料の減免)

第10条 知事は、特別の理由があるときは、規則で定めるところにより、使用料を減免することができる。

(教育委員会規則への委任)

第11条 この条例に定めるもののほか、博物館の管理に関する事項は、教育委員会規則で定める。

(以下附則省略)

別表(第9条関係)

1 通常展示の入館料

区 分	金 額
個人(一般人に限る。)	1人1回につき 180円
団体(一般人の団体であって20人以上のものに限る。)	1人1回につき 150円

2 特別展示(博物館が主催して行う特別の企画による展示をいう。)の入館料

展示に要する経費を勘案して教育委員会が別に定める額

3 展示室等使用料

区 分	金 額
第1展示室	1日につき 13,300円 半日につき 6,650円
第2展示室	1日につき 13,300円 半日につき 6,650円
第3展示室	1日につき 10,380円 半日につき 5,190円
講 堂	1日につき 5,320円 半日につき 2,660円
会 議 室	1時間につき 270円

備考

- 1 この表中「1日」とは午前9時から午後5時までをいい、「半日」とは午前9時から午後1時まで又は午後1時から午後5時までをいう。
- 2 午後5時を超えて展示室又は講堂を利用するときは、この表に定める使用料の額に、次の表の左欄に掲げる区分に応じてそれぞれ同表の右欄に掲げる額の使用料を加算する。この場合において、利用時間が1時間未満であるとき、又は利用時間に1時間未満の端数があるときは、1時間として計算するものとする。

区 分	金 額
第1展示室	1時間につき 1,660 円
第2展示室	1時間につき 1,660 円
第3展示室	1時間につき 1,300 円
講 堂	1時間につき 660 円

- 3 暖房又は冷房をしたときは、この表に定める使用料（備考2により加算した使用料を含む。）の額に当該額の2割に相当する額を加算する。

○鳥取県立博物館協議会に関する条例（昭和33年4月1日鳥取県条例第16号）

（設置）

第1条 博物館法（昭和26年法律第285号）第23条第1項の規定に基づき、鳥取県立博物館に鳥取県立博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

（定数）

第2条 協議会の委員（以下「委員」という。）の定数は、15人以内とする。

（任命の基準）

第3条 委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から任命する。

（任期）

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（雑則）

第5条 この条例に定めるもののほか、協議会に関し必要な事項は、協議会が定める。

（以下附則省略）

○鳥取県立博物館の管理運営に関する規則（昭和47年9月29日鳥取県教育委員会規則第7号）

（趣旨）

第1条 この規則は、鳥取県立博物館の設置及び管理に関する条例（昭和47年鳥取県条例第29号。以下「条例」という。）第2条の規定により設置された鳥取県立博物館（以下「博物館」という。）の管理運営に関し必要な事項を定めるものとする。

（内部組織及び分掌事務）

第2条 博物館に、総務課及び学芸課を置く。

2 各課または室の分掌事務は、次のとおりとする。

総務課

- （1）博物館の施設の管理に関すること。
- （2）博物館協議会に関すること。
- （3）庶務に関すること。

- (4) その他他課の所掌に属しないこと。

学芸課

- (1) 博物館資料の収集、保管及び展示に関すること。
(2) 博物館資料の利用の指導、助言及び普及に関すること。
(3) 博物館資料の調査研究に関すること。
(4) その他博物館の事業に関すること。

(職制)

第3条 博物館に館長を、課に課長を置く。

- 2 館長又は課長の職務を補佐し、これらの者に事故があるときにその職務を代行させるため必要があると認めるときは、博物館に副館長を、課に課長補佐を置くことができる。

(職員の種類)

第4条 博物館の職員（臨時又は非常勤の職員を除く。以下同じ。）の種類は、事務職員及び技術職員とする。

(職員の職)

第5条 博物館の職員の職は、別表のとおりとする。

(職員の分担事務)

第6条 職員の分担事務は、館長が定め、教育長に報告しなければならない。

(利用の申込み等)

第7条 博物館の展示室、講堂及び会議室（以下「展示室等」という。）を利用しようとする者は、様式第1号による利用申込書を教育委員会に提出しなければならない。

- 2 博物館に入館して博物館資料を観覧しようとする者の利用の申込みについては、教育委員会が別に定めるところによる。
3 教育委員会は、博物館の利用の許可をしたときは、展示室等を利用する者に対しては様式第2号により通知し、博物館に入館して博物館資料を観覧する者（一般人に限る。）に対しては様式第3号による入館券を交付するものとする。

(許可申請)

第8条 条例第6条第1項第2号の許可を受けようとする者は、様式第4号による許可申請書を教育委員会に提出しなければならない。

- 2 条例第6条第1項第4号の許可を受けようとする者は、様式第5号による許可申請書を教育委員会に提出しなければならない。

(使用料の減免)

第9条 博物館の使用料の減免を受けようとする者は、様式第6号による減免申請書を教育委員会に提出しなければならない。ただし、教育委員会が別に定める場合は、この限りでない。

(委任)

第10条 この規則に定めるもののほか、博物館の管理運営に関し必要な事項は、教育委員会の承認を得て、館長が別に定める。

（以下附則及び様式省略）

別表（第5条関係）

- 1 事務職員又は技術職員をもって充てる職
館長・副館長・課長・課長補佐・主幹・係長・副主幹
- 2 事務職員をもって充てる職
主事
- 3 技術職員をもって充てる職

主幹学芸員・主任学芸員・学芸員・学芸員補・専門員・機械技師・電気技師・自動車整備士・運転士

○県立学校の授業料等及び社会教育施設の使用料の減免に関する規則（抄）

（昭和52年3月30日鳥取県規則第15号）

（目的）

第1条 この規則は、鳥取県立学校（以下「県立学校」という。）の授業料（通信制の課程にあつては、受講料。以下同じ。）、入学料及び入学選抜手数料（以下「授業料等」という。）並びに鳥取県立博物館及び鳥取県立青少年社会教育施設（以下「社会教育施設」という。）の使用料の減免に関し必要な事項を定めることを目的とする。

（授業料等及び使用料の減免）

第2条 県立学校の授業料等及び社会教育施設の使用料の減免は、次の表の中欄に掲げる授業料等又は使用料について行うものとし、当該授業料等又は使用料の減免を行うことができる場合は、それぞれ同表の右欄に定める事由に該当する場合とする。

区 分	授業料等又は使用料	減 免 事 由
鳥取県立博物館	通常展示の入館料及び特別展示の入館料	1 幼児、児童、生徒又は学生（以下「学生等」という。）の引率者が教育課程に基づく教育活動として観覧するとき。 2 身体障害者手帳の交付を受けた者、療育手帳の交付を受けた者、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者、障害福祉サービス受給者証の交付を受けた者その他知事が定める基準に該当する心身に障がい有する者（以下「障がい者」という。）及びその介護者が観覧するとき。 3 難病の患者に対する医療等に関する法律（平成26年法律第50号）第7条第4項の規定による医療受給者証の交付を受けた者（以下「難病患者」という。）及びその介護者が観覧するとき。 4 70歳以上の者が観覧するとき。 5 介護保険法（平成9年法律第123号）の規定による要介護認定又は要支援認定を受けた者（以下「要介護者等」という。）及びその介護者が観覧するとき。 6 その他教育、学術及び文化の振興を図るため知事が特に必要があると認めたとき。
	通常展示の入館料	特別展示その他入館料又はこれに類するものを徴収する展示を観覧する者が当該利用の日に通常展示を観覧するとき。

鳥取県立博物館	展示室等使用料 (冷房若しくは暖房をしたとき、又は照明をしたときに加算すべき部分を除く。)	1 芸術文化団体が芸術又は文化の振興のために行う公演、展示、講演、講習等のための催し(実費を超える額の入場料又はこれに類するものを徴収しないものに限る。)のために利用するとき。 2 社会教育団体が社会教育活動として行う講習会、講演会、展示会その他の集会等(実費を超える額の入場料又はこれに類するものを徴収しないものに限る。)のために利用するとき。 3 障がい者の社会参加を促進すると認められるとき。 4 難病患者の社会参加を促進すると認められるとき。 5 70歳以上の者の社会参加を促進すると認められるとき。 6 要介護者等の社会参加を促進すると認められるとき。 7 その他教育、学術及び文化の振興を図るため知事が特に必要があると認めたとき。
	展示室等使用料	学校教育法(昭和22年法律第26号)第1条に規定する学校、同法第124条に規定する専修学校、同法第55条第1項の規定により指定された技能教育のための施設若しくは児童福祉法(昭和22年法律第164号)第7条第1項に規定する保育所若しくは幼保連携型認定こども園又は教育に関する活動を行う団体であつて知事が別に定める基準に該当するもの(以下「学校等」という。)が、学生等が行う公演、学生等の作品の展示等の文化芸術に関する行事(学年(これに相当するものとして知事が別に定めるものを含む。)単位以上の規模で行うこと、実費を超える額の入場料又はこれに類するものを徴収しないことその他の知事が別に定める要件に該当するものに限る。)のために利用するとき。

(減免の申請手続等)

第3条 県立学校の授業料等及び社会教育施設の使用料の減免の申請手続その他必要な事項は、別に定める。

(以下附則省略)

鳥取県立博物館年報

令和7年度 No. 54

令和8年10月 発行

鳥取県立博物館

〒680-0011 鳥取市東町二丁目124

TEL (0857) 26-8042

FAX (0857) 26-8041

印刷 有限会社 蜚光社
